

院長室

【学会】

中尾浩一「ICU/CCUマネジメント：COVID-19パンデミックを越えて」第31回日本心血管インターベンション治療学会学術集会CVIT2023 2023年8月(福岡・WEB)

中尾浩一「医療DXがもたらすパラダイムシフト～「価値中心の医療」を探る～」第13回日本医療マネジメント学会愛媛県支部学術集会 2023年9月(今治)

中尾浩一「第8次医療計画と地域医療連携～急性期病院の立場から～」保険医協会医療連携シンポジウム 2023年7月(熊本)

中尾浩一「病院機能の最適化を探る～環境の変化をいかに適応するか～」病院管理 病院機能の最適化 2023年7月(WEB)

中尾浩一「病院経営における分散と自律～デジタル化時代のリーダーシップを考える～」第6回KJAC(Keio and J&J Hospital Management Academy)〈基調講演〉アフターコロナを乗り切るためのリーダーシップのあるべき姿～ミドルからトップリーダーへの覚悟の変遷～ 2023年8月(WEB)

中尾浩一「データ駆動型社会と医療の未来～私たちのファクトフルネス～」亀田総合病院学術講演会 2023年10月(鴨川)

中尾浩一「トップマネジメント研修 事例紹介」厚生労働省令和5年度トップマネジメント研修 2023年11月(WEB)

中尾浩一「常時接続社会の病院マネジメント～デジタル化時代のリーダーシップを探る～」第2期病院経営プロフェッショナル育成塾 2023年11月(WEB)

中尾浩一「データ駆動型病院マネジメントを探る～アライアンス連携と年次行動計画～」地方独立行政法人東京都立病院機構 病院幹部マネジメント研修 2024年3月(東京・WEB)

【座長・司会】

中尾浩一 コメンテーター 第134回日本循環器学会九州地方会〈会長特別企画2 九州から診療研究を再興する！〉 2023年6月(熊本)

中尾浩一 座長 第31回日本心血管インターベンション治療学会学術集会〈医療経済-1 PCIの費用対効果(過去・現在・未来)〉 2023年8月(熊本)

中尾浩一 コメンテーター 第31回日本心血管インターベンション治療学会学術集会〈医療経済-2 ACSの社会経済(SDGsを目指す)〉 2023年8月(熊本)

中尾浩一 座長 第23回日本クリニカルバス学会学術集会〈口演25 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)2〉 2023年11月(熊本)

中尾浩一 座長 第36回日本冠疾患学会学術集会〈合同シンポジウム3 虚血性心疾患に対する集学的治療-hybrid therapyの現状と将来〉 2023年11月(熊本)

中尾浩一 座長 第76回済生会学会〈特別講演 感染症の歴史と北里柴三郎の戦い〉 2024年1月(熊本)

【その他】

中尾浩一 講師「デジタル化時代の医療安全ガバナンス～データ駆動型マネジメントを探る～」2023年度特定機能病院管理者研修[動画教材] 2023年8月

外科

【原著論文】

Kiyozumi Y, Yamaguchi T, Ichikawa N, Homma S, Ikeda K, Inada R, Otsuka K, Furutani A, Iijima H, Watanabe M, Taketomi A, Naitoh T, EnSSURE study group collaborators in the Japan Society of Laparoscopic Colorectal Surgery

「Endoscopic Surgical Skill Qualification System: propensity-score matched cohort analysis of accredited supervisors in laparoscopic rectal cancer surgery.」 *Br J Surg* 2023年.110(12):1834-1839

Arima K, Uemura N, Tsuneyoshi K, Fujita H, Kuroki H, Uemura S, Hanada N, Baba H, Komohara Y 「Microsatellite Instability-high Signet Ring Cell Carcinoma of the Colon Treated With Immunotherapy: Report of a Case. 」 *Anticancer Res.* 2023年.43(10):4729-4733 DOI:10.21873/anticancerres.16669

Daisuke Izumi, Souya Nunobe, Naoki Ishizuka, Taisuke Yagi, Masaru Hayami, Rie Makuuchi, Manabu Ohashi, Masayuki Watanabe, Takeshi Sano 「Identification of the factor affecting learning curves of laparoscopic gastrectomy through the experience at a Japanese high- volume center over the last decade」 *Annals of Gastroenterological Surgery* 2024年 DOI:10.1002/ags3.12782

Hu X, Yasuda T, Yasuda-Yosihara N, Yonemura A, Umemoto T, Nakachi Y, Yamashita K, Semba T, Arima K, Uchihara T, Nishimura A, Bu L, Fu L, Wei F, Zhang J, Tong Y, Wang H, Iwamoto K, Fukuda T, Nakagawa H, Taniguchi K, Miyamoto Y, Baba H, Ishimoto T 「Downregulation of 15-PGDH enhances MASH-HCC development via fatty acid-induced T-cell exhaustion.」 *JHEP Rep* 2023年.5(12):100892 DOI:10.1016/j.jhepr.2023.100892

Zhao M, Lau MC, Haruki K, Väyrynen JP, Gurjao C, Väyrynen SA, Dias Costa A, Borowsky J, Fujiyoshi K, Arima K, Hamada T, Lennerz JK, Fuchs CS, Nishihara R, Chan AT, Ng K, Zhang X, Meyerhardt JA, Song M, Wang M, Giannakis M, Nowak JA, Yu KH, Ugai T, Ogino S 「Bayesian risk prediction model for colorectal cancer mortality through integration of clinicopathologic and genomic data.」 *NPJ Precis Oncol* 2023年.7(1):57 DOI:10.1038/s41698-023-00406-8

【著書・総説】

Katsunori IMAI, Marc-Antoine ALLARD, Rene ADAM 「Chapter10.ALPPS versus two-stage hepatectomy」 *Safe major hepatectomy after preoperative liver regeneration* (Edited by Masatoshi Makuuchi and Yoshihiro Sakamoto) Academic Press 2024年:139-147

Katsunori IMAI, Hideo BABA 「Initially unresectable colorectal liver metastases: the best therapeutic regimens」 *Lancet Oncol* 2023年.24(7):711-713 DOI:10.1016/S1470-2045(23)00271-1

中尾陽佑, 今井克憲, Marc-Antoine ALLARD, Rene ADAM, 馬場秀夫 「フランスにおける外科医の教育と地位」 *外科* 2023年.85(7):787-791

【学会】

Katsunori IMAI 「Treatment for advanced colorectal liver metastases, focusing on chemotherapy-induced liver injury」 *International Symposium on Hepatobiliopancreatic Surgery* 2023年6月(Milan)

富安真二郎 「当院における Surgical Rescure と Open abdominal management の現状」 第123回日本外科学会定期学術集会 2023年4月(東京・WEB)

辛島龍一 「多職種が協働することで実現する ERAS 重視の大腸切除クリニカルパス」 第123回日本外科学会定期学術集会 2023年4月(東京・WEB)

藏元一崇 「鼠径ヘルニア嵌頓における緊急手術症例の検討」 第123回日本外科学会定期学術集会 2023年4月(東京・WEB)

清住雄希 「大腸癌のリンパ節転移予測診断における Dual energy CT の有用性」 第123回日本外科学会定期学術集会 2023年4月(東京・WEB)

伊東山瑠美 「当科における虫垂原発粘液産生腫瘍の切除例に関する検討」 第123回日本外科学会定期学術集会 2023年4月(東京・WEB)

秋山貴彦 「D3郭清を伴う腹腔鏡補助下S状結腸・直腸切除術における左結腸動脈温存の意義の検討」 第123回日本外科学会定期学術集会 2023年4月(東京・WEB)

大町一樹 「高齢の胃癌患者に対する腹腔鏡下胃全摘術の安全性に対する検討」 第123回日本外科学会定期学術集会 2023年4月(東京・WEB)

塚本雅代「腹腔鏡下左肝切除術における肝門処理」第123回日本外科学会定期学術集会 2023年4月(東京・WEB)

辛島龍一「山岳ガイドの心構えで考える鼠径部ヘルニアの手術アプローチ」第21回日本ヘルニア学会 2023年5月(大阪)

富安真二郎「Laparoscopic liver resection and lymph node dissection for gallbladder cancer (lower than cT2N0)」第35回肝胆膵外科学会 2023年6月(東京・WEB)

塚本雅代「The feasibility of laparoscopic surgery for suspected gallbladder cancer」第35回肝胆膵外科学会 2023年6月(東京・WEB)

富安真二郎「遠位側胆管癌の予後不良・再発危険因子」第78回日本消化器外科学会総会 2023年7月(函館・WEB)

泉 大輔「High-volume centerにおける直近11年間の腹腔鏡下胃切除レジデント教育とラーニングカーブに影響する因子」第78回日本消化器外科学会総会 2023年7月(函館・WEB)

辛島龍一「難症例に対する私の工夫:骨盤骨折術後鼠径ヘルニアと再々再発膀胱ヘルニア」第78回日本消化器外科学会総会 2023年7月(函館・WEB)

藏元一崇「小腸・大腸穿孔に伴う汎発性腹膜炎術後に縫合不全をきたした症例の検討」第78回日本消化器外科学会総会 2023年7月(函館・WEB)

清住雄希「術後補助化学療法を要しないpStage I-IIA 大腸癌の再発予測因子に関する検討」第78回日本消化器外科学会総会 2023年7月(函館・WEB)

塚本雅代「当科における胆嚢癌に対する腹腔鏡下胆嚢悪性腫瘍手術の経験」第78回日本消化器外科学会総会 2023年7月(函館・WEB)

下川琢也「診断までに時間を要した上行結腸癌による骨髄腫症の1例」第78回日本消化器外科学会総会 2023年7月(函館・WEB)

清住雄希「神経因性大腸機能障害に起因する難治性排便障害に対する経肛門的洗腸療法の有用性」第78回日本大腸肛門病学会学術集会 2023年11月(熊本・WEB)

塚本雅代「女性外科医が携わる腹腔鏡下肝切除術と働き方改革」第36回日本内視鏡外科学会総会 2023年12月(横浜・WEB)

清住雄希「大腸憩室炎に対する内視鏡手術の治療成績」第36回日本内視鏡外科学会総会 2023年12月(横浜・WEB)

泉 大輔「High volume centerにおける修練後のロボット胃切除の導入と短期成績」第36回日本内視鏡外科学会総会 2023年12月(横浜・WEB)

松本晃太郎, 岩下明日香, 小妻幸男, 田崎年晃, 富安真二郎, 副島秀久「腹腔鏡下臍頭十二指腸切除術(ロボット支援手術を含む)の保険償還価格及び費用的側面から見た現状」第36回日本内視鏡外科学会総会(パネルディスカッション)高難度の肝胆膵内視鏡外科手術は本当に患者のためになっているか 2023年12月(横浜・WEB)

八木泰佑, 酒匂照生, 塚本雅代, 有馬浩太, 清住雄希, 泉 大輔, 山村謙介, 今井克憲, 富安真二郎, 馬場秀夫「残胃癌の手術成績の検討」第96回胃癌学会総会 2024年2月(京都・WEB)

泉 大輔「High volume centerにおける修練後のロボット胃切除の導入と短期成績」第20回日本消化管学会総会学術集会 2024年2月(宜野湾・WEB)

清住雄希「市中病院におけるロボット支援下直腸切除術の導入と短期成績」第20回日本消化管学会総会学術集会 2024年2月(宜野湾・WEB)

八木泰佑, 酒匂照生, 塚本雅代, 有馬浩太, 清住雄希, 泉 大輔, 山村謙介, 今井克憲, 富安真二郎, 馬場秀夫「当科におけるロボット支援下幽門保存胃切除導入後の手術成績」第20回日本消化管学会総会学術集会 2024年2月(宜野湾・WEB)

酒匂照生「外傷性膵損傷に対してHALS下で尾側膵切除を施行した1例」第196回熊本外科集談会 2023年9月(熊本)

【勉強会・セミナー】

今井克憲「巨大肝癌に対する Anterior approach - 特に Hanging maneuver 併用の手技の有用性 -」第59回日本肝癌研究会 2023年7月(大阪)

塚本雅代「ミラノ内肝細胞癌に対する腹腔鏡下肝切除と腹腔鏡下ラジオ波凝固療法との臨床成績の比較」第42回 Microwave Surgery 研究会 2023年9月(山鹿)

【座長・司会等】

今井克憲 座長 第78回日本消化器外科学会総会(膵臓 合併症3) 2023年7月(熊本)

今井克憲 座長 第122回日本消化器病九州支部例会(研修医発表「肝・胆・膵」5) 2023年11月(熊本)

消化器内科

【学会】

糸島 尚, 吉田健一, 上原正義「当院における抗血小板薬内服等患者に対する大腸ポリープ内視鏡治療の外来移行の影響評価」JDDW2023 2023年11月(神戸)

前田大樹, 浦田淳資, 古川歩生, 糸島 尚, 山邊 聡, 上川健太郎, 上原正義「当院における切除不能悪性肝門部胆管狭窄における経乳頭内視鏡的ステントの現状」JDDW2023 2023年11月(神戸)

水田貴大, 工藤康一「当院におけるLEN-TACE sequential 治療の成績と検討」第122回日本消化器病学会九州支部例会 2023年11月(那覇)

【勉強会・セミナー】

豊田俊徳, 工藤康一「当院におけるLEN-TACE sequential 治療の成績と検討」LEN-TACE Seminar in 熊本 2023年8月(熊本)

工藤康一, 占部裕巳, 江口剛人, 池田 理「術後難治性乳び腹水に対し経鼠径リンパ節穿刺下リンパ管造影が有効であった1例」第1回熊本カテーテル低侵襲血管内治療e-カンファレンス 2023年11月(熊本・WEB)

【座長・司会等】

上原正義 司会 第30回日本大腸検査学会九州支部例会(ディスカッションセッション「内視鏡室における技師の立ち位置」) 2023年8月(熊本)

上原正義 座長 第76回済生会学会(一般演題消化器) 2024年1月(熊本)

上川健太郎 座長 第13回九州ERCP-EUS研究会(特別講演 膵嚢胞性疾患の診断とサーベイランス) 2023年12月(熊本)

工藤康一 座長 第30回日本門脈圧亢進症学会総会(一般演題「静脈瘤2」) 2023年9月(熊本)

工藤康一 司会 第189回熊本消化器画像研究会 特別講演会(黒松教授)〈肝腫瘍性病変の画像診断～超音波検査の有用性～〉 2023年11月(熊本)

工藤康一 座長 第42回熊本肝癌研究会(一般演題) 2024年2月(熊本・WEB)

整形外科

【原著論文】

安樂喜久「ステム周囲骨折の骨折形態および発生率に及ぼす因子に関する検討」骨折 2023年.45(1):275

上川将史「Crowe group III/IV 臼蓋形成不全股に対するDAA-THAの経験」整形外科と災害外科 2023年.71(3):418-420

中瀬啓太「膝窩動脈損傷を合併した下肢多発骨折の一例」整形外科と災害外科 2023年.72(3):391-394

【学会】

安樂喜久「働き方改革と業務改善－病院総合医によるフロアマネジメント－」第96回日本整形外科学会学術総会 2023年5月(横浜・WEB)

安樂喜久「TKA周囲骨折-プレート・髓内釘の使い分け-」第49回日本骨折治療学会 2023年6月(静岡・WEB)

安樂喜久「プロジェクト48:3次救急病院における大腿骨近位部骨折患者の早期手術への取り組みと今後の課題について」第49回日本骨折治療学会 2023年6月(静岡・WEB)

安樂喜久「TKA周囲骨折に対する治療戦略 髓内釘とプレートの使い分け」第102回熊本整形外科医会 2023年6月(熊本)

石川洸大「国産collared Full HA stem UNIVERSIAの短期治療成績」第102回熊本整形外科医会 2023年6月(熊本)

【勉強会・セミナー】

安樂喜久「大腿骨頸部骨折に対する人工骨頭置換術」第18回奈良鏡視下・低侵襲手術スキルアップセミナー 2023年5月(橿原)

安樂喜久「脛骨プラト-骨折における膝関節鏡の有用性」第18回奈良鏡視下・低侵襲手術スキルアップセミナー 2023年5月(橿原)

安樂喜久「Classical DAA in Saiseikaikumamoto」地域コラボレーション企画(ビー・ブラウンエースクラブ株式会社) 2023年6月(熊本)

安樂喜久「大腿骨ステム周囲骨折の治療戦略」第47回熊本股関節研究会 2023年6月(熊本)

安樂喜久「UNIVERSIAの短期治療成績」第3回UNIVERSIA臨床評価会議 2023年8月(東京)

安樂喜久「大腿骨インプラント周囲骨折」第90回JABO研修会 2023年8月(東京)

【座長・司会等】

安樂喜久 座長 第49回日本骨折治療学会〈ヌーンタイムレクチャー Periprosthetic Fractures-treatment options and outcomes〉 2023年6月(静岡・WEB)

呼吸器外科

【学会】

Masakazu Yoshioka「Bronchial Artery Sparing-Robot Assisted Right Lower Lobectomy」16th Asia Pacific Congress of Endoscopic & Laparoscopic Surgeons of Asia 2023年10月(Turkey)

吉岡正一, 岩谷和法, 隈元清仁「臓器領域にとらわれない施設全体でのロボット手術品質管理と技術向上および呼吸器外科領域への関わりについて」第123回日本外科学会定期学術集会 2023年4月(東京・WEB)

吉岡正一, 岩谷和法, 隈元清仁「胸腔鏡補助下右肺上葉切除後に生じた上縦隔からの乳び漏に対し、再手術を行い、心嚢膜被覆で治癒した肺癌症例」第40回日本呼吸器外科学会学術集会 2023年7月(新潟)

岩谷和法, 隈元清仁, 吉岡正一「腫瘍径5cm以上の縦隔腫瘍に対するロボット支援下手術」第40回日本呼吸器外科学会学術集会 2023年7月(新潟)

吉岡正一, 岩谷和法, 隈元清仁「低侵襲手術においてGod Handは必要ない」第76回日本胸部外科学会定期学術集会 2023年10月(名古屋)

呼吸器内科

【原著論文】

Ichikado K, Ichiyasu H, Iyonaga K, Kawamura K, et al.「An observational cohort study of interstitial lung abnormalities (ILAs) in a large Japanese health screening population (Kumamoto ILA study in Japan: KILA-J)」BMC Pulm Med. 2023年.23(1):199

Ichikado K, Kotani T, Kondoh Y, et al.「Clinical efficacy and safety of multipotent adult progenitor cells

- (invivestrocel) for acute respiratory distress syndrome (ARDS) caused by pneumonia: a randomized, open-label, standard therapy-controlled, phase 2 multicenter study (ONE-BRIDGE)] *Stem Cell Res Ther* 2023年.14(1):217
- akata Y, Saito G, Sakata S, Oya Y, Tamiya M, Suzuki H, Shibaki R, Okada A, Yokoyama T, Matsumoto H, Otsuki T, Sato Y, Junji U, Tsukita Y, Inaba M, Ikeda H, Arai D, Maruyama H, Hara S, Tsumura S, Morinaga J, Sakagami T
[Osimertinib as first-line treatment for elderly patients with advanced EGFR mutation-positive non-small cell lung cancer in a real-world setting (OSI-FACT-EP)] *Lung Cancer* 2023年.186:107426
- Anan K, Kataoka Y, Ichikado K, Kawamura K, Yasuda Y, Hisanaga J, Nitawaki T, Yamamoto Y [Algorithms Identifying Patients With Acute Exacerbation of Interstitial Pneumonia and Acute Interstitial Lung Diseases Developed Using Japanese Administrative Data.] *Cureus* 2024年.16(1):e53073
- Kensuke Nakagawa, Hirofumi Kamata, Shotaro Chubachi, Ho Namkoong, kodai kawamura et al. [Impact of respiratory bacterial infections on mortality in Japanese patients with COVID-19: a retrospective cohort study] *BMC Pulm Med.* 2023年.23(1):146
- Nakagawara K, Kamata H, Chubachi S, Namkoong H, Kawamura K Japan COVID-19 Task Force [Diagnostic significance of secondary bacteremia in patients with COVID-19.] *Jornal of infection and chemotherapy* 2023年.26(4):422-426
- Ryuya Eda,hiro, Yuya Shirai, Yusuke Takeshima, Japan covid-19 task force Kodai Kawamura, Kazuya Ichikado, Kenta Nishiyama, Hiroyuki Muranaka, Kazunori Nakamura [Single-cell analyses and host genetics highlight the role of innate immune cells in COVID-19 severity] *Nat Genet* 2023年.55(5):753-767
- Yasushi Goto, Kodai Kawamura, Tatsuro Fukuhara, Yukiko Namba, Keisuke Aoe, Takehito Shukuya, Takeshi Tsuda, Melissa L. Santorelli, Kazuko Taniguchi, Tetsu Kamitani, Masato Irisawa, Kingo Kanda, Machiko Abe, Thomas Burke PharmD, Hiroshi Nokihara [Health Care Resource Use Among Patients with Advanced Non-Small Cell Lung Cancer in Japan, 2017-2019] *Current Therapeutic Research* 2023年.99:100712
- Ito Y, Anan K, Awano N, Kataoka Y, Johkoh T, Fujimoto K, Ichikado K, et al. [Skeletal muscle atrophy and short-term mortality in patients with acute exacerbation of idiopathic pulmonary fibrosis: an observational cohort study] *Respiratory Investigation* 2023年.61(4):371-378
- Shiroshita A, Kimura Y, Yamada A, Shirakawa C, Yue C, Suzuki H, Anan K, Sato K, Nakashima K, Takeshita M, Okuno T, Nitawaki T, Igei H, Suzuki J, Tomii K, Ohgiya M, Kataoka Y [Effectiveness of immediate Video-Assisted thoracoscopic surgery for empyema: A multicentre, retrospective cohort study] *Respiration* 2023年.102(9):821-832
- Kataoka K, Nishiyama O, Ogura T, Mori Y, Kozu R, Arizono S, Tsuda T, Tomioka H, Tomii K, Sakamoto K, Ishimoto H, Kagajo M, Ito H, Ichikado K, et al. [Long-term effect of pulmonary rehabilitation in idiopathic pulmonary fibrosis: a randomised controlled trial] *Thorax* 2023年.78(8):784-791
- Kamijo K, Ishida K, Oide S, Anan K, Taito S, Kataoka Y, Chikazawa K [Efficacy and Safety of the Surgery-First Approach Compared to the Chemotherapy-First Approach for Treating Low-Risk Gestational Trophoblastic Neoplasia: A Systematic Review and MetaAnalysis] *Cureus* 2023年.15(9):e45726
- Kataoka Y, Taito S, Yamamoto N, So R, Tsutsumi Y, Anan K, Banno M, Tsujimoto Y, Wada Y, Sagami S, Tsujimoto H, Nishashi T, Takeuchi M, Terasawa T, Iguchi M, Kumasawa J, Ichikawa T, Furukawa R, Yamabe J, Furukawa TA
[An open competition involving thousands of competitors failed to construct useful abstract classifiers for new diagnostic test accuracy systematic reviews] *Res Synth Methods* . 2023年.14(5):707-717
- Shiroshita A, Anan K, Takeshita M, Kataoka Y [Systemic steroid therapy for pneumonic chronic obstructive pulmonary disease exacerbation: A retrospective cohort study] *PLoS One* 2023年.18(9):e0290647
- COVID-19 Host Genetics Initiative. Kodai kawamura et al. [A second update on mapping the human genetic architecture of COVID-19.] *Nature* 2023年.621:7977
- Isobe K, Nakamura Y, Sakamoto S, Tomii K, Takimoto T, Miyazaki Y, Matsumoto M, Sugino K, Ichikado K, et al. [Immune checkpoint inhibitors in patients with lung cancer having chronic interstitial pneumonia] *ERJ Open Res* 2024年.10(2):00981-2023 DOI:10.1183/23120541.00981-2023

Mok T, Nakagawa K, Park K, Ohe Y, Girard N, Kim HR, Wu YL, Gainor J, Lee SH, Chiu CH, Kim SW, Yang CT, Wu CL, Wu L, Lin MC, Samol J, Ichikado K, et al. 「Nivolumab Plus Chemotherapy in Epidermal Growth Factor Receptor-Mutated Metastatic Non-Small-Cell Lung Cancer After Disease Progression on Epidermal Growth Factor Receptor Tyrosine Kinase Inhibitors: Final Results of CheckMate 722」 J Clin Oncol 2024年.42(11):1252-1264

Yuta Matsubara, Hiroki Kiyohara, kodai kawamura Japan COVID-19 Task Force 「Gastrointestinal symptoms in COVID-19 and disease severity: a Japanese registry-based retrospective cohort study」 Journal of Gastroenterology 2024年.59(3):195-208

【著書・総説】

Kodai Kawamura 「Macrolides in Acute Respiratory Distress Syndrome and Acute Lung Injury」 Macrolides as Immunomodulatory Agents. Progress in Inflammation Research (Editors: Bruce K. Rubin, Masaharu Shinkai) Springer 2024年.92:177-194

Kazunori Nakamura, Yukio Fujita, Hao Chen, Kohei Somekawa, Fumihiko Kashizaki, Harumi Koizumi, Kenichi Takahashi, Nobuyuki Horita, Yu Hara, Shigeo Muro, Takeshi Kaneko 「The Effectiveness and Safety of Long-Term Macrolide Therapy for COPD in Stable Status: A Systematic Review and Meta-Analysis」 Diseases 2023年.11(4):152

阿南圭祐 「画像による r ARDS患者の病態評価」 呼吸器内科 2023年.43(5):490-497

一門和哉 「ARDS 幹細胞治療の可能性」 呼吸器内科 2023年.43(5):545-548

一門和哉 「[ARDSの治療戦略-個別化診療への道筋] 診断と鑑別 CT - 病態の理解～予後予測まで」 医学のあゆみ 2023年.286(1):24-29

一門和哉 「間質性肺炎の急性増悪に対する臨床試験」 呼吸器内科 2024年.45(1):71-73

【学会】

Anan K, Kataoka Y, Ichikado K, Kawamura K, Johkoh T, Fujimoto K, Tobino K, Tachikawa R, Ito H, Nakamura T, Kishaba T, Inomata M, Yamamoto Y 「Early tapering of corticosteroid in patients with acute exacerbation of idiopathic pulmonary fibrosis: a retrospective multi-center cohort study」 27th congress of the Asian Pacific Society of Respirology (APSR) 2023 2023年11月 (Singapore・WEB)

阿南圭祐 「びまん性肺疾患の臨床研究 保険データを使った研究」 第63回日本呼吸器学会学術講演会 2023年4月 (東京・WEB)

一門和哉, 小谷 透, 近藤康博, 今中秀光, 上甲 剛, 藤本公則, 布宮 伸, 川山智隆, 澤田昌典, 田坂定智, 橋本 悟 「肺炎に起因するARDSに対するHLCM051の第2相非盲検無作為化比較試験: One-Bridge」 第63回日本呼吸器学会学術講演会 2023年4月 (東京・WEB)

一門和哉, 小谷 透, 近藤康博, 今中秀光, 上甲 剛, 藤本公則, 布宮 伸, 川山智隆, 澤田昌典, 田坂定智, 橋本 悟 「肺炎に起因するARDSに対するHLCM051の有効性: 傾向スコアマッチングによるヒストリカルコントロールとの比較」 第63回日本呼吸器学会学術講演会 2023年4月 (東京・WEB)

一門和哉 「COVID-19 ARDSとnon-COVID肺炎ARDS: 類似点と相違点」 第63回日本呼吸器学会学術講演会 2023年4月 (東京・WEB)

坂田能彦, 藤本大智, 柴木亮太, 仲地一郎, 荒井大輔, 宮内栄作, 突田容子, 神宮直樹, 木島貴志, 田宮基裕, 川名祥子, 原 聡志, 齋藤 合, 佐藤悠城, 横山俊秀, 坂田晋也, 谷口善彦, 秦 明登, 松本啓孝, 山口哲平, 山本信之 「軽度特発性間質性肺炎を合併した切除不能な小細胞肺癌患者に対する初回治療としてのデュルバルマブ/エトポシド/カルボプラチン療法の安全性及び有効性を探索する試験: DREAM 試験」 第64回日本肺癌学会学術集会 2023年11月 (千葉)

軒原 浩, 青江啓介, 藤田浩平, 川村宏大, 荒井大輔, 磯部和順, 松本啓孝, 谷口加寿子, Melissa L. Santorelli, 後藤 悌 「Advanced NSCLC treatment patterns after introduction of IO-combination regimens in the real world」 第64回日本肺癌学会学術集会 2023年11月 (千葉)

阿南圭祐, 片岡裕貴, 一門和哉, 川村宏大, 保田祐子, 久永純平, 仁田脇辰哉, 山本洋介 「日本のDPCデータを用いて開発された急性間質性肺疾患および間質性肺炎急性増悪患者を特定するアルゴリズム」 日本臨床疫学会 第6回年次学術集会 2023年11月 (東京)

一門和哉, 一安秀範, 彌永和宏, 川村宏大, 保田祐子, 阿南圭祐, 岡林比呂子, 坂上拓郎「肺間質異常(ILA)症例へのWebを用いた3施設間多分野合議(MDD)の有用性」第76回済生会学会 2024年1月(熊本)

糖尿病科

【学会】

松尾靖人, 星乃明彦, 下田誠也, 荒木栄一「当院における経口セマグルチドの使用実態と有用性の検討」第61回日本糖尿病学会九州地方会 2023年12月(熊本・WEB)

【座長・司会等】

松尾靖人 座長 第76回済生会学会(ランチョンセミナー 2型糖尿病治療における早期治療の重要性について) 2024年1月(熊本)

腎臓科

【学会】

神吉智子, 江口剛人, 板井陽平, 早田 学, 副島一晃「肺結核を合併した結核性CAPD腹膜炎の一例」第68回日本透析医学会学術集会 2023年6月(神戸・WEB)

早田 学, 江口剛人, 板井陽平, 岡村亮太, 吉田 豊, 木庭 薫, 副島一晃「当院における腹膜透析治療のCQI活動」第29回日本腹膜透析医学会学術集会(シンポジウム)PDにおけるCQI(Continuous Quality Improvement)活動 2023年9月(東京)

江口剛人, 板井陽平, 早田 学, 神吉智子, 副島一晃「腹膜透析関連腹膜炎治療後に腹膜透析+血液透析併用療法に移行した二例」第29回日本腹膜透析医学会学術集会 2023年9月(東京)

【勉強会・セミナー】

早田 学「済生会熊本病院における末期腎不全患者の地域連携について」第一回地域医療Discussion 2023年4月(WEB)

早田 学「熊本の透析事情と腹膜透析連携に向けて」腹膜透析の連携について考える会in熊本 2023年7月(熊本・WEB)

早田 学「心不全合併の透析患者の管理」八で∞の透析TAVI連携セミナー 2023年8月(熊本・WEB)

岡村亮太「腹膜透析離脱につながる注意すべき病態」第4回腹膜透析セミナー 2023年11月(WEB)

【座長・司会等】

副島一晃 座長 第68回日本透析医学会学術集会(バスキュラーアクセス/合併症) 2023年6月(神戸・WEB)

副島一晃 司会 第29回日本腹膜透析医学会学術集会(腹膜透析基礎セミナー7 CAPD療法を成功に導くために整えておきたい体制) 2023年10月(熊本)

副島一晃 座長 第29回日本腹膜透析医学会学術集会(一般演題17 薬物療法/運動療法) 2023年10月(熊本)

副島一晃 座長 第27回日本透析アクセス医学会学術集会(一般演題12 VA合併症1) 2023年11月(熊本)

副島一晃 座長 第29回透析バスキュラーアクセスインターベンション治療医学会学術集会(一般演題4 メディカルスタッフ、アクセス機能) 2024年3月(熊本)

副島一晃 司会 第11回九州アクセスライブフォーラム(ライブセミナー I DCB) 2023年9月(福岡・WEB)

副島一晃 座長 第6回済生会透析セミナーin横浜(基調講演 多職種で支える透析医療) 2024年2月(熊本)

副島一晃 ファシリテーター 第1回地域医療Discussion(腹膜透析患者さんの地域連携について) 2023年4月(WEB)

副島一晃 座長 腹膜透析の連携について考える会in熊本(熊本の透析事情と腹膜透析連携にむけて) 2023年7月(熊本・WEB)

副島一晃 座長 第20回熊本県透析施設協議会バスキュラーアクセス講演会(エコー検査のpitfall) 2023年7月(熊本)

副島一晃 座長 カネカ熊本VAIVT症例検討会〈～難症例に対峙する～〉2023年7月(熊本)

副島一晃 座長 ARNIセミナー in CKD & Hypertension〈高血圧/心不全を伴った透析患者さんに対するARNIの影響〉
2024年2月(WEB)

泌尿器科

【学会】

渡邊紳一郎, 福井秀幸, 三上 洋, 占部裕巳, 富永成一郎, 濱崎和代, 尾崎陽二郎, 石崎宏志「Analysis of early postoperative urinary continence in the experience of 1500 cases of robot-assisted laparoscopic radical prostatectomy (RARP) (ロボット支援腹腔鏡下前立腺全摘術(RARP)1500例の経験における術後早期尿禁制の検討)」第110回日本泌尿器科学会総会 2023年4月(神戸・WEB)

福井秀幸, 石崎宏志, 尾崎陽二郎, 濱崎和代, 富永成一郎, 占部裕巳, 三上 洋, 渡邊紳一郎, 安倍弘和「A case of laparoscopic native tissue repair for pelvic organ prolapse (small bowel mass) after total cystectomy in a woman (女性膀胱全摘後の骨盤臓器脱(小腸瘤)に対し腹腔鏡下修復術(native tissue repair)を行った一例)」第110回日本泌尿器科学会総会 2023年4月(神戸・WEB)

三上 洋, 石崎宏志, 尾崎陽二郎, 濱崎和代, 富永成一郎, 占部裕巳, 福井秀幸, 渡邊紳一郎「Consideration of bladder neck dissection using intraoperative echography in RARP (RARPにおける術中エコーを用いた頸部処理の考察)」第110回日本泌尿器科学会総会 2023年4月(神戸・WEB)

占部裕巳, 石崎宏志, 尾崎陽二郎, 濱崎和代, 富永成一郎, 三上 洋, 福井秀幸, 渡邊紳一郎「A case of high volume mPC in long-term remission after early DOC followed by Cabazitaxel (High volume mPCに対し早期DOC投与後にCabazitaxel投与し長期寛解状態の症例)」第110回日本泌尿器科学会総会 2023年4月(神戸・WEB)

占部裕巳, 石崎宏志, 尾崎陽二郎, 濱崎和代, 富永成一郎, 三上 洋, 福井秀幸, 渡邊紳一郎「Initial Experience with Robot Assisted Laparoscopic Radical Nephrectomy (RARN) at Saiseikai Kumamoto Hospital (済生会熊本病院におけるロボット支援下腹腔鏡下根治的腎摘除術(Robot Assisted laparoscopic Radical Nephrectomy:RARN)の初期経験)」第110回日本泌尿器科学会総会 2023年4月(神戸・WEB)

渡邊紳一郎, 福井秀幸, 三上 洋, 占部裕巳, 濱崎和代, 有菌奈穂, 石崎宏志, 眞鍋笙之介「単腎に発生した腎癌に対するロボット支援腹腔鏡下腎部分切除術(RAPN)の検討」第88回日本泌尿器科学会東部総会 2023年10月(札幌・WEB)

石崎宏志, 眞鍋笙之介, 三上 洋, 占部裕巳, 濱崎和代, 有菌奈穂, 福井秀幸, 渡邊紳一郎「外傷後の動脈性持続勃起症に対して動脈塞栓術を試行した1例」第75回西日本泌尿器科学会総会 2023年11月(松山)

眞鍋笙之介, 三上 洋, 占部裕巳, 濱崎和代, 有菌奈穂, 石崎宏志, 福井秀幸, 渡邊紳一郎「原発性副甲状腺機能亢進症による高Ca血症クリーゼに対し、緊急的な副甲状腺摘除術が奏功した2例」日本泌尿器科学会第206回熊本地方会 2023年9月(熊本)

石崎宏志, 眞鍋笙之介, 三上 洋, 占部裕巳, 濱崎和代, 有菌奈穂, 福井秀幸, 渡邊紳一郎「進行腎細胞癌に対してニボルマブ+カボサニブ投与後腎摘出術を行った1例」日本泌尿器科学会第206回熊本地方会 2023年9月(熊本)

石崎宏志, 眞鍋笙之介, 三上 洋, 占部裕巳, 濱崎和代, 有菌奈穂, 福井秀幸, 渡邊紳一郎「外傷性尿道断裂に対して手術を行い排尿機能を温存できた1例」日本泌尿器科学会第207回熊本地方会 2024年3月(熊本)

眞鍋笙之介, 石崎宏志, 三上 洋, 占部裕巳, 濱崎和代, 有菌奈穂, 福井秀幸, 渡邊紳一郎「当院における前立腺導管癌の臨床的検討」日本泌尿器科学会第207回熊本地方会 2024年3月(熊本)

【勉強会・セミナー】

渡邊紳一郎, 福井秀幸, 三上 洋, 占部裕巳, 濱崎和代, 有菌奈穂, 石崎宏志, 眞鍋笙之介「当科におけるRARP成績の均てん化に向けた取り組み」第9回全国済生会泌尿器科医会スキルアップセミナー 2023年7月(京都)

渡邊紳一郎「当院のロボット支援下手術の歩み」前立腺癌 Up to Date 2023年11月(熊本)

循環器内科

【原著論文】

Taguchi E, Nishigami K, Maehara J, Konami Y, Inoue M, Suzuyama H, Kodama K, Unoki T, Horibata Y, Sawamura T, Nakao K, Sakamoto T, Koyama J 「Incidence, Risk Factors, and Treatment of Venous Thromboembolism after a Serious Disaster: The Kumamoto Twin Earthquakes.」 *Ann Vasc Dis* 2023年.16(1):54-59

Unoki Takashi, Saku Keita, Kametani Motoko, Yufu Tetsuo, Yamamuro Megumi, Taguchi Eiji, Sawamura Tadashi, Nakao Koichi, Sakamoto Tomohiro 「Three Cases of LMT-STEMI with Cardiogenic Shock Under ECPELLA Support with Different Levels of Left Ventricular Unloading」 *Journal of Coronary Artery Disease* 2023年.29(2):43-48

Okamatsu H, Okumura K, Onishi F, Yoshimura A, Negishi K, Tsurugi T, Tanaka Y, Nakao K, Sakamoto T, Koyama J 「Safety and efficacy of ablation index-guided atrial fibrillation ablation in octogenarians.」 *Clin Cardiol* 2023年.46(7):794-800 DOI:10.1002/clc.24031

Okumura K, Inoue K, Goya M, Origasa H, Yamazaki M, Nogami A 「Acute and mid-term outcomes of ablation for atrial fibrillation with VISITAG SURPOINT: the Japan MIYABI registry.」 *Europace*. 2023年.25(9):eua221

Konami Y, Sakamoto T, Suzuyama H, Horio E, Yamaguchi J 「Commissural alignment in the Evolut TAVR procedure: conventional versus hat marker-guided shaft rotation methods.」 *AsiaIntervention* 2023年.9(2):156-165 DOI:10.4244/AIJ-D-23-00017

Taguchi E, Toyofuku T, Fukuda T, Tsurusaki Y, Inamori T, Matsuura J, Hasegawa S, Nakayama T, Konami Y, Inoue M, Suzuyama H, Unoki T, Kodama K, Horio E, Yufu T, Sawamura T, Nakao K, Sakamoto T, Koyama J 「Fibromuscular dysplasia of the brachial artery in patients with spontaneous coronary artery dissection: a case series and literature review.」 *Heart Vessels* 2023年.38(10):1228-1234 DOI:10.1007/s00380-023-02280-7

Unoki T, Konami Y, Nakayama T, Suzuyama H, Horio E, Taguchi E, Saku K, Sawamura T, Nakao K, Sakamoto T 「Efficacy and safety of post-closure technique using Perclose ProGlide/ProStyle device for large-bore mechanical circulatory support access sites.」 *Cardiovasc Revasc Med*. 2023年. Online ahead of print. DOI:10.1016/j.carrev.2023.12.016

Okamatsu H, Okumura K, Onishi F, Yoshimura A, Negishi K, Tanaka Y, Tsurugi T, Nakao K, Sakamoto T, Koyama J 「Predictors of pulmonary vein non-reconnection in the second procedure after ablation index-guided pulmonary vein isolation for atrial fibrillation and its impact on the outcome.」 *J Cardiovasc Electrophysiol*. 2023年.34(12):2452-2460 DOI:10.1111/jce.16084

Negishi K, Okumura K, Onishi F, Yoshimura A, Okamatsu H, Tsurugi T, Tanaka Y, Sakai Y, Nakao K, Sakamoto T, Koyama J, Tomita H 「Posterior wall thickness of the confluent inferior pulmonary veins measured by left atrial intracardiac echocardiography: implications for catheter ablation.」 *J Interv Card Electrophysiol*. 2024年.67(1):193-201 DOI:10.1007/s10840-023-01613-w

Yamamoto K, Watanabe H, Morimoto T, Obayashi Y, Natsuaki M, Domei T, Yamaji K, Suwa S, Isawa T, Watanabe H, Yoshida R, Sakamoto H, Akao M, Hata Y, Morishima I, Tokuyama H, Yagi M, Suzuki H, Wakabayashi K, Suematsu N, Inada T, Tamura T, Okayama H, Abe M, Kawai K, Nakao K, Ando K, Tanabe K, Ikari Y, Morino Y, Kadota K, Furukawa Y, Nakagawa Y, Kimura T; STOPDAPT-2 and STOPDAPT-2 ACS Investigators 「Clopidogrel Monotherapy After 1-Month DAPT in Patients With High Bleeding Risk or Complex PCI.」 *JACC Asia* 2023年.3(1):31-46

Tsuda T, Kato T, Usuda K, Kusayama T, Usui S, Sakata K, Hayashi K, Kawashiri MA, Yamagishi M, Takamura M, Otsuka T, Suzuki S, Hirata A, Murakami M, Takami M, Kimura M, Fukaya H, Nakahara S, Shimizu W, Iwasaki YK, Hayashi H, Harada T, Nakajima I, Okumura K, Koyama J, Tokuda M, Yamane T, Momiyama Y, Tanimoto K, Soejima K, Nonoguchi N, Ejima K, Hagiwara N, Harada M, Sonoda K, Inoue M, Kumagai K, Hayashi H, Satomi K, Yazaki Y, Watari Y, Arai M, Watanabe R, Yokoyama K, Matsumoto N, Nagashima K, Okumura Y; AF Ablation Frontier Registry and the Hokuriku-Plus AF Registry Investigators 「Effect of Catheter Ablation for Atrial Fibrillation in Heart Failure With Mid-Range or Preserved Ejection Fraction - Pooled Analysis of the AF Frontier Ablation

Registry and Hokuriku-Plus AF Registry.] *Circ J.* 2023年.87(7):939-946

Okumura Y, Nagashima K, Watanabe R, Yokoyama K, Kato T, Fukaya H, Hayashi H, Nakahara S, Shimizu W, Iwasaki YK, Fujimoto Y, Mukai Y, Ejima K, Otsuka T, Suzuki S, Murakami M, Kimura M, Harada M, Koyama J, Okamatsu H, Yamane T, Yamashita S, Tokuda M, Narui R, Takami M, Shoda M, Harada T, Nakajima I, Fujiu K, Hiroshima K, Tanimoto K, Fujino T, Nakamura K, Kumagai K, Okada A, Kobayashi H, Hayashi T, Watari Y, Hatsuno M, Tachibana E, Iso K, Sonoda K, Aizawa Y, Chikata A, Sakagami S, Inoue M, Minamiguchi H, Makino N, Satomi K, Yazaki Y, Aoyagi H, Ichikawa M, Haruta H, Hiro T, Okubo K, Arima K, Tojo T, Kihara H, Miyanaga S, Fukuda Y, Oiwa K, Fujiishi T, Akabane M, Ishikawa N, Kusano K, Miyamoto K, Tabuchi H, Shiozawa T, Miyamoto K, Mase H, Murotani K; REHEALTH AF study [Registry for Evaluating Healthy Life Expectancy and Long-Term Outcomes after Catheter Ablation of Atrial Fibrillation in the Very Elderly (REHEALTH AF) study: rationale and design of a prospective, multicentre, observational, comparative study.] *BMJ Open* 2023年.13(2):e068894

Tanaka H, Takegami M, Miyake M, Amano M, Kitai T, Fujita T, Koyama T, Ando K, Komiya T, Izumo M, Kawai H, Eishi K, Yoshida K, Kimura T, Nawada R, Sakamoto T, Shibata Y, Fukui T, Minatoya K, Tsujita K, Sakata Y, Kimura T, Nishimura K, Furukawa Y, Izumi C; BPV-AF Registry Group [Association of Left Atrial Size With Stroke or Systemic Embolism in Patients With Atrial Fibrillation Having Undergone Bioprosthetic Valve Replacement From the BPV-AF Registry.] *Circ Rep* 2023年.5(5):210-216

Shimizu W, Yamashita T, Akao M, Atarashi H, Ikeda T, Koretsune Y, Okumura K, Suzuki S, Tsutsui H, Toyoda K, Hirayama A, Yasaka M, Yamaguchi T, Teramukai S, Kimura T, Morishima Y, Takita A, Inoue H [Renal Function and Clinical Outcomes Among Elderly Patients With Nonvalvular Atrial Fibrillation From ANAFIE.] *JACC Asia* 2023年.3(3):475-487

Savelieva I, Fumagalli S, Kenny RA, Anker S, Benetos A, Boriani G, Bunch J, Dargès N, Dubner S, Fauchier L, Ferrucci L, Israel C, Kamel H, Lane DA, Lip GYH, Marchionni N, Obel I, Okumura K, Olshansky B, Potpara T, Stiles MK, Tamargo J, Ungar A, Kosiuk J, Larsen TB, Dinov B, Estner H, Garcia R, Moscoso Costa FM, Lampert R, Lin YJ, Chin A, Rodriguez HA, Strandberg T, Grodzicki T [EHRA expert consensus document on the management of arrhythmias in frailty syndrome, endorsed by the Heart Rhythm Society (HRS), Asia Pacific Heart Rhythm Society (APHRS), Latin America Heart Rhythm Society (LAHRS), and Cardiac Arrhythmia Society of Southern Africa (CASSA).] *Europace.* 2023年.25(4):1249-1276

Kodani E, Inoue H, Atarashi H, Okumura K, Suzuki S, Yamashita T, Origasa H; J-RHYTHM Registry Investigators [Predictive ability of visit-to-visit blood pressure indices for adverse events in patients with non-valvular atrial fibrillation: Subanalysis of the J-RHYTHM Registry.] *Int J Cardiol Heart Vasc* 2023年.46:101216 eCollection

Ohte N, Tanaka A, Kitada S, Yamada T, Eguchi K, Teragawa H, Takeishi Y, Kodama K, Seo Y, Node K; CANDLE Trial Investigators [Influence of left ventricular ejection fraction on the reduction in N-terminal pro-brain natriuretic peptide by canagliflozin in patients with heart failure and type 2 diabetes: A sub analysis of the CANDLE trial.] *J Cardiol* 2023年.81(6):508-512

Nishio R, Ogita M, Suwa S, Nakao K, Ozaki Y, Kimura K, Ako J, Noguchi T, Fujimoto K, Dai K, Morita T, Shimizu W, Saito Y, Hirohata A, Morita Y, Inoue T, Okamura A, Mano T, Wake M, Tanabe K, Shibata Y, Tsutsui H, Funayama H, Kokubu N, Kozuma K, Uemura S, Toubaru T, Saku K, Oshima S, Yoshikawa Y, Ogata S, Nishimura K, Miyamoto Y, Ishihara M; J-MINUET investigators [Shorter door-to-balloon time, better long-term clinical outcomes in ST-segment elevation myocardial infarction patients: J-MINUET substudy.] *J Cardiol.* 2023年.81(6):564-570

Terauchi Y, Inoue H, Yamashita T, Akao M, Atarashi H, Ikeda T, Koretsune Y, Okumura K, Suzuki S, Tsutsui H, Toyoda K, Hirayama A, Yasaka M, Yamaguchi T, Teramukai S, Kimura T, Morishima Y, Takita A, Shimizu W [Impact of glycated hemoglobin on 2-year clinical outcomes in elderly patients with atrial fibrillation: sub-analysis of ANAFIE Registry, a large observational study.] *Cardiovasc Diabetol* 2023年.22(1):175

Tilz RR, Schmidt V, Pürerfellner H, Maury P, Chun KRJU, Martinek M, Sohns C, Schmidt B, Mandel F, Gandjbakhch E, Laredo M, Gunawardene MA, Willems S, Beiert T, Borlich M, Iden L, Fütting A, Spittler R, Gaspar T, Richter S, Schade A, Kuniss M, Neumann T, Francke A, Wunderlich C, Shin DI, Meininghaus DG, Foresti M, Bonsels M, Reek D, Wiegand U, Bauer A, Metzner A, Eckardt L, Popescu SS, Krahnefeld O, Sticherling C, Kühne M, Nguyen DQ, Roten L,

Saguner AM, Linz D, van der Voort P, Mulder BA, Vijgen J, Almorad A, Guenancia C, Fauchier L, Boveda S, Greef Y, Da Costa A, Jais P, Derval N, Milhem A, Jesel L, Garcia R, Poty H, Khoueiry Z, Seitz J, Laborderie J, Mechulan A, Brigadeau F, Zhao A, Saludas Y, Piot O, Ahluwalia N, Martin C, Chen J, Antolic B, Leventopoulos G, Özcan EE, Yorgun H, Cay S, Yalin K, Botros MS, Mahmoud AT, Jędrzejczyk-Patej E, Inaba O, Okumura K, Ejima K, Khakpour H, Boyle N, Catanzaro JN, Reddy V, Mohanty S, Natale A, Blessberger H, Yang B, Stevens I, Sommer P, Veltmann C, Steven D, Vogler J, Kuck KH, Merino JL, Keelani A, Heeger CH [A worldwide survey on incidence, management, and prognosis of oesophageal fistula formation following atrial fibrillation catheter ablation: the POTTER-AF study.] *Eur Heart J* 2023年.44(27):2458-2469

Scazzuso F, Ptaczyński P, Kaczmarek K, Chun KRJ, Khelae SK, Földesi C, Obidigbo V, van Bragt KA, On YK, Al-Kandari F, Okumura K; Cryo Global Registry Investigators [Regional variations in patient selection and procedural characteristics for cryoballoon ablation of atrial fibrillation in the cryo global registry.] *J Interv Card Electrophysiol* 2023年. Online ahead of print.

Fujimura T, Okamura T, Nagoshi R, Murasato Y, Yamawaki M, Miyazaki Y, Akase H, Ono S, Serikawa T, Hikichi Y, Norita H, Nakao F, Sakamoto T, Shinke T, Shite J [Serial changes of the side-branch ostial area after single crossover stenting with kissing-balloon inflation.] *Int J Cardiovasc Imaging* 2023年.39(8):1593-1603

Koretsune Y, Yamashita T, Akao M, Atarashi H, Ikeda T, Okumura K, Shimizu W, Suzuki S, Tsutsui H, Toyoda K, Hirayama A, Yasaka M, Yamaguchi T, Teramukai S, Kimura T, Morishima Y, Takita A, Inoue H [Coagulation Biomarkers and Clinical Outcomes in Elderly Patients With Nonvalvular Atrial Fibrillation: ANAFIE Subcohort Study.] *JACC Asia* 2023年.3(4):595-607

Saji M, Yamamoto M, Kubo S, Asami M, Enta Y, Shirai S, Izumo M, Mizuno S, Watanabe Y, Amaki M, Kodama K, Yamaguchi J, Nakajima Y, Naganuma T, Bota H, Ohno Y, Yamawaki M, Ueno H, Mizutani K, Adachi Y, Otsuka T, Hayashida K; OCEAN-Mitral Investigators [Short-Term Outcomes Following Transcatheter Edge-to-Edge Repair: Insights From the OCEAN-Mitral Registry.] *JACC Asia* 2023年.3(5):766-773

Hanada K, Kinjo T, Yokoyama H, Tsushima M, Senoo M, Ichikawa H, Nishizaki F, Shibutani S, Yokota T, Okumura K, Tomita H [Incidence, Predictors, and Outcome Associated With Ventricular Tachycardia or Fibrillation in Patients Undergoing Primary Percutaneous Coronary Intervention for Acute Myocardial Infarction.] *Circ J* 2023年. Online ahead of print.

Goya M, Hirao K, Aonuma K, Nogami A, Yamane T, Yamauchi Y, Okishige K, Yotsukura A, Kimura M, Naito S, Kato R, Nitta J, Inaba O, Satomi K, Morita N, Kobayashi Y, Inden Y, Yoshida Y, Kakita K, Kobori A, Kusano K, Inoue K, Masuda M, Hiroshima K, Koyama J, Kumagai K, Okumura K; HeartLight study investigators [Initial multicenter clinical experience with the first-generation endoscopic guided laser balloon in Japan.] *J Interv Card Electrophysiol* 2023年.66(7):1713-1721

Shiomi H, Kozuma K, Morimoto T, Kadota K, Tanabe K, Morino Y, Tamura T, Abe M, Suwa S, Ito Y, Kobayashi M, Dai K, Nakao K, Tarutani Y, Taniguchi R, Nishikawa H, Yamamoto Y, Yamasaki T, Okamura A, Nakagawa Y, Ando K, Kobayashi K, Kawai K, Hibi K, Kimura T; RESET Investigators [Ten-year clinical outcomes from a randomized trial comparing new-generation everolimus-eluting stent versus first-generation Sirolimus-eluting stent: Results from the RESET extended study.] *Catheter Cardiovasc Interv* 2023年.102(4):594-607

Akao M, Yamashita T, Atarashi H, Ikeda T, Koretsune Y, Okumura K, Shimizu W, Suzuki S, Tsutsui H, Toyoda K, Hirayama A, Yasaka M, Yamaguchi T, Teramukai S, Kimura T, Morishima Y, Takita A, Inoue H [Comprehension of Nonvalvular Atrial Fibrillation and Anticoagulant Adherence in Elderly Patients in a Subcohort Study of the All Nippon Atrial Fibrillation in the Elderly Registry.] *Am J Cardiol* 2023年.204:159-167

Shiozawa M, Koga M, Inoue H, Yamashita T, Yasaka M, Suzuki S, Akao M, Atarashi H, Ikeda T, Okumura K, Koretsune Y, Shimizu W, Tsutsui H, Hirayama A, Nakahara J, Teramukai S, Kimura T, Morishima Y, Takita A, Yamaguchi T, Toyoda K [Risk of both intracranial hemorrhage and ischemic stroke in elderly individuals with nonvalvular atrial fibrillation taking direct oral anticoagulants compared with warfarin: Analysis of the ANAFIE registry.] *Int J Stroke* 2023年.18(8):986-995

Hara H, Kubo S, Nakajima Y, Matsumoto T, Kondo Y, Sugane H, Okubo K, Nakagawa K, Nagatomo D, Hachinohe D,

Kusa S, Goya M, Nanasato M, Arita T, Yamasaki H, Kuwabara K, Yoshiyama T, Tanaka N, Masuda M, Sakamoto T, Nakashima M, Ohno Y, Saito S, Fukunaga M [Initial results of transcatheter modification of left atrial appendage by obliteration with device in patients with nonvalvular atrial fibrillation: Real-world data from the TERMINATOR registry.] *J Cardiol* 2023年. Online ahead of print.

Akase H, Okamura T, Nagoshi R, Fujimura T, Miyazaki Y, Takenaka H, Matsuyama T, Murasato Y, Yamawaki M, Ono S, Serikawa T, Hikichi Y, Norita H, Nakao F, Sakamoto T, Shinke T, Yano M, Shite J [Risk Assessment of Side Branch Compromise After Coronary Bifurcation Stenting - A Substudy of the 3D-OCT Bifurcation Registry.] *Circ J*. 2023年. Online ahead of print.

Hioki H, Watanabe Y, Kataoka A, Kozuma K, Shirai S, Naganuma T, Yamawaki M, Enta Y, Mizuno S, Ueno H, Ohno Y, Nakajima Y, Izumo M, Bouta H, Kodama K, Yamaguchi J, Kubo S, Amaki M, Asami M, Saji M, Mizutani K, Okazaki S, Hachinohe D, Otsuka T, Adachi Y, Yamamoto M, Hayashida K; OCEAN-Mitral Investigators [Impact of Gender on Mortality After Transcatheter Edge-to-Edge Repair for Functional Mitral Regurgitation.] *Am J Cardiol* 2023年.205:12-19

Mitsui T, Bando YK, Hirakawa A, Furusawa K, Morimoto R, Taguchi E, Kimura A, Kamiya H, Nishikimi N, Komori K, Nishigami K, Murohara T [Role of Common Antihypertensives in the Growth of Abdominal Aortic Aneurysm at the Presurgical Stage.] *Circ Rep* 2023年.5(11):405-414

Kubo S, Yamamoto M, Saji M, Asami M, Enta Y, Nakashima M, Shirai S, Izumo M, Mizuno S, Watanabe Y, Amaki M, Kodama K, Yamaguchi J, Nakajima Y, Naganuma T, Bota H, Ohno Y, Yamawaki M, Ueno H, Mizutani K, Adachi Y, Otsuka T, Hayashida K; OCEAN - Mitral Investigators [One-Year Outcomes and Their Relationship to Residual Mitral Regurgitation After Transcatheter Edge-to-Edge Repair With MitraClip Device: Insights From the OCEAN-Mitral Registry.] *J Am Heart Assoc* 2023年.12(20):e030747

Itakura R, Kuramitsu S, Kikuchi J, Kawase Y, Mizukami T, Shinozaki T, Horie K, Takashima H, Terai H, Kikuta Y, Ishihara T, Saigusa T, Sakamoto T, Suematsu N, Shiono Y, Asano T, Tsujita K, Masamura K, Dojiri T, Toyota F, Ogita M, Kurita T, Matsuo A, Harada K, Yaginuma K, Sonoda S, Yokoi H, Tanaka N, Matsuo H; J - CONFIRM investigators [Prognostic Impact of Renal Function on 5-Year Outcomes After Fractional Flow Reserve-Guided Deferral of Revascularization.] *J Am Heart Assoc* 2023年.12(20):e030886

Hiasa KI, Kaku H, Inoue H, Yamashita T, Akao M, Atarashi H, Ikeda T, Koretsune Y, Okumura K, Shimizu W, Suzuki S, Toyoda K, Hirayama A, Yasaka M, Yamaguchi T, Teramukai S, Kimura T, Morishima Y, Takita A, Tsutsui H [Echocardiographic Parameters of Left Atrial Structure and Function and Clinical Outcomes at 2 Years in Elderly Patients With Atrial Fibrillation - The ANAFIE Echocardiographic Substudy.] *Circ J* 2023年. Online ahead of print.

Fujimura T, Okamura T, Nagoshi R, Murasato Y, Yamawaki M, Miyazaki Y, Akase H, Ono S, Serikawa T, Hikichi Y, Norita H, Nakao F, Sakamoto T, Shinke T, Shite J [Correction to: Serial changes of the side-branch ostial area after single crossover stenting with kissing-balloon inflation.] *Int J Cardiovasc Imaging* 2023年.39(11):2295

Akao M, Yamashita T, Atarashi H, Ikeda T, Koretsune Y, Okumura K, Shimizu W, Suzuki S, Tsutsui H, Toyoda K, Hirayama A, Yasaka M, Yamaguchi T, Teramukai S, Kimura T, Morishima Y, Takita A, Inoue H [Corrigendum to 'Comprehension of Nonvalvular Atrial Fibrillation and Anticoagulant Adherence in Elderly Patients in a Subcohort Study of the All Nippon Atrial Fibrillation in the Elderly Registry' *The American Journal of Cardiology*, Volume 204, 1 October 2023, Pages 159-167.] *Am J Cardiol*. 2023年.15(207):524

Kay GN, Okumura K, Mackall JA, Epstein AE [In Memoriam: Albert L. Waldo, MD, PhD (Hon) (1936-2023).] *Heart Rhythm* 2023年.20(11):1602-1603

Fujimoto S, Nozaki YO, Sakamoto T, Nakanishi R, Asano T, Kadota K, Komiyama K, Taguchi E, Okubo R, Saito A, Ikuta A, Nojiri S, Tanabe K [Clinical impacts of CT-derived fractional flow reserve under insurance reimbursement: Results from multicenter, prospective registry.] *J Cardiol* 2023年. Online ahead of print.

Saito Y, Ichihara S, Hashimoto O, Nakayama T, Sasaki H, Yumoto K, Oshima S, Tobaru T, Kushida S, Kanda J, Sakai Y, Okino S, Fukuzawa S, Abiko A, Itoh T, Nakamura Y, Nakashima T, Yasuda S, Goto K, Takebayashi H, Oshitomi T, Sakamoto T, Kojima S, Otsuka Y, Himi T, Inagaki Y, Yamaguchi J, Hagiya K, Nanasato M, Kobayashi Y [Timing of

Recognition of Type A Acute Aortic Dissection in Acute Myocardial Infarction.] *Am J Cardiol* 2023年.207:428-430

Akao M, Inoue H, Yamashita T, Atarashi H, Ikeda T, Koretsune Y, Okumura K, Suzuki S, Tsutsui H, Toyoda K, Hirayama A, Yasaka M, Yamaguchi T, Teramukai S, Kimura T, Morishima Y, Takita A, Shimizu W 「Relationship Between Direct Oral Anticoagulant Doses and Clinical Outcomes in Elderly Patients With Non-Valvular Atrial Fibrillation - ANAFIE Registry Sub-Analysis.」 *Circ J* 2023年.87(12):1765-1774

Kario K, Hasebe N, Okumura K, Yamashita T, Akao M, Atarashi H, Ikeda T, Koretsune Y, Shimizu W, Suzuki S, Tsutsui H, Toyoda K, Hirayama A, Yasaka M, Yamaguchi T, Teramukai S, Kimura T, Morishima Y, Takita A, Inoue H 「Anticoagulant therapy and home blood pressure-associated risk for stroke/bleeding events in elderly patients with non-valvular atrial fibrillation: the sub-cohort study of ANAFIE registry.」 *Hypertens Res* 2023年.46(12):2575-2582

Nakata J, Yamamoto T, Saku K, Ikeda Y, Unoki T, Asai K 「Mechanical circulatory support in cardiogenic shock.」 *J Intensive Care* 2023年.11(1):1

Ikeda S, Hiasa KI, Inoue H, Yamashita T, Akao M, Atarashi H, Koretsune Y, Okumura K, Shimizu W, Suzuki S, Ikeda T, Toyoda K, Hirayama A, Yasaka M, Yamaguchi T, Teramukai S, Kimura T, Morishima Y, Takita A, Tsutsui H 「Clinical outcomes and anticoagulation therapy in elderly non-valvular atrial fibrillation and heart failure patients.」 *ESC Heart Fail* 2024年.11(2):902-913

Ishihara T, Kuramitsu S, Matsuo H, Horie K, Takashima H, Terai H, Kikuta Y, Saigusa T, Sakamoto T, Suematsu N, Shiono Y, Asano T, Tsujita K, Masamura K, Doijiri T, Toyota F, Ogita M, Kurita T, Matsuo A, Harada K, Yaginuma K, Sonoda S, Yokoi H, Tanaka N, Mano T; J-CONFIRM Investigators 「Sex Differences in 5-Year Outcomes After Deferral of Revascularization Following Physiological Coronary Assessment.」 *Circ Rep* 2024年.6(2):19-27

Imamura T, Tanaka S, Ushijima R, Fukuda N, Ueno H, Kinugawa K, Kubo S, Yamamoto M, Saji M, Asami M, Enta Y, Nakashima M, Shirai S, Izumo M, Mizuno S, Watanabe Y, Amaki M, Kodama K, Yamaguchi J, Nakajima Y, Naganuma T, Bota H, Ohno Y, Yamawaki M, Mizutani K, Otsuka T, Hayashida K, On Behalf Of The Ocean-Mitral Investigators 「Predictive Factors of Cardiac Mortality Following TEER in Patients with Secondary Mitral Regurgitation.」 *J Clin Med* 2024年.13(3):851

Akao M, Yamashita T, Fukuzawa M, Hayashi T, Okumura K 「Efficacy and Safety of Low-Dose Edoxaban by Body Weight in Very Elderly Patients With Atrial Fibrillation: A Subanalysis of the Randomized ELDERCARE-AF Trial.」 *J Am Heart Assoc* 2024年.13(3):e031506

Thevathasan T, Füreder L, Fechtner M, Mørk SR, Schrage B, Westermann D, Linde L, Gregers E, Andreasen JB, Gaisendrees C, Unoki T, Axtell AL, Takeda K, Vinogradsky AV, Gonçalves-Teixeira P, Lemaire A, Alonso-Fernandez-Gatta M, Sern Lim H, Garan AR, Bindra A, Schwartz G, Landmesser U, Skurk C 「Left-Ventricular Unloading With Impella During Refractory Cardiac Arrest Treated With Extracorporeal Cardiopulmonary Resuscitation: A Systematic Review and Meta-Analysis.」 *Crit Care Med* 2024年.52(3):464-474

Saito Y, Tanaka A, Imai T, Miura SI, Ajioka M, Kodama K, Kobayashi Y, Node K; PROTECT Investigators 「Factors associated with the uric acid-lowering effects of sodium-glucose cotransporter-2 inhibition in patients with type 2 diabetes: Insights from the randomized PROTECT trial.」 *Diabetes Obes Metab* 2024年.26(3):1110-1113

Nakamura M, Inoue H, Yamashita T, Akao M, Atarashi H, Ikeda T, Koretsune Y, Okumura K, Shimizu W, Suzuki S, Tsutsui H, Toyoda K, Yasaka M, Yamaguchi T, Teramukai S, Morishima Y, Fukuzawa M, Takita A, Hirayama A 「Coronary events in elderly patients with non-valvular atrial fibrillation: a prespecified sub-analysis of the ANAFIE registry.」 *Cardiovasc Interv Ther* 2024年.39(2):145-155

Kodani E, Inoue H, Atarashi H, Okumura K, Yamashita T, Origasa H; J-RHYTHM Registry Investigators 「Characteristics and outcomes in elderly patients with non-valvular atrial fibrillation and high bleeding risk: subanalysis of the J-RHYTHM Registry.」 *Heart Vessels* 2024年.39(4):330-339

【著書・総説】

劔 卓夫 「S-ICDのセンシングを識る」 S-ICDのすべて(編集 佐々木真吾)医学図書出版 2023年:186-196

奥村 謙「高齢者の抗血栓療法」今日の治療指針2024年版(総編集 福井次矢, 高木 誠, 小室一成)医学書院 2024年:443-445

鶴木 崇「5章症例検討4 Severe shock」心原性ショック 最強の教科書(編集 朔 啓太 編集協力 中田 淳, 丸橋孝昭) 2024年:332-343

坂本知浩「[CVIT2023 SDGs for Intervention]脳卒中に対する構造的疾患インターベンション(解説)」Cath Lab JIN 2023年.6(2):59-62

坂本知浩「[臨床冠動脈疾患学-冠動脈疾患の最新治療戦略-]冠動脈疾患各論 急性冠症候群 治療(解説)」日本臨床 2023年.81(増刊8):344-349

坂本知浩「[進歩した低侵襲心臓カテーテル治療]治療の実際 経カテーテル大動脈弁留置術(TAVI)(解説)」臨床と研究 2023年.100(9):1104-1110

奥村 謙「Authorが語る日本発のクリニカル・エビデンス 論文の解説と発表後の展望 Low-Dose Edoxaban in Very Elderly Patients with Atrial Fibrillation 超高齢心房細動患者に対する低用量エドキサバン(ELDERCARE-AF試験)(解説)」心臓 2023年.55(9):882-887

坂本知浩「大動脈弁狭窄症の長期治療戦略」医療と画像の総合情報誌INNERVISION 2023年.38(10):58-59

劔 卓夫「塩泡論文に対するEditorial Comment」心臓 2023年.55(11):1108-1109

鶴木 崇「[経皮的補助循環update]IMPELLAを用いたLV unloadingの効果と今後の可能性(解説)」ICUとCCU 2024年.48(1):21-30

【学会】

Hideharu Okamatsu, Ken Okumura, Fumitaka Onishi, Akino Yoshimura, Kodai Negishi, Takuo Tsurugi, Yasuaki Tanaka, Koichi Nakao, Tomohiro Sakamoto, Junjiroh koyama「Predictors and Impact of Pulmonary Vein Non-reconnection in the Second Procedure after Ablation Index-guided Pulmonary Vein Isolation for Atrial Fibrillation.」Heart Rhythm 2023 2023年5月(New Orleans・WEB)

Tomohiro Sakamoto「Advances in TAVR: TAV in SAV」Aian Cardiovascular Clinical Research Seminar2023 2023年6月(WEB)

Hiroto Suzuyama「A case of young female structural valve deterioration with winding snake-like aorta undergoing transcatheter aortic valve implantation」CSI Frankfurt 2023 2023年6月(Frankfurt)

T Toyofuku, T Unoki, Y Tsurusaki, T Nakayama, T Inamori, Y Konami, H Suzuyama, M Inoue, E Horio, K Kodama, E Taguchi, T Sawamura, T Sakamoto K Nakao, J Koyama【Travel & Talk Award】「Impact of prehospital mobile cloud ECG transmission system in ST-elevation myocardial infarction on mid-term mortality」8TH ANNUAL-A-CURE SYMPOSIUM 2023 2023年8月(Amsterdam)

T Unoki, T Nakayama, Y Tsurusaki, T Inamori, T Toyofuku, Y Konami, H Suzuyama, M Inoue, E Horio, K Kodama, E Taguchi, T Sawamura, T Sakamoto, K Nakao, J Koyama「Combined use of VA-ECMO and Impella (ECPELLA) improves short- and long-term mortality in patients with cardiogenic shock who received VA-ECMO」ESC Congress 2023 2023年8月(Amsterdam)

T Nakayama, T Unoki, Y Tsurusaki, T inamori, T Toyofuku, Y Konami, H Suzuyama, M Inoue, E Horio, K kodama, E Taguchi, T Sawamura, T Sakamoto, K Nakao, J Koyama「Impact of age and body mass index (BMI) on Impella support in patients with drug refractory cardiogenic shock」ESC Congress 2023 2023年8月(Amsterdam)

T inamori, T Unoki, Y Tsurusaki, T Nakayama, T Toyofuku, Y Konami, H Suzuyama, M Inoue, E Horio, K kodama, E Taguchi, T Sawamura, T Sakamoto, K Nakao, J Koyama「Comprehensive simulation training for E-CPR improves the 1-year mortality of patients with refractory cardiac arrest」ESC Congress 2023 2023年8月(Amsterdam)

Kazuhisa Kodama, Tomohiro Sakamoto, Yutaka Konami, Eiji Horio, Mika Maeda, Masahiro Yamada, Yoko Horibata, Junjiro Koyama「A super-elderly case of bailout with two MitraClip G4 system XT's for a hole-shaped penetration of the anterior leaflet of the mitral valve caused by XTW.」CSI ASIA-PACIFIC 2023年10月(Bangkok)

Taiji Inamori, Takashi Unoki, Tomoko Nakayama, Toshiki Fukuda, Takaaki Toyofuku, Junya Matsura, Yutaka

Konami, Hiroto Suzuyama, Masayuki Inoue, Eiji Horio, Kazuhisa Kodama, Eiji Taguchi, Tadashi Sawamura, Tomohiro Sakamoto, Koichi Nakao and Jyunjiro Koyama 「Impact of ECPELLA Support on Mid-Term Survival and IABP-Shock II Score in Patients With Refractory Cardiogenic Shock Due to Acute Coronary Syndrome」 AHA Scientific Sessions 2023 2023年11月 (Philadelphia)

Takaaki Toyofuku, Takashi Unoki, Taiji Inamori, Tomoko Nakayama, Toshiki FUKUDA, Junya Matsura, Satoko Hasegawa, Yutaka Konami, Hiroto Suzuyama, Masayuki Inoue, eiji horio, Kazuhisa Kodama, Eiji Taguchi, Tadashi Sawamura, Tomohiro Sakamoto, Koichi Nakao and Jyunjiro Koyama 「The Impact of a Prehospital Mobile Cloud ECG Transmission System on Myocardial Damage and Mid-Term Mortality in Patients With ST-Elevation Myocardial Infarction」 AHA Scientific Sessions 2023 2023年11月 (Philadelphia)

Taiji Inamori, Takashi Unoki, Tomoko Nakayama, Toshiki Fukuda, Takaaki Toyofuku, Junya Matsura, Yutaka Konami, Hiroto Suzuyama, Masayuki Inoue, Eiji Horio, Kazuhisa Kodama, Eiji Taguchi, Tadashi Sawamura, Tomohiro Sakamoto, Koichi Nakao and Jyunjiro Koyama 「Simultaneous Use of VA-ECMO and Impella (ECPELLA) Improves Mid-Term Mortality in Patients With Refractory Cardiac Arrest or Cardiac Shock Who Required VA-ECMO」 AHA Scientific Sessions Res 2023 2023年11月 (Philadelphia)

Hiroto Suzuyama, Yutaka Konami, Eiji Horio, Mika Maeda, Masaharu Yamada, Yoko Horibata, Tomohiro Sakamoto and Jyunjiro Koyama 「Feasibility of Chimney-Stenting during self-expanding transcatheter aortic valve implantation」 PCR London Valves 2023年11月 (London)

Tomohiro Sakamoto 「a novel technique for identifying cusp overlap angulation: a proof-of-concept study using NAVITOR」 PCR London Valves 2023年11月 (London)

Tomohiro Sakamoto 「feasibility and safety of transcatheter aortic valve implantation with totally zero contrast media」 PCR London Valves 2023年11月 (London)

Mika Maeda, Tomohiro Sakamoto, Eiji Horio, Yutaka Konami, Hiroto Suzuyama, Masahiro Yamada, Yoko Horibata, Koichi Nakao, and Junjiroh Koyama 「Comparison between perioperative risk of non-cardiac surgery in very severe and severe aortic stenosis」 PCR Tokyo Valves 2024 2024年2月 (東京)

Eiji Horio 「A case of cardiac arrest due to coronary artery obstruction two days after TAVI using a balloon-expandable valve」 PCR Tokyo Valves 2024 2024年2月 (東京)

Hiroto Suzuyama 「A case of a young female structural valve deterioration with winding snake-like aorta undergoing TAVI」 PCR Tokyo Valves 2024 2024年2月 (東京)

Yutaka Konami 「Single-access site TAVI with Navitor」 PCR Tokyo Valves 2024 2024年2月 (東京)

前田美歌, 坂本知浩, 山田雅大, 神波 裕, 兒玉和久, 堀尾英治, 堀端洋子, 古山准二郎 「経皮的僧帽弁接合不全修復術中に僧帽弁穿孔を生じ、bail-out しえた一例」日本心エコー図学会第34回学術集会 2023年4月 (岐阜)

山田雅大, 中山智子, 前田美歌, 堀端洋子, 坂本知浩, 古山准二郎 「FFRガイドPCI時代における心エコーによるCFR評価の臨床的意義」日本心エコー図学会第34回学術集会〈パネルディスカッション〉 2023年4月 (岐阜・WEB)

山田雅大 「PREDICT参加施設としての経験」日本心エコー図学会第34回学術集会〈学術プロジェクト委員会セッション〉 2023年4月 (岐阜・WEB)

坂本知浩 「電子カルテ・病院情報システムの価値と課題(20年を経た総括)」第27回日本医療情報学会春季学術大会シンポジウム2023〈大会企画セッション〉 2023年6月 (宜野湾)

奥村 謙 「日本人エビデンスに基づいた高齢心房細動患者の治療」第44回日本循環制御医学会総会・学術集会〈特別講演〉 2023年6月 (弘前)

鶴木 崇, 中山智子, 澤村匡史 「ECPELLA total biventricular unloading で急性期保存的加療した左室自由壁破裂の一例」第44回日本循環制御医学会総会・学術集会 2023年6月 (弘前)

Kodai Negishi, Ken Okumura, Fumitaka Onishi, Akino Yoshimura, Hideharu Okamatsu, Yasuaki Tanaka, Takuo Tsurugi, Junjiroh Koyama 「EFFECT OF ADDITIONAL SUPERIOR VENA CAVA ISOLATION TO PULMONARY VEIN ISOLATION ON POSTOPERATIVE HEART RATE IN PATIENTS WITH PAROXYSMAL ATRIAL

FIBRILLATION」第69回日本不整脈心電学会学術大会 2023年7月(札幌)

Takuo Tsurugi, Ken Okumura, Fumitaka Onishi, Kodai Negishi, Akino Yoshimura, Hideharu Okamatsu, Yasuaki Tanaka, Junjiroh Koyama 「RANDOMIZED TRIAL COMPARING ELECTROPHYSIOLOGICALLY GUIDED AND ANATOMICALLY GUIDED APPROACHES FOR SUCCESSFUL LEFT BUNDLE BRANCH PACING」第69回日本不整脈心電学会学術大会 2023年7月(札幌)

Akino Yoshimura, Takuo Tsurugi, Fumitaka Onishi, Kodai Negishi, Hideharu Okamatsu, Yasuaki Tanaka, Junjiroh Koyama, Ken Okumura 「MID-TERM OBSERVATIONAL STUDY ON THE FEASIBILITY OF LEFT BUNDLE BRANCH AREA PACING:A SINGLE-CENTER EXPERIENCE」第69回日本不整脈心電学会学術大会 2023年7月(札幌)

Hideharu Okamatsu, Ken Okumura, Fumitaka Onishi, Akino Yoshimura, Kodai Negishi, Takuo Tsurugi, Yasuaki Tanaka, Koichi Nakao, Tomohiro Sakamoto, Junjiroh Koyama, FIBRILLATION 「DISCRIMINATIVE BODY MASS INDEX VALUE RELATING TO THE ATRIAL TACHYARRHYTHMIA RECURRENCE AFTER CATHETER ABLATION FOR ATRIAL」第69回日本不整脈心電学会学術大会 2023年7月(札幌)

Hideharu Okamatsu, Ken Okumura, Fumitaka Onishi, Akino Yoshimura, Kodai Negishi, Takuo Tsurugi, Yasuaki Tanaka, Koichi Nakao, Tomohiro Sakamoto, Junjiroh Koyama 「PREDICTOR OF FIRST-PASS PULMONARY VEIN ISOLATION IN ABLATION INDEX-GUIDED ATRIAL FIBRILLATION ABLATION」第69回日本不整脈心電学会学術大会 2023年7月(札幌)

奥村 謙 「高齢AFの治療: ELDERCARE-AF試験とJACC Asia Statment2022で示されたこと」第69回日本不整脈心電学会学術大会(ランチョンセミナー) 2023年7月(札幌)

兒玉和久 「MitraClip G4 XTW grasping時に形成した弁尖穿孔を XT 2 clip を用いて Bail out した症例」第13回日本経カテーテル心臓弁治療学会学術集会JTVT2023 2023年7月(東京)

鈴山寛人, 神波 裕, 堀尾英治, 前田美歌, 山田雅大, 堀端洋子, 出田一郎, 坂本知浩, 古山准二郎 「高度腎機能障害、大動脈高度蛇行を伴った若年生体弁機能不全に対して自己拡張型生体弁を用いて経皮の大動脈弁留置術をおこなった1例」第13回日本経カテーテル心臓弁治療学会学術集会JTVT2023 2023年7月(東京)

鶴木 崇 「ECPELLA 症例提示～ECPELLAにて劇的救命！！～」第31回日本心血管インターベンション治療学会学術集会CVIT2023 2023年8月(福岡・WEB)

中山智子, 神波 裕, 鶴木 崇, 兒玉和久, 澤村匡史, 坂本知浩, 中尾浩一 「CHIP 症例を心エコーと血行動態で診てマネジメントする」第31回日本心血管インターベンション治療学会学術集会CVIT2023 2023年8月(福岡・WEB)

鈴山寛人, 坂本知浩, 出田一郎, 古山准二郎【CVIT2023 Award】「大動脈弁狭窄症を合併した虚血性心疾患の治療戦略におけるパラダイムシフト」第31回日本心血管インターベンション治療学会学術集会CVIT2023 2023年8月(福岡・WEB)

坂本知浩 「済生会熊本病院におけるPTSAMの実際」第31回日本心血管インターベンション治療学会学術集会CVIT2023 2023年8月(福岡・WEB)

坂本知浩 「Why do we need lifetime management?」第31回日本心血管インターベンション治療学会学術集会CVIT2023 2023年8月(福岡・WEB)

豊福尚且, 田口英詞, 福田俊樹, 鶴崎祐太, 稲森大治, 長谷川さところ, 松浦純也, 神波 裕, 鈴山寛人, 井上雅之, 由布哲夫, 堀尾英治, 鶴木 崇, 兒玉和久, 坂本知浩, 中尾浩一, 古山准二郎 「上腕動脈の"String of Beads"パターンから線維筋異形成と診断された特発性冠動脈解離の一例」第31回日本心血管インターベンション治療学会学術集会CVIT2023 2023年8月(福岡・WEB)

堀尾英治, 田口英詞, 豊福尚且, 稲森大治, 神波 裕, 鈴山寛人, 井上雅之, 鶴木 崇, 由布哲夫, 兒玉和久, 坂本知浩 「COVID19 パンデミックが急性心筋梗塞患者の再灌流療法や予後に与える影響についての検討」第31回日本心血管インターベンション治療学会学術集会CVIT2023 2023年8月(福岡・WEB)

佐藤智英, 池本智一, 吉村拓巳, 本多 剛, 伊藤彰彦, 角田隆輔 「A case of Paget-Schroetter syndrome successfully treated with endovascular treatment」第31回日本心血管インターベンション治療学会学術集会CVIT2023 2023年8月(福岡・WEB)

Eiji Taguchi, Takaaki Toyofuku, Toshiki Fukuda, Yuta Tsurusaki, Taiji Inamori, Jyunya Matsuura, Satoko Hasegawa, Tomoko Nakayama, Yutaka Konami, Masayuki Inoue, Hiroto Suzuyama, Takashi Unoki, Kazuhisa Kodama, Eiji Horio, Tetsuo Yufu, Tadashi Sawamura, Koichi Nakao, Tomohiro Sakamoto, Junjiro Koyama 「Fibromuscular dysplasia of the brachial artery in patients with spontaneous coronary artery dissection」 第31回日本心血管インターベンション治療学会学術集会CVIT2023 2023年8月(福岡・WEB)

兒玉和久, 坂本知浩, 根岸耕大, 神波 裕, 前田美歌, 堀尾英治, 山田雅大, 堀端洋子, 古山准二郎 「持続性心室頻拍と重度機能性僧帽弁逆流症を合併した虚血性心筋症に対する2期的治療」 第31回日本心血管インターベンション治療学会学術集会CVIT2023 2023年8月(福岡・WEB)

坂本知浩 「10-year journey of TAVI in Japan」 第31回日本心血管インターベンション治療学会学術集会CVIT2023 2023年8月(福岡・WEB)

根岸耕大, 山室 恵, 神波 裕, 坂本知浩, 古山准二郎, 奥村 謙 「閉塞性肥大型心筋症へのアルコール中隔心筋焼灼術における急性心ブロックと予後改善との関連について」 第71回日本心臓病学会学術集会〈会長要望セッション〉 2023年9月(東京)

岡松秀治, 奥村 謙, 大西史峻, 吉村あきの, 根岸耕大, 劔 卓夫, 古山准二郎 「上大静脈隔離に伴う Sinus node injury から洞停止となったものの、3ヵ月の経過で洞機能は回復し、ペースメーカー植込みを回避することができた1例」 カテーテルアブレーション関連秋季大会2023 2023年11月(福岡)

岡松秀治, 奥村 謙, 大西史峻, 吉村あきの, 根岸耕大, 劔 卓夫, 古山准二郎 「拡張相肥大型心筋症に合併した Biventricular Tachycardia の1例」 カテーテルアブレーション関連秋季大会2023 2023年11月(福岡)

根岸耕大, 奥村 謙, 大西史峻, 吉村あきの, 岡松秀治, 劔 卓夫, 古山准二郎 「Left inferior extension 領域に減衰伝導特性を有する atrio-ventricular/fascicular pathways (V/FP) もしくは、Manifest nodo-V/FP の存在が疑われた1例」 カテーテルアブレーション関連秋季大会2023 2023年11月(福岡)

古山准二郎 「再発しない PV isolation, Linear ablation を作成するには」 カテーテルアブレーション関連秋季大会2023 〈教育セミナー〉 2023年11月(福岡)

奥村 謙 「Legend に学ぶ Entrainment」 カテーテルアブレーション関連秋季大会2023 〈教育セミナー〉 2023年11月(福岡)

田口英詞, 坂本知浩, 中尾浩一 「特発性冠動脈解離患者の臨床像について」 第36回日本冠疾患学会学術集会 2023年11月(金沢)

佐藤智英, 鶴木 崇, 中山智子, 老松 優, 神波 裕, 井上雅之, 堀尾英治, 鈴山寛人, 兒玉和久, 田口英詞, 澤村匡史, 坂本知浩, 中尾浩一, 古山准二郎 「STEMI 心原性ショックに対する Impella-Single Access Technique (SAT) に対する有用性及び安全性」 第36回日本冠疾患学会学術集会 2023年11月(金沢)

穴井美樹, 鶴木 崇, 中山智子, 澤村匡史, 福田俊樹, 田口英詞, 古山准二郎, 坂本知浩, 中尾浩一 「2枝病変の広範な貫壁性梗塞に伴う心原性ショック患者を Impella 及び iNO 併用により救命し得た一例」 第36回日本冠疾患学会学術集会 2023年11月(金沢)

坂本知浩 「重症大動脈弁狭窄症例の冠動脈FFR評価を再考する」 第36回日本冠疾患学会学術集会〈ワークショップ〉重症大動脈弁狭窄症合併の冠動脈疾患をどうマネジメントするか? 2023年11月(金沢)

鶴木 崇, 豊福尚且, 澤村匡史, 中尾浩一, 古山准二郎 「ST 上昇型心筋梗塞に対する病院前心電図伝送・クラウド共有システムの有用性についての検討」 第51回日本救急医学会総会・学術集会 2023年11月(東京・WEB)

坂本知浩 「君たちはどう働くかー 済熊流 「医師の働き方改革」 の軌跡」 第76回済生会学会〈ランチョンセミナー〉 2024年1月(熊本)

松浦純也, 劔 卓夫, 大西史峻, 根岸耕大, 吉村あきの, 岡松秀治, 奥村 謙, 古山准二郎 「ガイディングカテーテルおよびスタイルット式リードにて心外膜穿孔をきたした1例」 第16回植込みデバイス関連冬季大会 2024年2月(広島)

Tomoko Nakayama, Takashi Unoki, Miki Anai, Taiji Inamori, Tomohide Sato, Yu Oimatsu, Yutaka Konami, Hiroto Suzuyama, Masayuki Inoue, Eiji Horio, Kazuhisa Kodama, Eiji Taguchi, Tadashi Sawamura, Tomohiro Sakamoto, Koichi Nakao, Junjiro Koyama 「Impact of SCAI Stage on 90-Day Mortality in Patients with ACS Receiving

Advanced MCS」第88回日本循環器学会学術集会 2024年3月(神戸・WEB)

Kodai Negishi, Ken Okumura, Fumitaka Onishi, Akino Yoshimura, Hideharu Okamatsu, Takuo Tsurugi, Koichi Nakao, Junjiro Koyama, Junya Matsuura, Tomohiro Sakamoto 「Factors Relating to Power Titration in the Novel QMODE Ablation Index-Guided Atrial Fibrillation Ablation」第88回日本循環器学会学術集会 2024年3月(神戸・WEB)

Kodai Negishi, Ken Okumura, Fumitaka Onishi, Akino Yoshimura, Hideharu Okamatsu, Takuo Tsurugi, Koichi Nakao, Junjiro Koyama, Junya Matsuura, Tomohiro Sakamoto 「Additional Superior Vena Cava Isolation to Pulmonary Vein Isolation Increases Postoperative Heart Rate in Patients with Paroxysmal Atrial Fibrillation」第88回日本循環器学会学術集会 2024年3月(神戸・WEB)

Miki Anai, Takashi Unoki, Taiji Inamori, Tomoko Nakayama, Tomohide Sato, Yu Oimatsu, Yutaka Kounami, Hiroto Suzuyama, Masayuki Inoue, Eiji Horio, Kazuhisa Kodama, Eiji Taguchi, Tadashi Sawamura, Tomohiro Sakamoto, Koichi Nakao, Junjiro Koyama 「Impact of Low-Flow Time on 1-year Mortality in Extracorporeal Cardiopulmonary Resuscitation (E-CPR) for Refractory Cardiac Arrest」第88回日本循環器学会学術集会 2024年3月(神戸・WEB)

Miki Anai, Takashi Unoki, Taiji Inamori, Tomoko Nakayama, Tomohide Sato, Yu Oimatsu, Yutaka Kounami, Hiroto Suzuyama, Masayuki Inoue, Eiji Horio, Kazuhisa Kodama, Eiji Taguchi, Tadashi Sawamura, Tomohiro Sakamoto, Koichi Nakao, Junjiro Koyama 「Impact of Low-Flow Time on Neurological Outcomes in Extracorporeal Cardiopulmonary Resuscitation (E-CPR) for Refractory Cardiac Arrest」第88回日本循環器学会学術集会 2024年3月(神戸・WEB)

Tomohide Sato, Takashi Unoki, Miki Anai, Taiji Inamori, Tomoko Nakayama, Yu Oimatsu, Yutaka Konami, Hiroto Suzuyama, Masayuki Inoue, Eiji Horio, Kazuhisa Kodama, Eiji Taguchi, Tadashi Sawamura, Tomohiro Sakamoto, Koichi Nakao, Junjiro Koyama 「Study on the True Incidence and Risk Factors of Hemolysis in Patients with Impella CP Placement」第88回日本循環器学会学術集会 2024年3月(神戸・WEB)

Takuo Tsurugi, Ken Okumura, Fumitomo Ohnishi, Kodai Negishi, Akino Yoshimura, Hideharu Okamatsu, Junjiro Koyama 「Analysis of Factors Predictive of Unsuccessful Left Bundle Branch Area Pacing」第88回日本循環器学会学術集会 2024年3月(神戸・WEB)

Akino Yoshimura, Takuo Tsurugi, Junya Matsuura, Takafumi Ohnishi, Kodai Negishi, Hideharu Okamatsu, Junjiro Koyama, Ken Okumura 「Effect of Left Bundle Branch Area Pacing on Left Ventricular Function in Patients with Reduced Left Ventricular Ejection Fraction」第88回日本循環器学会学術集会 2024年3月(神戸・WEB)

老松 優, 鶴木 崇, 穴井美樹, 稲森大治, 中山智子, 佐藤智英, 神波 裕, 鈴山寛人, 井上雅之, 堀尾英治, 兒玉和久, 田口英詞, 澤村匡史, 坂本知浩, 中尾浩一, 古山准二郎 「The Impact of ECPELLA (Combined VA-ECMO and Impella) on Short-term Outcomes in Patients with Refractory Cardiogenic Shock, Including Cardiac Arrest」第88回日本循環器学会学術集会 2024年3月(神戸・WEB)

堀尾英治, 田口英詞, 神波 裕, 井上雅之, 鈴山寛人, 兒玉和久, 坂本知浩, 古山准二郎 「The Impact of COVID-9 Pandemic on Clinical Outcomes among Acute Myocardial Infarction Patients Undergoing Primary PCI」第88回日本循環器学会学術集会 2024年3月(神戸・WEB)

前田美歌, 坂本知浩, 兒玉和久, 山田雅大, 堀尾英治, 神波 裕, 堀端洋子, 中尾浩一, 古山准二郎 「Prognostic Impacts of Concomitant Atrial Fibrillation on Ventricular Functional Mitral Regurgitation Underwent Transcatheter Edge-to-Edge Repair」第88回日本循環器学会学術集会 2024年3月(神戸・WEB)

堀尾英治, 神波 裕, 鈴山寛人, 山田雅大, 前田美歌, 堀端洋子, 坂本知浩, 古山准二郎 「A Case of Acute AR Caused by BAV for SVD, and Repaired with Reinforced Pig-tail Catheter」第88回日本循環器学会学術集会 2024年3月(神戸・WEB)

古山准二郎 「Improving Work Efficiency of Doctors' Working Styles through Task Shifts and Medical Team Care」第88回日本循環器学会学術集会<シンポジウム> 2024年問題直前、働き方改革～私たちはこう取り組んでいます 2024年3月(神戸・WEB)

中尾浩一 「Labor Value and Consideration of Physicians under Work-Style Reform」第88回日本循環器学会学術集会<シンポジウム>循環器医療における医療経済評価(費用対効果評価) 2024年3月(神戸・WEB)

奥村 謙「ここまで進化した心房細動アブレーション～MIYABI registry～」第88回日本循環器学会学術集会〈ランチョンセミナー〉2024年3月(神戸・WEB)

鶴木 崇, 中山智子, 松下裕貴, 西川拓也, 朔 啓太, 澤村匡史「Impella流量特性曲線を考慮したImpella/ECPELLAに対する厳格な血圧管理の重症性」第51回日本集中治療医学会学術集会〈ワークショップ〉ここだけは押さえておきたい！Impellaの管理方法 2024年3月(札幌・WEB)

松浦純也, 鶴木 崇, 穴井美樹, 稲森大治, 佐藤智英, 中山智子, 老松 優, 澤村匡史, 中尾浩一, 古山准二郎「重症心原性ショックに対するECPELLAの長期予後への効果:傾向スコアマッチング法による検討」第51回日本集中治療医学会学術集会〈優秀セッション〉2024年3月(札幌・WEB)

鶴木 崇, 上村和紀, 横田翔平, 松下裕貴, 森田英剛, 吉田祐希, 此内 緑, 佐藤 啓, 川田 徹, 朔 啓太【医師基礎部門優秀賞】「コンピュータ制御循環管理システムによるVA-ECMO・LVAD統合循環の自動制御の基盤開発」第51回日本集中治療医学会学術集会〈優秀セッション〉2024年3月(札幌・WEB)

佐藤智英, 鶴木 崇, 穴井美樹, 稲森大治, 中山智子, 老松 優, 澤村匡史, 中尾浩一, 古山准二郎「Impella挿入患者における年齢とBMI及び短期予後についての関連」第51回日本集中治療医学会学術集会 2024年3月(札幌・WEB)

佐藤智英, 伊藤彰彦, 中山智子, 鶴木 崇, 澤村匡史, 角田隆輔, 中尾浩一, 古山准二郎「周産期心筋症患者に対して、急性期と慢性期にプロモクリプチンメシル酸塩を投与した2例」第51回日本集中治療医学会学術集会 2024年3月(札幌・WEB)

佐藤智英, 鶴木 崇, 穴井美樹, 稲森大治, 中山智子, 老松 優, 澤村匡史, 中尾浩一, 古山准二郎「Advanced MCS留置患者に対する異なる定義でのSCAI stageの評価と院内死亡率の関係」第51回日本集中治療医学会学術集会 2024年3月(札幌・WEB)

稲森大治, 鶴木 崇, 穴井美樹, 佐藤智英, 老松 優, 澤村匡史, 坂本知浩, 中尾浩一, 古山准二郎「難治性心停止患者に対する体外心肺蘇生法(E-CPR)シミュレーション教育の有用性についての検討」第51回日本集中治療医学会学術集会〈ワークショップ〉ECMOカニューレの安全性と教育:知識を深めてリスクを乗り越える 2024年3月(札幌・WEB)

稲森大治, 鶴木 崇, 穴井美樹, 佐藤智英, 老松 優, 中山智子, 澤村匡史, 坂本知浩, 中尾浩一, 古山准二郎「高度補助循環を要する急性冠症候群に対するSCAIショック分類と90日死亡との関連」第51回日本集中治療医学会学術集会〈ワークショップ〉心原性ショック！集中治療の秘策を知る 2024年3月(札幌・WEB)

鶴崎祐太, 古山准二郎, 大西史峻, 根岸耕大, 吉村あきの, 岡松秀治, 田中靖章, 劔 卓夫, 奥村 謙「Ratchet機序により除細動機能付き両心室ペースメーカーの早期lead dislodgementが生じた完全房室ブロックの1例」第3回日本不整脈心電学会九州・沖縄支部地方会 2023年4月(福岡)

古山准二郎「複雑心房頻拍に対する挑戦:最新のマッピングとアブレーションカテーテルを活かす」第3回日本不整脈心電学会九州・沖縄支部地方会〈教育セミナー〉2023年4月(福岡)

奥村 謙「高齢AF患者の治療: ANAFIE Registry・ELDERCARE-AF試験のサブ解析より考える」第3回日本不整脈心電学会九州・沖縄支部地方会〈スポンサーセミナー〉2023年4月(福岡)

岡松秀治「First-pass Pulmonary Vein Isolationを達成するために必要なこと」第3回日本不整脈心電学会九州・沖縄支部地方会〈ランチョンセミナー〉2023年4月(福岡)

堀尾英治, 神波 裕, 鈴山寛人, 中山智子, 前田美歌, 山田雅大, 堀端洋子, 坂本知浩, 古山准二郎「胸腹部大動脈瘤に対するステントグラフト内挿術後にTF-TAVIを施行した一例」第134回日本循環器学会九州地方会 2023年6月(熊本)

穴井美樹, 宮崎修平, 山本正啓, 平川今日子, 田畑範明, 石井正将, 山永健之, 藤末昂一郎, 花谷信介, 高潮征爾, 宇宿弘輝, 山本英一郎, 辻田賢一「好酸球性多発血管炎性肉芽腫症に併発した好酸球性心筋炎の一例」第134回日本循環器学会九州地方会 2023年6月(熊本)

坂本知浩「抗血栓療法 Up To Date2023」第134回日本循環器学会九州地方会〈ランチョンセミナー〉2023年6月(熊本)

穴井美樹, 鶴木 崇, 中山智子, 澤村匡史, 福田俊樹, 田口英詞, 古山准二郎, 坂本知浩, 中尾浩一「2枝病変の広範な貫壁性梗塞に伴う心原性ショック患者を Impella及びiNO併用により救命し得た一例」第135回日本循環器学会九州地方会 2023年12月(福岡)

坂本知浩「どれにしようかな? 済熊流 THV 選択戦略」第135回日本循環器学会九州地方会〈会長特別企画〉TAVR時代

のAS治療戦略 2023年12月(福岡)

古山准二郎「心不全診療においてカテーテルアブレーション治療が果たす役割」第135回日本循環器学会九州地方会〈会長特別企画〉心不全における不整脈診療 2023年12月(福岡)

坂本知浩「Treat Your Patient If He or She Were Live Forever」第135回日本循環器学会九州地方会〈ランチョンセミナー〉 2023年12月(福岡)

佐藤智英, 田口英詞, 老松 優, 吉村あきの, 池田 理, 奥村 謙, 坂本知浩, 中尾浩一, 古山准二郎「肺静脈隔離術後の左肺静脈狭窄に対して血管内治療を行い、良好な経過を辿った一例」第36回日本心血管インターベンション治療学会九州・沖縄地方会 2024年1月(福岡)

堀尾英治, 神波 裕, 鈴山寛人, 山田雅大, 田口英詞, 坂本知浩「SVDに対するBAVにて生じたacute ARをpig-tailカテーテルを用いて修復に成功した一例」第36回日本心血管インターベンション治療学会九州・沖縄地方会〈Imaging Award〉 2024年1月(福岡)

佐藤智英, 鶴木 崇, 古山准二郎「一過性左無気肺により、VA-ECMO脱血管が左房内に迷入した一例、他1例」第36回日本心血管インターベンション治療学会九州・沖縄地方会〈Imaging Award〉 2024年1月(福岡)

【勉強会・セミナー】

福田俊樹, 穴井美樹, 中山智子, 老松 優, 堀尾英治, 堀端洋子, 田口英詞, 古山准二郎「免疫チェックポイント阻害薬で心筋炎を発症した一例」第12回熊本心血管総合カンファレンス(KTCC) 2023年9月(熊本)

根岸耕大「<この症例をどうする>閉塞性肥大型心筋症(HOCM)に対する経皮経中隔心筋焼灼術(PTSMA)における周術期完全房室ブロックは良好な予後を得るためには許容してよい」東京HOCMフォーラム2023in高知 2023年10月(高知)

坂本知浩「臨床にSNSを活かすSNS時代の病院経営～チャンスとリスクを見極める～」ストラクチャークラブ・ジャパンライブデモンストレーション2023 2023年11月(東京)

堀端洋子「心房中隔欠損と卵円孔開存」日本超音波医学会 超音波診断講習会(循環器) 2023年11月(宜野湾)

兒玉和久「TEERのエビデンス深掘り：OCEAN mitralから世界に発信できること MitraClip™後のイベント予測因子について」CCT structural Heart Disease Course 2024年1月(東京)

中山智子, 堀端洋子, 穴井美樹, 福田俊樹, 老松 優, 堀尾英治, 田口英詞, 坂本知浩, 古山准二郎「High risk PFO検出におけるparty balloon inflation maneuverの有用性」第13回熊本心血管総合カンファレンス(KTCC) 2024年2月(熊本)

【座長・司会等】

坂本知浩 コメンテーター KOKURA LIVE 2023〈<TAVI self expandable valve LIVE>Cusp overlap technique update〉 2023年5月(熊本)

【その他】

坂本知浩 Operator 第31回日本インターベンション治療学会CVIT2023〈[SHD 1] PFO〉 2023年8月(福岡・WEB)

坂本知浩 Operator 第31回日本インターベンション治療学会CVIT2023〈[SHD 3] ASD〉 2023年8月(福岡・WEB)

坂本知浩 Operator 第31回日本インターベンション治療学会CVIT2023〈[SHD 4] TAVI Evolut〉 2023年8月(福岡・WEB)

坂本知浩 Operator 第31回日本インターベンション治療学会CVIT2023〈[SHD 6] TAVI Sapien3〉 2023年8月(福岡・WEB)

脳神経外科

【学会】

Shigeo Yamashiro, Masatomo Kaji, Toshihiro Amadatsu, Ryuta Ueda, Rihito Yamamura, Shuki Mizukami, Wataru Ueki, Kazutaka Suzuki, Tomoaki Goto 「Surgical nuances to reduce ischemic complications after microsurgical

clipping of unruptured cerebral aneurysms」 The 16th Korea-Japan Joint Conference on Surgery for Cerebral Stroke 2023年9月(岐阜)

Masatomo Kaji 「Carotid Fat Pad Flip Method:A tip to improve carotid endarterectomy aided by exploitation of the fat tissue within the carotid triangle」 The 16th Korea-Japan Joint Conference on Surgery for Cerebral Stroke 2023年9月(岐阜)

山城重雄, 加治正知, 上田隆太, 水上秀紀, 森川裕介, 原田圭介, 植木 航, 鈴木和貴, 後藤智明「当院におけるハイブリッド手術室の現状と将来展望」第10回日本心血管脳卒中学会学術集会 2023年4月(東京・WEB)

山城重雄, 加治正知, 天達俊博, 上田隆太, 山村理仁, 水上秀紀, 植木 航, 鈴木和貴, 後藤智明「フォロー中に破裂した未破裂脳動脈瘤における経過中の形状変化の検討」第32回日本脳ドック学会総会 2023年6月(盛岡・WEB)

福岡真惟, 天達俊博, 山村理仁, 水上秀紀, 上田隆太, 植木 航, 鈴木和貴, 後藤智明, 加治正知, 山城重雄「第Xa阻害薬関連頭蓋内出血に対する andexanet alfa の使用経験」第37回日本神経救急学会学術集会 2023年6月(軽井沢)

加治正知, 山城重雄, 西 徹「人工呼吸器のオートトリガーが自発呼吸状態の判定に影響を与えたと考えられる症例」第35回日本脳死・脳蘇生学会総会 2023年7月(川崎)

加治正知, 植木 航, 山城重雄, 西 徹「Carotid Fat Pad Flip Methodによる病変露出を核とした安全で容易なCEAの基本手技」第41回The Mt.Fuji Workshop on CVD 2023年8月(京都)

山城重雄, 加治正知, 天達俊博, 上田隆太, 山村理仁, 水上秀紀, 植木 航, 鈴木和貴, 後藤智明「前交通動脈瘤に対する interhemispheric approach の適応と基本手技」日本脳神経外科学会第82回学術総会 2023年10月(横浜・WEB)

加治正知, 山城重雄, 西 徹「Carotid Fat Pad Flip Methodによる病変露出を核とした安全で容易なCEAの詳細について」日本脳神経外科学会第82回学術総会 2023年10月(横浜・WEB)

加治正知, 高宗伸次, 後藤啓士郎, 白井純宏, 山城重雄, 西 徹「PERIOと新しいパスシステムがもたらす安全で効率的な手術環境」第23回日本クリニカルパス学会学術集会 2023年11月(さいたま)

山城重雄, 加治正知, 天達俊博, 上田隆太, 山村理仁, 水上秀紀, 植木 航, 後藤智明「当院におけるLOVA型水頭症の治療経験」第30回日本神経内視鏡学会 2023年11月(名古屋)

山城重雄, 加治正知, 大森雄樹, 森川裕介, 原田圭輔, 泉 俊介, 鈴木和貴, 後藤智明「済生会脳卒中データベースの解析からみえる本邦の脳出血治療の変遷と今後の課題」第76回済生会学会 2024年1月(熊本)

加治正知, 山城重雄, 西 徹「再発三叉神経痛7例の手術経験」第26回日本脳神経減圧術学会 2024年2月(札幌)

泉 俊介, 山城重雄, 加治正知, 大森雄樹, 森川裕介, 原田圭輔, 鈴木和貴, 後藤智明「軟骨無形成症に伴う水頭症の成人発症例」第25回日本正常圧水頭症学会 2024年2月(大阪)

山城重雄, 泉 俊介, 加治正知, 大森雄樹, 森川裕介, 原田圭輔, 鈴木和貴, 後藤智明「第Xa因子阻害薬内服下の外傷性頭蓋内出血に対する andexanet alfa 投与の適応を考える」第47回日本脳神経外傷学会 2024年3月(東京)

山城重雄, 泉 俊介, 加治正知, 大森雄樹, 森川裕介, 原田圭輔, 鈴木和貴, 後藤智明「Xa因子阻害薬内服下の非外傷性頭蓋内出血に対する andexanet alfa 導入後の治療成績」第49回日本脳卒中学会学術集会 STROKE2024 2024年3月(横浜・WEB)

山城重雄, 加治正知, 大森雄樹, 森川裕介, 泉 俊介, 原田圭輔, 鈴木和貴, 後藤智明, 西 徹, 藤岡正導「未破裂脳動脈瘤クリッピング術後の虚血性合併症例の詳細な検討」第53回日本脳卒中の外科学会学術集会 STROKE2024 2024年3月(横浜・WEB)

山城重雄「抗凝固療法に伴う頭蓋内出血の治療－オンデキサの使用経験を含めて－」第27回日本救急医学会九州地方会 2023年5月(福岡)

【勉強会・セミナー】

山城重雄「命に関わる注意すべき頭痛(脳卒中や脳腫瘍などの二次性頭痛)」第79回肥後医育塾 2023年7月(熊本・WEB)

加治正知, 山城重雄, 菅田 壘, 西 徹「ASAHI FUBUKI Dilator Kitを使用したTRNの初期経験」第5回経橈骨動脈脳血管内治療研究会 2024年3月(宇都宮)

脳神経内科

【原著論文】

Inatomi Y, Nakajima M, Yonahara T 「Cortical involvement of a recent infarct contralateral to early focal seizures in ischemic stroke」 Intern Med 2023年.62:1449-1457

Yoichiro Nagao, Yuichiro Inatomi, Masaki Naganuma, Toshiro Yonehara, Makoto Nakajima 「Carotid free-floating thrombus treated by combined technique using Embotrap III for a distal protection」 Cuneus 2024年.16(2):e53775

Tsubouchi H, Onishi H, Ueda S, Shibata M, Enomoto S, Maeda F, Hirobe T, Chiba H, Ota Y, Daitoku S, Yamamoto T, Sasaki K, Hanzawa K, Kai Y, Hashimoto Y, Hamano T, Nakamoto Y, Hayashi H, Yamamura O 「Contributing factors and ultrasonographic findings of fresh an chronic mixed venous thrombosis in post-earthquake: a cross-sectional study.」 Intern J Gerontol 2023年.17:189-194

【著書・総説】

長尾洋一郎「術後管理:治療後に重要なこと」改訂2版 血栓回収療法 Technical Tips(吉村伸一 編集)メディカ出版 2024年:75-79

橋本洋一郎「5ヵ年計画と脳卒中循環器病対策基本法 —脳卒中相談窓口」脳卒中・脳外傷者のためのお助けガイド(長谷川幸子, 長田 乾, 長谷川 幹 編)青海社 2023年:53-27

橋本洋一郎, 坂井信幸, 宮本 享「脳卒中センターと脳卒中専門病棟(SU)」必携脳卒中ハンドブック改訂第4版(高島修太郎, 伊藤義彰 編集)診断と治療社 2024年:462-469

橋本洋一郎, 坂井信幸, 宮本 享「脳卒中地域連携パスと脳卒中診療ネットワーク」必携脳卒中ハンドブック改訂第4版(高島修太郎, 伊藤義彰 編集)診断と治療社 2024年:470-476

橋本洋一郎「一過性脳虚血発作(TIA)後の脳卒中予防のための指針」救急・集中治療 再診ガイドライン2024'25(編著 土井研人)総合医学社 2024年:183-187

石内実紗, 稲富雄一郎, 山村理仁, 中島 誠, 米原敏郎「慢性硬膜下血腫に伴う一過性神経脱落症状の1例」臨床神経 2024年:in press

位田隆一, 井林雪郎, 小笠原邦昭, 片岡大治, 古賀政利, 塩川芳昭, 竹川英宏, 中島 弘, 橋本洋一郎, 藤井由紀代, 藤本 茂, 宮本 享, 薬師寺祐介(脳卒中における緩和と療養の生命倫理に関するプロジェクトチーム)「自宅復帰後の脳卒中の維持期(生活期)における緩和と療養に関する提言」脳卒中 2023年.45(5):432-441

笠原邦昭, 阿志賀大和, 井口保之, 板橋 亮, 大木宏一, 太田剛史, 大森智裕, 大山直紀, 角田 亘, 古賀政利, 小山哲男, 田島文博, 中島 誠, 新見昌央, 橋本洋一郎, 早瀬 睦, 藤本 茂, 松本浩一(日本脳卒中学会「脳卒中急性期リハビリテーションの均てん化および標準化を目指すプロジェクトチーム」)「脳卒中急性期リハビリテーション診療の指針」脳卒中 2024年.46(1):47-86

磯部光章, 有馬美智子, 稲富雄一郎, 衛藤誠二, 大濱倫太郎, 河村健太郎, 下堂蘭恵, 徳永 誠, 中島 誠, 永沼雅基, 橋本洋一郎, 三浦聖史, 宮田隆司, 吉田 輝(「循環器病の慢性期・維持期におけるリハビリテーションの有効性の検証のための研究」班)「脳卒中の維持期(生活期)リハビリテーションの効果に関するナラティブレビュー」脳卒中 2024年.46(1):87-119

橋本洋一郎「第4回レカネマブ投与後の脳梗塞, t-PA 投与後に多発性脳出血で死亡の症例」m3(WEBSITE)スペシャリストの視点-神経内科 2023年

橋本洋一郎「第5回 片頭痛と妊娠有害転帰の関連は？」m3(WEBSITE)スペシャリストの視点-神経内科 2023年

橋本洋一郎「第6回 抗てんかん薬の長期使用と2型糖尿病発症との関係」m3(WEBSITE)スペシャリストの視点-神経内科 2023年

橋本洋一郎「第7回 心房細動を伴う脳梗塞に対するDOAC投与:早期vs後期(ELAN研究)」m3(WEBSITE)スペシャリストの視点-神経内科 2023年

橋本洋一郎「第8回 非障害性軽症急性脳梗塞に対するDAPTとアルテプラゼ(ARAMISランダム化臨床試験)」m3(WEBSITE)スペシャリストの視点-神経内科 2023年

- 橋本洋一郎「第9回 機能的神経障害(ヒステリー)の経済的コスト」 m3(WEBSITE)スペシャリストの視点-神経内科 2023年
- 橋本洋一郎「第10回 症候性動脈閉塞患者における頭蓋外-頭蓋内バイパス手術(CMOSSランダム化臨床試験)」 m3(WEBSITE)スペシャリストの視点-神経内科 2023年
- 橋本洋一郎「第11回 片頭痛における抗CGRPモノクローナル抗体,効果判定の適切な時期は？」 m3(WEBSITE)スペシャリストの視点-神経内科 2023年
- 橋本洋一郎「第12回 メトホルミン中止と認知症発症率」 m3(WEBSITE)スペシャリストの視点-神経内科 2023年
- 橋本洋一郎「第13回 0~2点の非常に低いASPECTSの血管内治療の有効性」 m3(WEBSITE)スペシャリストの視点-神経内科 2024年
- 橋本洋一郎「第14回 aducanumabと焦点超音波の併用療法」 m3(WEBSITE)スペシャリストの視点-神経内科 2024年
- 橋本洋一郎「第15回 ESUS/潜性性脳梗塞に対するDOAC4連敗目-ARCADIA試験-」 m3(WEBSITE)スペシャリストの視点-神経内科 2024年
- 橋本洋一郎「第16回 殿様枕症候群」 m3(WEBSITE)スペシャリストの視点-神経内科 2024年
- 橋本洋一郎「第2回 片頭痛サイクル:症状を把握して患者の心をつかむ(前編)」 m3(WEBSITE)片頭痛診療のコツを極める 2023年
- 橋本洋一郎「第3回 片頭痛サイクル:症状を把握して患者の心をつかむ(後編)」 m3(WEBSITE)片頭痛診療のコツを極める 2023年
- 橋本洋一郎「第4回 片頭痛の診断のポイント」 m3(WEBSITE)片頭痛診療のコツを極める 2023年
- 橋本洋一郎「第5回 片頭痛患者でいつもと違う頭痛が起こったとき-二次性頭痛の診断-前編」 m3(WEBSITE)片頭痛診療のコツを極める 2023年
- 橋本洋一郎「第6回 片頭痛患者でいつもと違う頭痛が起こったとき-二次性頭痛の診断-後編」 m3(WEBSITE)片頭痛診療のコツを極める 2023年
- 橋本洋一郎「第7回 物語と対話による医療」 m3(WEBSITE)片頭痛診療のコツを極める 2023年
- 橋本洋一郎「第8回 片頭痛の急性期治療薬前編」 m3(WEBSITE)片頭痛診療のコツを極める 2023年
- 橋本洋一郎「第9回 片頭痛の急性期治療薬後編」 m3(WEBSITE)片頭痛診療のコツを極める 2023年
- 橋本洋一郎「第10回 片頭痛の急従来予防薬総論」 m3(WEBSITE)片頭痛診療のコツを極める 2023年
- 橋本洋一郎「第11回 片頭痛の急従来予防薬各論」 m3(WEBSITE)片頭痛診療のコツを極める 2023年
- 橋本洋一郎「第12回 片頭痛のCGRP関連抗体による予防(前編)」 m3(WEBSITE)片頭痛診療のコツを極める 2023年
- 橋本洋一郎「第13回 片頭痛のCGRP関連抗体による予防(後編)」 m3(WEBSITE)片頭痛診療のコツを極める 2023年
- 橋本洋一郎「第14回 薬剤の使用過多による頭痛(MOH)の診断」 m3(WEBSITE)片頭痛診療のコツを極める 2023年
- 橋本洋一郎「第15回 薬剤の使用過多による頭痛(MOH)の治療」 m3(WEBSITE)片頭痛診療のコツを極める 2023年
- 橋本洋一郎「第16回 慢性片頭痛の治療前編」 m3(WEBSITE)片頭痛診療のコツを極める 2023年
- 橋本洋一郎「第17回 慢性片頭痛の治療後編」 m3(WEBSITE)片頭痛診療のコツを極める 2023年
- 橋本洋一郎「第18回 片頭痛の慢性化予防」 m3(WEBSITE)片頭痛診療のコツを極める 2023年
- 橋本洋一郎「第19回 片頭痛の誘因対策前編」 m3(WEBSITE)片頭痛診療のコツを極める 2024年
- 橋本洋一郎「第20回 片頭痛の誘因対策後編」 m3(WEBSITE)片頭痛診療のコツを極める 2024年
- 橋本洋一郎「第21回 月経時片頭痛の治療前編」 m3(WEBSITE)片頭痛診療のコツを極める 2024年
- 橋本洋一郎「第22回 月経時片頭痛の治療後編」 m3(WEBSITE)片頭痛診療のコツを極める 2024年
- 橋本洋一郎「群発頭痛に性差,女性是有病率は低いが重度」 medical tribune(WEBSITE) 2023年

- 橋本洋一郎「機械的血栓回収療法前のrt-PAはスキップ不可」medical tribune(WEBSITE) 2023年
- 橋本洋一郎「世界禁煙デー:イエローグリーンキャンペーン」medical tribune(WEBSITE) 2023年
- 橋本洋一郎「補聴器の使用で認知症リスクが低減:UKBiobankコホート分析」medical tribune(WEBSITE) 2023年
- 橋本洋一郎「ラクナ梗塞に対する一硝酸イソソルビド・シロスタゾール併用療法」medical tribune(WEBSITE) 2023年
- 橋本洋一郎「脳梗塞後の急性症候性発作の種類と死亡率およびてんかんリスクとの関連SeLECT2.0」medical tribune(WEBSITE) 2023年
- 橋本洋一郎「成人神経疾患の緩和ケア」medical tribune(WEBSITE) 2023年
- 橋本洋一郎「不妊治療後の脳卒中入院リスク」medical tribune(WEBSITE) 2023年
- 橋本洋一郎「認知症の日に熊本城がオレンジにライトアップ」medical tribune(WEBSITE) 2023年
- 橋本洋一郎「世界脳卒中デーの10月29日にライトアップ」medical tribune(WEBSITE) 2023年
- 橋本洋一郎「レカネマブ:適正使用推奨事項」medical tribune(WEBSITE) 2023年
- 橋本洋一郎「Ubrogepantの予兆時内服による片頭痛発作治療」medical tribune(WEBSITE) 2024年
- 橋本洋一郎「私が選んだ医学2023年の3大ニュース/2024年医学はこうなる」medical tribune(WEBSITE) 2024年
- 橋本洋一郎「アピキサバン, お前もか! DOAC3連敗ATTICUS試験」medical tribune(WEBSITE) 2024年
- 橋本洋一郎「頭痛の日のライトアップーグリーンライト・キャンペーンー」medical tribune(WEBSITE) 2024年
- 橋本洋一郎「脈の日と心房細動週間に, 熊本城が赤に」medical tribune(WEBSITE) 2024年
- 橋本洋一郎「暑い時間に注意! 脳梗塞の引き金に時間単位でリスクを検討」medical tribune(WEBSITE) 2024年
- 橋本洋一郎「脳微小出血と皮質Aβ沈着の関係(ARIC-PET研究)」medical tribune(WEBSITE) Doctor'sEye 2023年
- 橋本洋一郎「世界禁煙デー熊本城ライトアップ」禁煙ジャーナル 2023年(7/8月):4
- 橋本洋一郎「社会実装を目指す取り組み」禁煙ジャーナル 2024年.357(2024年1・2月合併):6
- 橋本洋一郎「認知症の新たな薬物療法をめぐる期待と課題」熊本県保険医新聞 2024年:1
- 橋本洋一郎「脳卒中と循環器病克服5カ年計画と循環器病対策基本法ー令和時代の脳卒中診療の新たな展開ー」全国保険医新聞 2023年:12
- 橋本洋一郎「治療と就労の両立支援」全国保険医新聞 2023年:6
- 橋本洋一郎「片頭痛治療中に突然起こる頭痛」頭痛OnLine 2023年

【学会】

- 橋本洋一郎「脳血管障害に対してクリニックでできること」第64回日本神経学会学術大会(教育コース)エキスパートから学ぶ脳神経内科の開業で求められるもの 2023年5月(幕張・WEB)
- 橋本洋一郎「遠隔医療ガイドライン」第64回日本神経学会学術大会 2023年5月(幕張・WEB)
- 橋本洋一郎「脳卒中センターと脳卒中急性期リハビリテーション医療」第60回日本リハビリテーション医学会学術集会 2023年6月(福岡・WEB)
- 橋本洋一郎「脳卒中相談窓口」第50回日本脳神経看護研究会学術集会 2023年9月(金沢)
- 稲富雄一郎「脳卒中急性期 症候ー病巣不一致時の考え方」第47回日本高次脳機能障害学会学術総会(シンポジウム)脳卒中と高次脳機能障害 2023年10月(仙台・WEB)
- 稲富雄一郎「症例を読み解く パーキンソニズムを伴う認知症の1例.DLB? PSP? overlap?」第47回日本高次脳機能障害学会学術総会 2023年10月(仙台・WEB)
- 長尾洋一郎, 神宮隆臣, 永沼雅基, 稲富雄一郎, 橋本洋一郎, 米原敏郎, 加治正知, 進藤誠悟, 大森雄樹, 賀来泰之, 中島誠「M2閉塞に対する血栓回収療法後のearly neurological deterioration(END)と予後: K-EARTHレジストリ」第39回日本脳神経血管内治療学会学術集会 2023年11月(京都)

橋本洋一郎「頭痛診療ガイドラインにおける脳脊髄液減少症の位置付け」第51回日本頭痛学会総会 2023年12月(横浜・WEB)

神宮隆臣, 頼高多久也, 池田知聡, 長尾洋一郎, 永沼雅基, 稲富雄一郎, 橋本洋一郎, 米原敏郎, 大森雄樹, 加治正知, 山城重雄, 中島 誠, 植田光晴「前方循環主幹脳動脈閉塞症における病院間搬送においてASPECTS増悪は血管内治療の予後不良因子である」第49回日本脳卒中学会学術集会 2024年3月(横浜・WEB)

長尾洋一郎「M2の治療戦略: 吸引カテーテルを用いたFlow controlとRemote aspiration」第49回日本脳卒中学会学術集会<ランチョンセミナー> 2024年3月(横浜・WEB)

橋本洋一郎「日本脳卒中協会 脳卒中サロンプロジェクト」STROKE2024<シンポジウム>日本脳卒中協会との合同脳卒中医療・ケアにおけるピアサポート支援の在り方 2024年3月(横浜・WEB)

橋本洋一郎「日本脳卒中協会から、脳卒中サロン」STROKE2024<脳卒中相談窓口多職種講習会> 2024年3月(横浜・WEB)

橋本洋一郎「令和時代の脳卒中診療- 予防に勝る治療なし-」第11回日本心血管脳卒中学会学術集会<スポンサーDセミナー>Cross Talk:3つの視点から脳梗塞予防を考える 2024年3月(横浜・WEB)

橋本洋一郎「令和時代の脳卒中診療と患者支援」第82回九州山口薬学大会 2023年9月(長崎)

長尾洋一郎, 大森雄樹, 頼高多久也, 池田知聡, 神宮隆臣, 永沼雅基, 稲富雄一郎, 橋本洋一郎, 米原敏郎「前脊髄動脈動脈瘤に対してステント併用コイル塞栓術を行った1例」第39回日本脳神経血管内治療学会九州地方会 2024年1月(福岡)

神宮隆臣, 頼高多久也, 池田知聡, 長尾洋一郎, 永沼雅基, 稲富雄一郎, 橋本洋一郎, 米原敏郎, 植田光晴「血管形成術を行った水痘帯状疱疹ウイルス血管症の1例」第243回日本神経学会九州地方会 2024年3月(福岡・WEB)

【勉強会・セミナー】

長尾洋一郎「非再開通症例」2nd.Kyushu AIS User's Seminar 2023年4月(熊本)

稲富雄一郎「脳卒中の記憶障害」第5回熊本高次脳機能障害を学ぶ会 2023年4月(熊本・WEB)

橋本洋一郎「CGRP抗体薬の片頭痛診療における役割」片頭痛診療を考える会in桑名 2023年4月(桑名・WEB)

橋本洋一郎「CGRP抗体薬の片頭痛診療における役割」さっぽろ頭痛を考える会 2023年4月(札幌・WEB)

橋本洋一郎「CGRP抗体薬の片頭痛診療における役割」片頭痛のチーム医療を考える 2023年4月(東京)

橋本洋一郎「片頭痛診療のコツを極める- 令和時代の頭痛診療と連携-」泉州地区頭痛連携を考える会 2023年4月(堺・WEB)

橋本洋一郎「令和時代の脳卒中診療 - 予防に勝る治療なし-」Fukuoka Cross Talk Seminar 2023年4月(福岡・WEB)

橋本洋一郎「心原性脳塞栓症の治療と予防- 令和時代の脳卒中診療-」心原性脳塞栓症予防in北海道 2023年5月(WEB)

橋本洋一郎「医療連携による地域完結型の頭痛診療- 抗CGRP受容体抗体の登場を踏まえて-」片頭痛セミナーin鹿児島 2023年5月(鹿児島)

長尾洋一郎「自施設におけるADAPT technique」白熱STROKE教室 2023年6月(熊本)

長尾洋一郎「脳梗塞の急性期から慢性期まで」これからの脳卒中連携を考える会 2023年6月(熊本)

永沼雅基, 頼高多久也, 池田知聡, 神宮隆臣, 長尾洋一郎, 橋本洋一郎, 稲富雄一郎, 米原敏郎「前脈絡叢動脈領域に脳梗塞を発症した左前方循環低形成の1例」第142回熊本神経カンファレンス 2023年6月(熊本・WEB)

橋本洋一郎「頭痛医療における診断と医療連携の重要性- 二次性頭痛を除外した後、どうするか? -」脳神経外科対象片頭痛セミナー第一回 頭痛難民を救おう! Part1 2023年6月(WEB)

橋本洋一郎「令和時代の脳卒中患者の栄養管理- 対策基本法や5ヵ年計画を踏まえて-」熊本県栄養士会 医療事業部研修会 2023年6月(熊本)

橋本洋一郎「心原性脳塞栓症の治療と予防- 令和時代の脳卒中診療-」Meet the specialist脳卒中シンポジウム ~ with流山地区脳卒中中等連携の会~ 2023年6月(千葉)

- 橋本洋一郎「心原性脳塞栓症の治療と予防－令和時代の脳卒中診療－」都城曾於脳卒中地域連携講演会 2023年6月(都城)
- 橋本洋一郎「片頭痛の治療－令和時代の新たな展開－」熊本市医師会北部会総会 2023年6月(熊本)
- 橋本洋一郎「片頭痛診療のコツを極める」第258回火の国脳卒中カンファレンス 2023年7月(熊本・WEB)
- 橋本洋一郎「脳卒中と循環器病克服5ヵ年計画と循環器病対策基本法－令和時代の脳卒中診療の新たな展開－」全国保険医団体連合会 研究部会交流会 2023年7月(東京)
- 橋本洋一郎「頭痛医療における診断と医療連携の重要性(第一回の振り返り)と医療連携の実例」脳神経外科対象片頭痛セミナー 第二回頭痛難民を救おう! Part2 2023年7月(WEB)
- 橋本洋一郎「片頭痛診療のコツ:診断編 片頭痛サイクルと片頭痛診療の10ステップ」片頭痛診療のコツを極めるセミナー ～熊本頭痛診療推進ネットワーク研究会～ 2023年7月(熊本)
- 橋本洋一郎「片頭痛と脳梗塞」ライフステージで考える脳卒中～治療と日常生活の両立を目指して～ 2023年7月(京都)
- 長尾洋一郎「脳梗塞の急性期から慢性期まで」MR向け脳卒中後神経障害性疼痛研究会 2023年8月(WEB)
- 頼高多久也「顕微鏡的多発血管炎と診断した一例」第143回熊本神経カンファレンス 2023年8月(熊本・WEB)
- 橋本洋一郎「自宅復帰困難な後遺症を呈する脳卒中の維持期(生活期)における緩和と療養に関する提言」日本脳神経看護研究会九州地方部会脳神経看護セミナー 2023年8月(WEB)
- 長尾洋一郎「MeVO症例に対する, REACTとSolitaire XのCombined technique」日本メドトロニック株式会社社員向けWEB講演会 2023年9月(熊本・WEB)
- 稲富雄一郎「すぐに使える脳卒中症候学」日本神経学会第6回特別教育研修会脳卒中コース 2023年9月(熊本・WEB)
- 橋本洋一郎「CGRP抗体薬の片頭痛診療における役割」プライマリケア医のための頭痛フォーラム in 宮城 2023年9月(仙台)
- 橋本洋一郎「脳卒中医療連携の取り組みと脳卒中・心臓病等総合支援センター」ストップ!NO卒中プロジェクト支部講演会 in 愛媛 2023年9月(WEB)
- 橋本洋一郎「脳卒中診療と地域連携－令和時代の新たな展開－」丹南地区診療連携の会 2023年9月(丹南・WEB)
- 橋本洋一郎「片頭痛診療のコツ:治療編 頭痛診療ネットワークの構築」第2回 片頭痛診療のコツを極めるセミナー－紹介を含めて－ 2023年9月(熊本)
- 橋本洋一郎「脳卒中循環器病対策基本法の背景と回復期リハビリテーション病棟への期待」千葉県回復期リハビリテーション連携の会 2023年9月(千葉)
- 橋本洋一郎「脳卒中医療連携の取り組みと脳卒中・心臓病等総合支援センター」超高齢社会に向き合う心房細動セミナー 2023年9月(高松・WEB)
- 橋本洋一郎「片頭痛診療のコツを極める－令和時代の頭痛診療と連携－」片頭痛WEBセミナー@大阪 2023年9月(大阪・WEB)
- 橋本洋一郎「脳卒中後てんかんの治療」第16回西日本てんかんよろず相談セミナー 2023年9月(兵庫)
- 橋本洋一郎「両立支援ガイドラインと診療報酬」脳卒中診療の明日へのシナリオ in 京都 2023年9月(京都・WEB)
- 橋本洋一郎「脳卒中の治療と地域連携－令和時代の新たな展開－」病診連携の集い 2023年10月(檀原)
- 橋本洋一郎「片頭痛診療のコツを極める－地域完結型の片頭痛診療－」片頭痛地域連携WEBセミナー～頭痛難民を救うために～ 2023年10月(川崎)
- 橋本洋一郎「脳血管障害と頭痛」HMS-J in 沖縄 2023年11月(那覇)
- 長尾洋一郎「MeVO Therapy Tips ～How to use REACTTM?～」4nd.Kyushu AIS User's Seminar 2023年12月(沖縄)
- 稲富雄一郎「半側空間無視」第6回熊本高次脳機能障害を学ぶ会 2023年12月(熊本・WEB)

橋本洋一郎「K-STREAMにおける脳卒中診療“10の取り組み”脳卒中・心臓病等総合支援センターを中心とする社会実装シナリオ」第24回地域完結型の治療とリハビリテーションを考える会・第44回熊本脳卒中地域連携ネットワーク研究会 2023年12月(熊本・WEB)

橋本洋一郎「CGRP抗体薬の片頭痛診療における役割」地域でみまもる頭痛診療 up-date 2023年12月(島根)

長尾洋一郎「脳卒中治療の進歩と熊本での挑戦～急性期連携と脳卒中後疼痛マネジメント～」熊本県脳卒中地域連携特別研究会 2024年1月(熊本・WEB)

橋本洋一郎「片頭痛診療のコツを極める－令和時代の頭痛診療と連携－」福島県Migraine Seminar 2024年1月(会津若松)

橋本洋一郎「片頭痛診療のコツを極める－MOHの対策を含めて－」片頭痛診療Webセミナー 2024年1月(三重・WEB)

橋本洋一郎「片頭痛診療のコツを極める」Ehime Headache Seminar 2024年1月(愛媛・WEB)

橋本洋一郎「熊本県の脳卒中・心臓病対策の実装シナリオ」令和5年度熊本大学病院地域医療連携講演会 2024年1月(熊本)

橋本洋一郎「片頭痛診療のコツを極める－令和時代の頭痛診療と連携－」茨城県頭痛ネットワーク講演会 2024年1月(茨城・WEB)

橋本洋一郎「抗CGRP抗体の効果を上げるためには」片頭痛診療のコツを極めるセミナー 2024年2月(熊本)

橋本洋一郎「令和時代の脳卒中診療と地域連携－10の取り組みの社会実装－」第三回高知県の脳卒中と循環器病を考える会 2024年2月(高知・WEB)

橋本洋一郎「レカネマブ導入のためのポイント」日本医師会生涯教育講座 2024年2月(熊本)

橋本洋一郎「片頭痛の診断と治療－摩訶不思議な片頭痛－」地域でつなぐ片頭痛診療～頭痛の日WEBセミナー～@久留米 2024年2月(久留米)

橋本洋一郎「令和時代の脳卒中診療」回復期リハビリテーション病棟協会第43回研究大会in熊本 2024年3月(熊本)

神宮隆臣「血管内治療医視点の抗血小板療法におけるプラスグレルの立ち位置」第一三共株式会社社員向けWEB講演会 2024年3月(熊本・WEB)

集学的がん診療センター

【原著論文】

高橋英徳, 濱崎俊輔, 田中秀幸, 坂本快郎, 川崎麗苗, 三井士和, 森北辰馬, 小田尚伸「直腸癌手術における一時的回腸人工肛門造設後に発症した小腸Clostridium difficile腸炎の1例」癌と化学療法 2023年.50(13):1647-1649

【学会】

W Kusano, S Arita, M Shimokawa, T Otsuka, H Shimokawa, J Nakazawa, F Koga, H Oda, S Takeshita, Y Kawaguchi, H Taguchi, T Sakai, K Nishikawa, S Arima, Y Ueda, M Kawahira, T Sakae, T Shirakawa, T Mizuta, K Mitsugi
「Interim analysis of the NAPOLEON-2 study: Safety evaluation of nano-liposomal irinotecan with fluorouracil and folinic acid for advanced pancreatic cancer」ESMO Asia Congress 2023 2023年12月(Singapore)

F Koga, T Shirakawa, M Shimokawa, T Otsuka, H Shimokawa, J Nakazawa, H Oda, S Takeshita, Y Kawaguchi, S Arita, H Taguchi, T Sakai, K Nishikawa, S Arima, Y Ueda, M Kawahira, T Sakae, Y Ide, T Mizuta, K Mitsugi
「Interim analysis of the NAPOLEON-2 study: Safety evaluation of nanoliposomal irinotecan with fluorouracil and folinic acid for unresectable pancreatic cancer patients with prior biliary drainage」ESMO Asia Congress 2023 2023年12月(Singapore)

E Kuroki, K Nio, M Shimokawa, T Otsuka, J Nakazawa, T Shibuki, S Arima, K Miwa, F Koga, Y Ueda, Y Kubotsu, H Shimokawa, S Takeshita, K Nishikawa, A Hosokawa, H Oda, S. Arita, T Shirakawa, T Mizuta, K Mitsugi【Best Poster Award】「Relationship between depth of response and early tumor shrinkage with overall survival in advanced

pancreatic cancer」 ESMO Asia Congress 2023 2023年12月(Singapore)

Y Sonoda, T Araki, M Shimokawa, T Otsuka, T Shibuki, J Nakazawa, S Arima, K Miwa, F Koga, Y Ueda, Y Kubotsu, H Shimokawa, S Takeshita, K Nishikawa, A Hosokawa, H Oda, S Arita, T Shirakawa, T Mizuta, K Mitsugi
「Neutropenia as a predictive and prognostic factor in nanoliposomal-irinotecan/fluorouracil/leucovorin therapy for pancreatic cancer: Findings from the NAPOLEON-2 study(NN-2301)」 ESMO Asia Congress 2023 2023年12月(Singapore)

林 康平, 古賀風太, 下川元継, 大塚大河, 本田琢也, 澁木太郎, 中澤潤一, 有馬志穂, 三輪啓介, 岡部義信, 窪津祥仁, 上田裕二郎, 竹下茂之, 下川穂積, 大津 智, 細川 歩, 川平真知子, 榮達 智, 小田尚伸, 在田修二, 大内田次郎, 恒吉研吾, 田口宏樹, 坂江貴弘, 河口康典, 白川 剛, 水田敏彦, 三ツ木健二「切除不能腺癌に対するNAL-IRI/FU/LV療法における効果・予後予測マーカーとしてのCARの有用性～NAPOLEON2 studyより～」第109回消化器病学会総会 2023年4月(長崎)

高橋英徳, 濱崎俊輔, 田中秀幸, 坂本快郎, 川崎麗苗, 三井士和, 森北辰馬, 小田尚伸「直腸癌手術における一時的回腸人工肛門造設後に発症した小腸Clostridium difficile腸炎の1例」第45回日本癌局所療法研究会 2023年6月(東京)

森北辰馬, 窪 文彦, 本田美津子, 野中 幸, 山下園加, 金光敬一郎, 菅 守隆「緩和ケアチームと病棟スタッフ間の緩和ケアにおける苦痛と問題点に対する認知の乖離」第28回日本緩和医療学会学術大会 2023年6月(神戸)

Kanami Furukawa, Hozumi Shimokawa, Mototsugu Shimokawa, Taiga Otsuka, Junichi Nakazawa, Futa Koga, Hisanobu Oda, Shigeyuki Takeshita, Yasunori Kawaguchi, Shuji Arita, Hiroki Taguchi, Tatsunori Sakai, Kazuo Nishikawa, Shiho Arima, Yujiro Ueda, Takahiro Sakae, Machiko Kawahira, Risa Tanaka, Yasushi Ide, Tsuyoshi Shirakawa, Toshihiko Mizuta, Kenji Mitsugi「Safety evaluation of nanoliposomal irinotecan, fluorouracil and folinic acid in elderly patients with unresectable pancreatic cancer: An interim analysis of the prospective part of NAPOLEON-2 study」The 61th Annual Meeting of the Japan Society of Clinical Oncology 2023年10月(横浜)

森北辰馬, 三井士和, 川崎麗苗, 小田尚伸, 菅 守隆「CNS再発した悪性リンパ腫の3例」第85回日本血液学会学術集会 2023年10月(東京)

高橋英徳, 濱崎俊輔, 田中秀幸, 坂本快郎, 川崎麗苗, 三井士和, 森北辰馬, 小田尚伸「直腸癌に対し術前蛍光クリップマーキングを用いロボット支援下直腸切除を行った2例」第78回日本大腸肛門病学会学術集会 2023年11月(熊本)

坂本快郎, 濱崎俊輔, 高橋英徳, 田中秀幸「当院におけるロボット支援下直腸手術の治療成績」第78回日本大腸肛門病学会学術集会 2023年11月(熊本)

田中秀幸, 坂本快郎, 高橋英徳, 濱崎俊輔「ロボット支援下幽門側胃切除手術(RDG)導入後109例の短期成績」第36回日本内視鏡外科学会総会 2023年12月(横浜・WEB)

坂本快郎, 濱崎俊輔, 高橋英徳, 田中秀幸「ロボット支援下結腸手術の導入と短期成績」第36回日本内視鏡外科学会総会 2023年12月(横浜・WEB)

尾上千枝, 坂口清美「疼痛評価テンプレート導入後の記録変化と質管理を行うための課題」第38回日本がん看護学会学術集会 2024年2月(神戸・WEB)

坂口清美, 尾上千枝, 野中 幸, 水田沙織, 川野尚美, 中村いずみ「がん看護関連認定看護師が協働した急性期病院におけるがん看護外来開設後の評価と課題」第38回日本がん看護学会学術集会 2024年2月(神戸・WEB)

森北辰馬, 三井士和, 川崎麗苗, 小田尚伸, 菅 守隆「腺癌の薬物療法における2次治療移行に影響する要因の検討」第21回日本臨床腫瘍学会学術集会 2024年2月(名古屋)

【勉強会・セミナー】

坂本快郎「進化を続けるがん医療の最前線～精密化されることで増える選択肢から最適な治療を受けるために～」熊本元氣塾 2023年6月(熊本)

田中秀幸「当院における低侵襲胃手術の手技と短期成績(腹腔鏡からロボットまで)」AR3 1st meeting 2023年10月(鹿児島)

尾上千枝「SNS情報に揺れる意思決定をどう支える？」第124回熊本緩和ケアカンファレンス 2023年11月(熊本・WEB)

金光敬一郎「緩和ケア～在宅の高齢者～」上益城郡医師会学術講演会 2024年1月(上益城・WEB)

予防医療センター

【著書・総説】

満崎克彦「健診施設における大腸AI内視鏡がもたらす内視鏡業務の質向上」新医療 2023年.50(10):66-69

井上和彦, 鎌田智有, 青木利佳, 野崎良一, 間部克裕, 満崎克彦, 吉村理江「人間ドック上部消化管内視鏡検査実施基準 2023年」人間ドック 2023年.38(3):502-513

【学会】

満崎克彦「大腸がん時代の大腸CT検査－大腸内視鏡検査とのコラボレーション－」第62回日本消化器がん検診学会総会〈モーニングセミナー〉 2023年6月(仙台・WEB)

満崎克彦, 村岡正武, 福永久美, 野村美緒子「AI大腸内視鏡による大腸腫瘍検出効果の検討」第62回日本消化器がん検診学会総会 2023年6月(仙台・WEB)

満崎克彦「C-RADSを用いたスクリーニング大腸CT判定の検討」第52回日本消化器がん検診学会九州地方会 2023年7月(福岡)

満崎克彦「人間ドックにおける消化器内視鏡検査の感染症対策」第64回日本人間ドック学会学術大会〈委員会企画〉内視鏡スクリーニングのあり方検討委員会人間ドック内視鏡の標準化をめざして 2023年9月(高崎・WEB)

満崎克彦, 福永久美, 村岡正武, 野村美緒子「C-RADSを用いたスクリーニング大腸CT判定の検討」第41回日本大腸検査学会総会 2023年11月(東京)

満崎克彦「今、その「大腸がん」見逃していませんか？－早期発見が命を救う－」第25回九州沖縄健診施設研究会大会 2024年2月(佐世保)

鷺谷愛実「全大腸内視鏡検査前処置時の体操導入による前処置時間短縮効果」第64回人間ドック学会学術大会 2023年9月(高崎・WEB)

大原未希子「SHDインターベンション後の忘れられない心エコー」第48回日本超音波検査学会〈シンポジウム〉忘れられない心エコー 2023年6月(大阪・WEB)

山田耕一郎「画像精度低下の要因と対策」第52回日本消化器がん検診学会九州地方会〈パネルディスカッション〉画像の良し悪しとは？～画像精度の評価指標～ 2023年7月(福岡)

園田 遥「当院の大腸CT検査のタスクシフトについて」第6回日本消化管 Virtual Reality学会総会・学術集会〈シンポジウム〉導入間近となった医師の働き方改革と放射線技師サイドにおけるタスクシフト/シェア 2024年1月(福岡・WEB)

麻生奈央子「人間ドックにおける誘導支援システムの活用～データ分析による効率化の検討～」第76回済生会学会 2024年1月(熊本)

【勉強会・セミナー】

満崎克彦「大腸CTとAI内視鏡診断－大腸がん時代における大腸画像検査の役割－」菊池胃疾患懇話会 2023年7月(WEB)

満崎克彦「“50代”からのライフプラン－健康に長生きするために－」ライフプランセミナー 2023年11月(熊本)

満崎克彦「大腸CT検査で発見された虫垂病変」GI研究会 2023年11月(福岡)

満崎克彦「長い人生、自分にできることは？－人生100年時代の健康管理術－」鶴屋友の会SDGsゼミナール 2023年12月(熊本)

満崎克彦「除菌時代の胃がん検診－除菌後胃癌と未感染胃癌について－」2023年度胃がん検診従事者講習会 2024年3月(八代)

山田耕一郎「胃癌の読影手順～くまもと ver.～」第129回北勢消化器画像研究会 2023年4月(WEB)

大原未希子「腎動脈」第13回KYUSHU心血管超音波セミナー 2023年6月(鹿児島・WEB)

大原未希子「大動脈」第13回KYUSHU心血管超音波セミナー 2023年6月(鹿児島・WEB)

大原未希子「基礎から学ぶ！ SHD インターベンション治療に役立つ心エコー」第48回ひびき灘心血管エコークラブ
2023年10月(福岡・WEB)

足立さくら「どうする体位変換～背臥位が先か腹臥位が先か～」第8回CT Colonography Webinar 2024年3月(WEB)

【座長・司会等】

満崎克彦 座長 第62回日本消化器がん検診学会総会(一般演題 大腸1) 2023年6月(仙台・WEB)

満崎克彦 座長 第64回日本人間ドック学会学術大会(一般演題 下部消化管3) 2023年9月(熊本)

満崎克彦 司会 第6回日本消化管 Virtual Reality 学会総会・学術集会(特別講演 大腸CT検査における診療放射線技師の役割) 2024年1月(熊本)

大原未希子 座長 第11回九州 Echocardiography Conference(弁膜症の負荷エコー 一手間加えて臨床に役立つ心エコー) 2023年12月(WEB)

集中治療室

【原著論文】

Unoki Takashi, Saku Keita, Kametani Motoko, Yufu Tetsuo, Yamamuro Megumi, Taguchi Eiji, Sawamura Tadashi, Nakao Koichi, Sakamoto Tomohiro 「Three Cases of LMT-STEMI with Cardiogenic Shock Under ECPELLA Support with Different Levels of Left Ventricular Unloading」 *Journal of Coronary Artery Disease* 2023年.29(2):43-48

Unoki T, Konami Y, Nakayama T, Suzuyama H, Horio E, Taguchi E, Saku K, Sawamura T, Nakao K, Sakamoto T 「Efficacy and safety of post-closure technique using Perclose ProGlide/ProStyle device for large-bore mechanical circulatory support access sites.」 *Cardiovasc Revasc Med.* 2023年. Online ahead of print. DOI:10.1016/j.carrev.2023.12.016

Nakata J, Yamamoto T, Saku K, Ikeda Y, Unoki T, Asai K 「Mechanical circulatory support in cardiogenic shock.」 *J Intensive Care* 2023年.11(1):64

Thevathasan T, Füreder L, Fechtner M, Mørk SR, Schrage B, Westermann D, Linde L, Gregers E, Andreasen JB, Gaisendrees C, Unoki T, Axtell AL, Takeda K, Vinogradsky AV, Gonçalves-Teixeira P, Lemaire A, Alonso-Fernandez-Gatta M, Sern Lim H, Garan AR, Bindra A, Schwartz G, Landmesser U, Skurk C 「Left-Ventricular Unloading With Impella During Refractory Cardiac Arrest Treated With Extracorporeal Cardiopulmonary Resuscitation: A Systematic Review and Meta-Analysis.」 *Crit Care Med* 2024年.52(3):464-474

【著書・総説】

澤村匡史「循環器救急・集中治療の高価値医療－自己学習に役立つ30症例」『日本の高価値医療』シリーズ⑧ カイ書林 2023年

鶴木 崇「5章症例検討4 Severe shock」心原性ショック 最強の教科書(編集 朔 啓太 編集協力 中田 淳, 丸橋孝昭)メジカルビュー社 2024年:332-343

鶴木 崇「機械的補助循環①－IABP・補助循環用 ポンプカテーテル(Impella®)・VA-ECMO－」救急・集中治療 循環器集中治療－循環器と集中治療とのコラボレーション－(特別編集 佐藤直樹)総合医学社 2024年.35(4)

鶴木 崇「[経皮的補助循環update]IMPELLAを用いたLV unloadingの効果と今後の可能性(解説)」*ICUとCCU* 2024年.48(1):21-30

【学会】

T Unoki, T Nakayama, Y Tsurusaki, T Inamori, T Toyofuku, Y Konami, H Suzuyama, M Inoue, E Horio, K Kodama, E Taguchi, T Sawamura, T Sakamoto, K Nakao, J Koyama 「Combined use of VA-ECMO and Impella (ECPELLA) improves short- and long-term mortality in patients with cardiogenic shock who received VA-ECMO」 *ESC Congress* 2023 2023年8月(Amsterdam)

T Nakayama, T Unoki, Y Tsurusaki, T Inamori, T Toyofuku, Y Konami, H Suzuyama, M Inoue, E Horio, K Kodama, E Taguchi, T Sawamura, T Sakamoto, K Nakao, J Koyama 「Impact of age and body mass index (BMI) on Impella support in patients with drug refractory cardiogenic shock」 ESC Congress 2023 2023年8月 (Amsterdam)

鶴木 崇, 中山智子, 澤村匡史 「ECPELLA total biventricular unloading で急性期保存的加療した左室自由壁破裂の一例」 第44回日本循環制御医学会総会・学術集会 2023年6月 (弘前)

鶴木 崇 「ECPELLA 症例提示～ECPELLA にて劇的救命！！～」 第31回日本心血管インターベンション治療学会学術集会 CVIT2023 2023年8月 (福岡・WEB)

中山智子, 神波 裕, 鶴木 崇, 兒玉和久, 澤村匡史, 坂本知浩, 中尾浩一 「CHIP 症例を心エコーと血行動態で診てマネジメントする」 第31回日本心血管インターベンション治療学会学術集会 CVIT2023 2023年8月 (福岡・WEB)

鶴木 崇, 豊福尚旦, 澤村匡史, 中尾浩一, 古山准二郎 「ST 上昇型心筋梗塞に対する病院前心電図伝送・クラウド共有システムの有用性についての検討」 第51回日本救急医学会総会・学術集会 2023年11月 (東京・WEB)

Tomoko Nakayama, Takashi Unoki, Miki Anai, Taiji Inamori, Tomohide Sato, Yu Oimatsu, Yutaka Konami, Hiroto Suzuyama, Masayuki Inoue, Eiji Horio, Kazuhisa Kodama, Eiji Taguchi, Tadashi Sawamura, Tomohiro Sakamoto, Koichi Nakao, Junjiro Koyama 「Impact of SCAI Stage on 90-Day Mortality in Patients with ACS Receiving Advanced MCS」 第88回日本循環器学会学術集会 2024年3月 (神戸・WEB)

鶴木 崇, 上村和紀, 横田翔平, 松下裕貴, 森田英剛, 吉田祐希, 此内 緑, 佐藤 啓, 川田 徹, 朔 啓太【医師基礎部門優秀賞】「コンピュータ制御循環管理システムによる VA-ECMO・LVAD 統合循環の自動制御の基盤開発」 第51回日本集中治療医学会学術集会〈優秀セッション〉 2024年3月 (札幌・WEB)

鶴木 崇, 中山智子, 松下裕貴, 西川拓也, 朔 啓太, 澤村匡史 「Impella 流量特性曲線を考慮した Impella/ECPELLA に対する厳格な血圧管理の重症性」 第51回日本集中治療医学会学術集会〈ワークショップ〉ここだけは押さえておきたい！ Impella の管理方法 2024年3月 (札幌・WEB)

澤村匡史 「「3学会の終末期ガイドライン」改定に向けて 日本集中治療医学会の立場から」 第51回日本集中治療医学会学術集会 2024年3月 (札幌・WEB)

【座長・司会等】

澤村匡史 座長 第31回日本インターベンション治療学会 CVIT2023〈CHIP 症例を心エコーと血行動態で診てマネジメントする〉 2023年8月 (福岡・WEB)

澤村匡史, 鶴木 崇 コメンテーター 第31回日本インターベンション治療学会 CVIT2023〈メディカル一般口演 Mechanical Circulatory Support (IABP/ECMO/Impella)〉 2023年8月 (福岡・WEB)

鶴木 崇 座長 第31回日本インターベンション治療学会 CVIT2023〈ECPELLA ～大いなる可能性と、実際の適応・管理～〉 2023年8月 (福岡・WEB)

澤村匡史 座長 第51回日本集中治療医学会学術集会〈集中治療終末期の限られた時間: Time limited trial の考察〉 2024年3月 (札幌・WEB)

澤村匡史 座長 第51回日本集中治療医学会学術集会〈循環器集中治療をクイズで体感！急性心筋梗塞を解き明かそう〉 2024年3月 (札幌・WEB)

中央手術部(麻酔科)

【原著論文】

Kumamoto T, Hiraoka C, Murakami K, Fujita M, Kunitoku Y, Kato K 「Misplacement of left ventricular vent into the aortic root during a re-do Bentall procedure: a case report.」 JA Clin Rep 2023年.9(1):16 DOI:10.1186/s40981-023-00608-w

Kumamoto T 「Unexpected difficult intubation due to supraglottic web during general anesthesia for transcatheter aortic valve implantation」 Ann Card Anaesth 2023年.26(2):236-237 DOI:10.4103/aca.aca_199_21

Kumamoto T, Hiraoka C 「Guidewire passage into the left atrium through the patent foramen ovale」 Ann Card Anaesth 2023年.26(2):240-241 DOI:10.4103/aca.aca_107_22

隈元泰輔「術中経食道心エコーで発見した可動性の calcified amorphous tumor」麻酔 2023年.72(4):354-357

隈元泰輔, 國徳裕二, 平岡知江子, 入江知恵子, 加藤清彦, 原武義和「心臓血管麻酔における麻酔アシスタント業務の紹介」日本臨床麻酔学会誌 2023年.43(3):220-224

隈元泰輔, 入江知恵子, 平岡知江子「肺動脈カテーテル挿入中に心室細動を発生した症例」日本臨床麻酔学会誌 2023年.43(5):387-390

隈元泰輔, 平岡知江子, 入江知恵子「僧帽弁前尖が収縮期前方運動を来たした急性大動脈解離の一例」循環制御 2023年.44(2):95-98

隈元泰輔「破裂性腹部大動脈瘤の開腹手術後に開腹減圧管理を行った症例」臨床麻酔 2024年.48(2):208-210

【著書・総説】

隈元泰輔「ちょっと拝見 となりのDAMカート 済生会熊本病院の巻」LiSA 2024年.31(2):111-113

隈元泰輔「低侵襲心臓手術における血行動態モニタリング」CC News(エドワーズライフサイエンス株式会社) 2023年.25:1-8

【学会】

隈元泰輔「高度肺高血圧症を伴う患者に対する低侵襲心臓手術の1例」日本心臓血管麻酔学会第28回学術大会 2023年9月(奈良・WEB)

芦村浩一, 今山史教, 吉富晃子, 隈元泰輔, 福井寿啓「チームで取り組む心筋保護 臨床工学技士サイドでできることとは」第4回日本心筋保護研究会学術集会(シンポジウム) 2023年9月(千葉)

隈元泰輔, 平岡知江子「気化器接続部からのリークにより吸入中酸素濃度低下をきたした一例」日本臨床麻酔学会第43回大会 2023年12月(宮崎)

【勉強会・セミナー】

隈元泰輔「僧帽弁前尖が収縮期前方運動を来たした急性大動脈解離の一例」第19回麻酔科学サマーセミナー 2023年6月(名護)

隈元泰輔「アネレムとの上手な付き合い方」第1回九州麻酔塾 2023年7月(熊本)

隈元泰輔「周術期管理に役立つ心臓の解剖」第29回熊本県臨床工学会 2023年8月(熊本)

隈元泰輔「体表面の末梢神経ブロックを施行した胸腹部大動脈置換術の1例」第2回熊本PNB座談会 2024年2月(熊本)

隈元泰輔「僧帽弁手術で経食道心エコーを活用するー僧帽弁の解剖と評価/MICSにおけるモニタリングー」第39回経食道心エコー講習会 2024年2月(東京・WEB)

中央放射線部

【著書・総説】

坂本 崇「2・5・10 colonography」放射線技術学スキルUPシリーズ X線CT撮像ガイドライン～GALACTIC～(改訂3版)(著者日本放射線技術学会 監修/高木 卓 編)オーム社 2024年:78-79

坂本 崇「Appendix A8 colonography」放射線技術学スキルUPシリーズ X線CT撮像ガイドライン～GALACTIC～(改訂3版)(著者日本放射線技術学会 監修/高木 卓 編)オーム社 2024年:243-246

沖川隆志「3テスラMRIリニューアルソリューションのメリット」RadFan 2023年.21(10):18-23

宮安孝行, 藤村一郎, 小倉圭史, 田代雅実, 小野勝範, 田中善啓, 大保 勇, 赤木憲明, 高本聖也, 五十嵐隆元「外傷全身CT撮影における被ばく線量(CTDIvolとDLP)の国内実態調査2022」JJSEM 2023年.26(6):711-720

奥村秀一郎「画像等手術支援分科会企画 3D シリーズ⑩「鏡視下胃切除術に対する手術支援画像作成について」」日本放射線技師会誌 2024年.71(1):82-88

徳永真彦「ZiostationREVORASを用いた肝切除術における手術シミュレーションの実際」INNERVISION 2024年.39(3)

【学会】

井上淑博「Investigation of collimator performance in I-123 gamma camera imaging」第68回大韓核医学技術学会大会(KSNMT)秋季学術大会(国内受賞招待講演) 2023年10月(Seoul)

坂本 崇「下肢動脈の解剖と灌流域」第31回日本心血管インターベンション治療学会学術集会CVIT2023 2023年8月(福岡・WEB)

永田智信「PET/CT検査におけるCT撮影時の呼吸について～装置更新に合わせた運用変更～」第39回日本診療放射線技師学術大会 2023年9月(熊本)

高本聖也「PET-CT検査における新規自動投与装置(UG-1000)でのFDG薬剤投与量に関する検討」第39回日本診療放射線技師学術大会 2023年9月(熊本)

米田洋介「チーム医療である放射線治療を実践する上でのタスク・シフトとは？～済生会熊本病院における現状と課題～」第39回日本診療放射線技師学術大会 2023年9月(熊本)

奥村秀一郎「手術支援の第一歩！アプローチを表現する」第39回日本診療放射線技師会学術大会(ランチョンセミナー) 2023年9月(熊本)

奥村秀一郎「良好な三次元画像が手術支援に有用だった症例報告(消化管領域)」第39回日本診療放射線技師会学術大会(画像等手術支援分科会シンポジウム) 2023年9月(熊本)

田中亮吾「超解像DLRを用いた脳血管CTAに対する有用性の検討」第51回日本放射線技術学会秋季学術大会 2023年10月(熊本・WEB)

奥村秀一郎「Ziostation REVORASが変わる！手術支援画像」第51回日本放射線技術学会秋季学術大会(ランチョンセミナー) 2023年10月(名古屋・WEB)

米田洋介「乳房における体表面照合の精度向上についての検討」日本放射線腫瘍学会第36回学術大会 2023年11月(横浜・WEB)

市岡大輔「PET/CT検査における息止め時間短縮の臨床的検討－臨床データによる視覚的、物理的評価の検討－」第63回日本核医学会学術総会・第43回日本核医学技術学会総会学術大会 2023年11月(大阪・WEB)

井上淑博「PET/CT検査における息止め時間短縮の基礎的検討－ファントムによる視覚的、物理的評価の検討－」第63回日本核医学会学術総会・第43回日本核医学技術学会総会学術大会 2023年11月(大阪・WEB)

清田直人「カテ室業務を再考する～診療放射線技師にできること～」第36回日本心血管インターベンション治療学会九州・沖縄地方会 2024年1月(福岡)

【勉強会・セミナー】

奥村秀一郎「検査の価値を高める手術支援とデータ管理」日本医用画像管理学会 2023年度第1回画像管理セミナー 2023年6月(東京・WEB)

沖川隆志「3テスラMRIリニューアルソリューションのメリット」第4回キヤノンCT・MRセミナーin山陰 2023年6月(島根・WEB)

犬童大貴「MRI検査の安全性に対する当院の取り組み」第3回九州キヤノンMRIユーザーミーティング 2023年7月(熊本)

丸野達也「感染対策講座」フレッシューズセミナー 2023年7月(熊本)

奥村秀一郎「未破裂脳動脈瘤に対するIVR支援のためにできることは？～術前CTAの情報を最大限に活かす～」日本脳神経血管内治療学会放射線技術部会第3回オンラインセミナー 2023年7月(WEB)

井上淑博「Cartesion Prime活用事例～臨床へのImpact～」PETサマーセミナー 2023in成田 2023年8月(千葉)

- 中島聖弥「心臓+大動脈造影は二段注入×混和が超重要」第41回熊本県CT研究会 2023年3月(WEB)
- 井上淑博「核医学における読影補助をおこなうための注意点」第4回大分核医学技術セミナー 2023年12月(大分)
- 奥村秀一郎「3DLabが織り成すEducation×Innovation」第22回CTテクノロジーフォーラム 2023年12月(WEB)
- 奥村秀一郎「血管内治療に活かす！頭頸部領域のCTテクニック」2023年度第2回九州循環器撮影研究会基礎セミナー 2023年12月(WEB)
- 原 裕菜「当院におけるタスクシフト～造影検査同意取得の効率化～」令和5年度熊本県放射線技師会南部地区研修会 2023年12月(熊本)
- 槌田智美「当院のDRLs2025MMGのデータ検証」NextStage！マンモグラフィDRLs2025～あなたの施設データも日本のDRLsに！～ 2024年1月(熊本・WEB)
- 奥村秀一郎「IVRに求められる手術支援画像」日本救急撮影認定機構主催救急撮影講習会 in 福山 2024年1月(福山・WEB)
- 太田 雄「頭部血管領域 撮像技術 基礎編」6th Cyber MRI Basic研究会 2024年1月(WEB)
- 沖川隆志「地域医療支援病院としての大型機器の有効活用」第76回済生会学会〈ランチョンセミナー〉 2024年1月(熊本)
- 井上淑博「Digital PET/CT装置「Cartesion Prime」の現状と核医学治療の将来展望～臨床への貢献と将来への期待～」第154回がんセンターボード専門部会 2024年2月(熊本)
- 大塚未稀「医療被ばく低減施設 2回目の更新に向けて」第11回一般社団法人熊本県放射線技師会放射線管理研修会 2024年2月(熊本)
- 丸野達也「当院の高精度放射線治療(IMRT・定位等)におけるIGRTの実際」第17回南九州地域放射線治療技術合同研究会 2024年2月(宮崎)
- 犬童大貴「PIQEを用いた前立腺 T2WIの画質評価」MR研究会第22回一般研究発表会 2024年2月(福岡)
- 奥村秀一郎「術者の安心と自信を引き出す！腹部領域の手術支援画像」第21回大分県CT研究会 2024年3月(大分・WEB)
- 沖川隆志「患者にもとめられる、タスク・シフト/シェア」全国済生会診療放射線技師技師長会研修セミナー 2024年3月(大阪)
- 太田 雄「当院の安全管理に関する取り組み」第69回熊本MR撮像技術研究会 2024年3月(熊本)
- 高本聖也「当院の画像所見報告の運用と教育体制について」令和5年度熊本県放射線技師会リーダー研修会 2024年3月(熊本)

【座長・司会等】

- 坂本 崇 座長 第21回消化管CT技術学会〈AI技術が大腸CTに活用する〉 2023年7月(熊本)
- 井上淑博 座長 第37回核医学技術学会九州地方会〈一般企業講演:GE Canon シーメンス〉 2023年7月(熊本)
- 沖川隆志 座長 第39回日本診療放射線技師学術大会〈CTCハンズオンセミナー〉 2023年9月(熊本・WEB)
- 沖川隆志 座長 第39回日本診療放射線技師学術大会〈ランチョンセミナー1〉 2023年9月(熊本・WEB)
- 徳永真彦 座長 第39回日本診療放射線技師学術大会〈一般演題 医療安全【医療安全,その他】〉 2023年10月(熊本・WEB)
- 槌田智美 座長 第39回日本診療放射線技師学術大会〈第39回日本診療放射線技師学術大会〉 2023年10月(熊本・WEB)
- 太田 雄 座長 第76回済生会学会〈一般演題ポスター 放射線部門〉 2024年1月(熊本)
- 坂本 崇 座長 第76回済生会学会〈一般演題口演 放射線部門〉 2024年1月(熊本)
- 坂本 崇 座長 第36回日本心血管インターベンション治療学会九州・沖縄地方会〈一般演題〉 2024年1月(熊本)
- 井上淑博 座長 第23回熊本核医学技術研究会〈メーカー演題/情報提供: MIBG再考パーキンソン病とレビー小体型認知症～脳血流シンチと定量解析〉 2024年2月(熊本)

奥村秀一郎 座長 the 7th struCT〈エンドリークを知る〉2023年7月(WEB)

坂本 崇 座長 第6回消化管Virtual Reality学会〈導入間近となった医師の働き方改革と放射線技師サイドにおけるタスクシフト/シェア〉2024年1月(熊本)

沖川隆志 司会 全国済生会診療放射線技師 技師長会 研修セミナー〈タスクシフトの法改正及び実際の進め方〉2024年3月(熊本)

井上淑博 座長 第21回熊本核医学技術研究会〈最新のSPECT装置について学ぶーディスカッションー〉2023年5月(WEB)

奥村秀一郎 司会 第41回 熊本CT研究会〈造影CT最前線!〉2023年8月(WEB)

奥村秀一郎 座長 第2回九州キャノンCTユーザー会〈基調講演 救急診療に迫る!あなたにできること、身につけておきたい3つのスキル〉2023年9月(WEB)

奥村秀一郎 座長 第3回九州キャノンCTユーザー会〈施設発表〉2024年3月(博多・WEB)

【その他】

徳永真彦 講師 令和5年度第1回告示研修会 2023年6月(熊本)

徳永真彦 講師 令和5年度第2回告示研修会 2023年6月(熊本)

徳永真彦 講師 令和5年度第4回告示研修会 2023年6月(熊本)

槌田智美 講師 2023年度日本放射線技術学会九州支部マンモグラフィ技術講習会 2023年12月(鹿児島)

井上淑博 講師 令和3年度厚生労働省第273号研修(告示研修) 2024年2月(熊本)

奥村秀一郎 講師「胃癌に対する鏡視下胃切除術」第10回ZIOSTATION2 北陸ハンズオンセミナー 2023年8月(金沢)

奥村秀一郎 チューター 第39回日本診療放射線技師会学術大会 画像等手術支援分科会ハンズオンセミナー「心大血管領域・脳神経領域」2023年9月(熊本)

奥村秀一郎 講師 2023年度 第2回 画像等手術支援認定講習会「消化管領域」2023年10月(WEB)

奥村秀一郎 講師 2023年度 第3回 画像等手術支援認定講習会「消化管領域」2023年11月(WEB)

奥村秀一郎 講師 2023年度第1回画像等手術支援分科会ハンズオンスキルアップセミナー(中・上級)「Ziostation2を活用した使い方と考え方のTips」2023年11月(東京)

奥村秀一郎 講師 2023年度 第4回 画像等手術支援認定講習会「消化管領域」2024年1月(WEB)

中央検査部

【原著論文】

松岡拓也「尿沈渣に中皮細胞を認めたロボット支援腹腔鏡下前立腺全摘除術(RARP)後吻合部尿漏の1例」医学検査 2023年.72(2):287-293

山本多美「頸動脈超音波検査で carotid web 部に血栓を認めた若年性脳梗塞の1例」Neurosonology 2023年.36(2):52-55

【著書・総説】

山本多美「当院における臨床検査技師による救急外来支援業務について」病院羅針盤 2023年.14(5):36-41

【学会】

尾形裕里「vector flow mapping(VFM)の臨床応用について」日本心エコー図学会第34回学術集会 2023年4月(岐阜・WEB)

上島さやか「検査データの二次利用によるクリニカルパスの見直し」第72回日本医学検査学会 2023年5月(高崎・WEB)

- 山本多美「当院での臨床検査技師による救急外来支援業務について」第72回日本医学検査学会 2023年5月(高崎・WEB)
- 山本多美「血管領域:標準的評価法+ α 病変ごとに有用な評価ポイント」第48回日本超音波検査学会学術集会 2023年6月(大阪・WEB)
- 久木野拓己「当院での臨床検査技師による救急外来支援業務について」第48回日本超音波検査学会学術集会 2023年6月(大阪・WEB)
- 上島さやか「当院におけるPOCT管理～血液ガスを中心に～」第55回医療検査科学会 2023年10月(横浜)
- 澤朋香「当院の輸血副反応発生の現状と取り組み」第76回済生会学会 2024年1月(熊本)
- 亀井亜希乃「全自動尿中有形成分分析装置UF-5000による細菌検出が有用であった結核性腹膜炎の1症例」第76回済生会学会 2024年1月(熊本)
- 尾形裕里「臨床検査技師の病棟配置におけるタスク・シフト/シェア活動の推進」第76回済生会学会 2024年1月(熊本)
- 久木野拓己「当院での臨床検査技師による救急外来支援業務について」第76回済生会学会 2024年1月(熊本)
- 松岡拓也【学術奨励賞】「AX-4061を利用したイクトテスト省略化の検討」第55回熊本県医学検査学会 2023年6月(熊本・WEB)
- 平江健大朗「膀胱から尿管開口部に浸潤した小細胞癌の1例」第55回熊本県医学検査学会 2023年6月(熊本・WEB)
- 岡美貴子「当院採血室での取り組み」第55回熊本県医学検査学会 2023年6月(熊本・WEB)
- 中川美弥「非特異反応によりミオグロビンが異常高値を呈した1例」第55回熊本県医学検査学会 2023年6月(熊本・WEB)
- 笹尾光由妃「当院におけるPOCT管理の取り組み」第55回熊本県医学検査学会 2023年6月(熊本・WEB)
- 宮本麻希「(1→3)- β -Dグルカン測定機器リムセイブMT-7500の基礎的検討」第55回熊本県医学検査学会 2023年6月(熊本・WEB)
- 澤朋香「当院の輸血副反応発生の現状と取り組み」第55回熊本県医学検査学会 2023年6月(熊本・WEB)
- 亀井亜希乃「全自動尿中有形成分分析装置UF-5000による細菌検出が有用であった結核性腹膜炎の1症例」第55回熊本県医学検査学会 2023年6月(熊本・WEB)
- 福山翔大「心臓コントラストエコーにおけるParty Balloon Methodの有用性」第55回熊本県医学検査学会 2023年6月(熊本・WEB)
- 日高栞「超音波検査で胆嚢穿孔が判明し緊急処置を施行できた1例」第55回熊本県医学検査学会 2023年6月(熊本・WEB)
- 福山翔大「心臓コントラストエコーにおけるParty Balloon Methodの有用性」日本超音波医学会第33回九州地方会学術集会 2023年10月(福岡)
- 山本多美「超音波検査を用いた腹部大動脈瘤径計測:CTとの比較検討」日本超音波医学会第33回九州地方会学術集会 2023年10月(福岡)
- 佐々木恵亮「特異な画像所見を呈した脈絡膜悪性黒色腫術後肝転移の1例」日本超音波医学会第33回九州地方会学術集会 2023年10月(福岡)
- 松岡拓也「一般病院の立場から,当院一般検査の人材育成と課題」2023年度日臨技九州支部医学検査学会(第57回) 2023年10月(佐賀)
- 久木野拓己「当院での臨床検査技師による救急外来支援業務について」2023年度日臨技九州支部医学検査学会(第57回) 2023年10月(佐賀)
- 福重翔太「心エコー悩みませんか見た目のEF～あなたのEF合わせます!～」2023年度日臨技九州支部医学検査学会(第57回)〈パネルディスカッション〉I 生理 2023年10月(佐賀)
- 田中穂波「超音波検査時にミトコンドリア心筋症を疑い診断につながった1例」JSS九州第35回地方会学術集会 2023

年12月(鹿児島)

福重翔太「SHDインターベンションに活かすエコー」第36回日本心血管インターベンション治療学会九州・沖縄地方会 2024年1月(福岡)

【勉強会・セミナー】

福重翔太「僧帽弁閉鎖不全症の評価法」第13回KYUSHU心血管超音波セミナー 2023年6月(鹿児島・WEB)

渡邊未紗「植込み型ループレコーダーのセンシング不全の要因とその対策についての分析」第13回失神研究会 2023年7月(WEB)

山本多美「脳神経領域～こんな症例に遭遇したら?～」JSS九州第34回地方会研修会 2023年7月(宮崎・WEB)

山口まどか「当院での「肝炎ウイルス検査初回陽性患者対応」～臨床検査技師の活動について～」肝炎治療 Up to Date 2023年9月(WEB)

満瀬重弥「潜因性脳塞栓症のリスク評価にParty Balloon Inflation Maneuverが有用であった1例」第11回九州Echocardiography Conference 2023年12月(WEB)

木下史暁「遺伝子検査 成功率向上のための取り組み」AZ肺癌病理セミナー 2024年3月(大分・WEB)

【その他】

田上圭二 実習「呼吸器領域 講義・鏡検実習」熊本県細胞診講習会 2023年5月(熊本)

丸塚洋基 発表「血液型検査・交差適合試験の症例問題の解説」令和5年度第2回輸血細胞治療部門研修会 2023年6月(WEB)

近藤妙子 発表「尿沈渣の見方」熊本県臨床一般部門研修会 2023年7月(WEB)

福重翔太 発表「K-CHAPハンズオンセミナーin球磨」熊本県心血管エコー検査標準化プロジェクト 2023年7月(人吉)

佐々木恵亮 発表「K-CHAPハンズオンセミナーin球磨」熊本県心血管エコー検査標準化プロジェクト 2023年7月(人吉)

吉田賢太, 丸塚洋基 実習「技術指導」令和5年度輸血実技講習会 2023年8月(熊本)

松岡拓也 発表「尿沈渣の異型細胞をたくさん見よう」大分県臨床一般部門研修会 2023年8月(WEB)

松岡拓也 発表「尿沈渣の見方 - 上皮細胞編 -」熊本県臨床一般部門研修会 2023年9月(WEB)

赤星佑喜 発表「当院での肝疾患コーディネーターの役割・症例検討」Meet The Expert 熊本 2023年11月(WEB)

木下史暁 発表「精度管理サーベイ解説」病理細胞部門研修会 2024年2月(WEB)

近藤妙子 発表「尿定性サーベイ解析」熊本県精度管理調査報告会 2024年2月(熊本・WEB)

八尋真希子 発表「2023年度熊本県精度管理調査 血液検査解析」令和5年度熊本県精度管理報告会 2024年2月(熊本・WEB)

上島さやか 発表「2023年度熊本県精度管理調査 総評」令和5年度熊本県精度管理報告会 2024年2月(熊本・WEB)

福重翔太 発表「K-CHAPハンズオンセミナーin玉名」熊本県心血管エコー検査標準化プロジェクト 2024年3月(玉名)

リハビリテーション部

【学会】

岡田大輔「FMR患者に対するMitraClip術前・術後の心臓リハビリテーション」第31回日本心血管インターベンション治療学会学術集会CVIT2023 2023年8月(福岡・WEB)

山田浩二「整形外科入院患者に発生した急性胆嚢炎」第73回日本病院学会 2023年9月(宮城・WEB)

日高 淳, 岡田大輔, 山田浩二, 高志賢太郎「低侵襲心臓手術パスにおけるリハビリアウトカムと在院日数の関係」第23回日本クリニカルパス学会学術集会 2023年11月(さいたま)

後藤啓士郎, 山田浩二, 山川美樹「急性期病院に急増する摂食嚥下障害患者にどう対応するか」第18回医療の質・安全学会学術集会 2023年11月(神戸・WEB)

須崎有信, 後藤啓士郎, 山田浩二「医療安全文化醸成のためのメディカルスタッフ相互支援の取り組み」第18回医療の質・安全学会学術集会 2023年11月(神戸・WEB)

後藤啓士郎, 松岡明子, 村田美希, 野尻明子「一般工場の高齢受刑者への健康運動指導の経過とCOVID-19流行の影響」第57回日本作業療法学会 2023年11月(宜野湾・WEB)

山田浩二「当院における総腓骨神経麻痺の現状と対策」第18回医療の質・安全学会学術集会 2023年11月(神戸・WEB)

仁田脇宣男, 森下一樹, 山田浩二, 岩谷和法「片肺全摘術の術後管理にミニ気管切開(トラヘルパー)を使用した症例に対する包括的呼吸リハビリテーション」第76回済生会学会 2024年1月(熊本)

浦川隆司, 中山恵晴, 山田浩二「救命救急センターにおけるHAD予防の取り組み」第76回済生会学会 2024年1月(熊本)

内田悠太, 後藤啓士郎, 山田浩二, 須崎有信「再発ギランバレー症候群を呈した症例に対する集中治療室での急性期作業療法の経験」第76回済生会学会 2024年1月(熊本)

寺島裕雅, 森下一樹, 仁田脇宣男, 吉田千亜紀, 甲斐和也, 山田浩二, 岩谷和法「肺がん術後患者における入院関連機能障害(HAD)発生率について」第76回済生会学会 2024年1月(熊本)

甲斐和也, 森下一樹, 寺島裕雅, 仁田脇宣男, 吉田千亜紀, 山田浩二, 保田祐子「短期間の様々な多職種カンファレンスにより肺癌の病勢進行中に自宅退院できた症例」第76回済生会学会 2024年1月(熊本)

田端啓那, 山田浩二, 稲富雄一郎「神経免疫疾患により破傷風様の開口障害と嚥下障害を呈した一症例」第76回済生会学会 2024年1月(熊本)

後藤啓士郎, 藤川浩史「作業療法士による刑務所へのアウトリーチ活動」第76回済生会学会 2024年1月(熊本)

岩切夏華, 後藤啓士郎, 田端啓那, 石田名奈, 櫻井正子, 山田浩二「顔面痙攣に対する微小血管減圧術(MVD)後の嚥下障害について」第76回済生会学会 2024年1月(熊本)

中田大揮, 日高 淳, 岡田大輔, 山田浩二「劇症型心筋炎発症後にICU関連筋力低下を合併した症例」第76回済生会学会 2024年1月(熊本)

柳川隆太, 山田浩二, 衛藤継富「急性胆嚢炎と整形外科疾患との関連について」第76回済生会学会 2024年1月(熊本)

小川稜太, 日高 淳, 岡田大輔, 山田浩二, 兒玉和久, 古山准二郎「当院における入院関連機能障害を呈した高齢心不全患者の臨床的特徴と関連因子の検討」第76回済生会学会 2024年1月(熊本)

満山照人, 山田浩二「レジデントの展望と課題」第76回済生会学会 2024年1月(熊本)

岡田大輔「高齢の僧帽弁閉鎖不全症患者に対する経皮的僧帽弁接合不全修復術とロボット支援下僧帽弁形成術における術後回復の比較」第76回済生会学会 2024年1月(熊本)

佐藤滉一郎, 山田浩二, 衛藤継富, 柳川隆太, 池上和美「三次救急病院におけるFLSの導入効果～FLS導入後の早期離床、早期手術について～」第76回済生会学会 2024年1月(熊本)

和田 真, 山田浩二「リハビリテーション部での退院支援の試み 急性期リハビリマネジメント活動の報告」第76回済生会学会 2024年1月(熊本)

大崎敬之, 長井誠也, 和田 真, 藤川浩史, 関原康司, 山田浩二, 富安真二郎, 高森啓史「大腸がん手術後の麻痺性イレウス低減における過去・現在・未来」第76回済生会学会 2024年1月(熊本)

大崎敬之, 長井誠也, 和田 真, 藤川浩史, 関原康司, 山田浩二, 富安真二郎, 高森啓史「健常な待機的大腸がん手術患者の入院関連機能障害(HAD)の現状と課題」第76回済生会学会 2024年1月(熊本)

須崎有信, 佐藤滉一郎, 中田大揮, 寺島裕雅, 大崎敬之, 長井誠也, 井元 香, 後藤啓士郎, 山田浩二「患者および職員の身体的・心理的負担軽減のための移乗リフトの導入効果」第76回済生会学会 2024年1月(熊本)

小山 航, 須崎有信, 後藤啓士郎, 山田浩二, 山城重雄「脳梗塞により多様な視覚症状を呈した患者への病棟内移動自立に

向けた支援」第76回済生会学会 2024年1月(熊本)

小川稜太, 岡田大輔, 兒玉和久, 古山准二郎「経皮的カテーテル僧帽弁修復術後の身体機能の推移および術後1ヶ月の6分間歩行距離に関連する因子の検討」第88回日本循環器学会学術集会 2024年3月(神戸・WEB)

小川稜太, 岡田大輔, 糸島 尚, 押富 隆「大動脈弁・僧帽弁手術における術式の違いが術後せん妄に及ぼす影響についての検討」第51回日本集中治療医学会学術集会 2024年3月(札幌・WEB)

森下一樹, 保田祐子, 三井士和, 一門和哉「免疫関連重症筋無力症の2症例のリハビリ経験」第92回日本呼吸器学会・日本結核非結核性抗酸菌症学会 九州支部春季学術講演会 2024年3月(熊本)

森下一樹「気道クリアランスとチーム医療」第11回日本呼吸ケア・リハビリテーション学会九州沖縄支部学術集会〈シンポジウム〉 2024年3月(鹿児島・WEB)

【勉強会・セミナー】

日高 淳「急性期の呼吸管理の実際」第18回呼吸循環系理学療法セミナー 2023年6月(熊本)

石川陽介「循環器疾患の病態と評価」第18回呼吸循環系理学療法セミナー 2023年6月(熊本)

石川陽介「臨床所見に基づく病態の推察(病院編)」第3回循環系理学療法セミナー 2023年9月(熊本)

佐藤滉一郎, 山田浩二「三次救急病院におけるFLSの取り組み～一歩進んだ大腿骨近位部骨折データベースへの取り組み」第127回熊本大腿骨近位部骨折シームレスケア研究会 2023年9月(熊本)

中田大揮「心臓リハビリテーションにおける連携～急性期・回復期・生活期の立場から～」第40回回復・生活期リハを考える会 2023年10月(熊本)

和田 真「終末期作業療法の経験 妻の強い予期悲嘆に対し何ができるのか？」終末期・緩和ケア作業療法研究会第13回年次研修会 2023年10月(熊本)

森下一樹「急性期の呼吸器とがんの理学療法」九州理学療法士学術大会2023 in熊本〈シンポジウム〉がんと呼吸の理学療法 2023年11月(熊本・WEB)

日高 淳「Teamで創り上げる！理想の患者ケアと早期離床」日本集中治療医学会九州支部看護部セミナー 2023 2023年12月(熊本)

寺島裕雅「気軽に出来るリハビリ運動を学ぶ！」医科学セミナー 2023年12月(熊本)

日高 淳, 岡田大輔, 山田浩二「ECPPELLA 管理中の腹臥位療法の経験」第46回熊本救急・集中治療研究会 2024年2月(熊本)

浦川隆司, 中山恵晴, 山田浩二「早期離床リハビリテーション加算開始によるHAD予防の取り組み」第46回熊本救急・集中治療研究会 2024年2月(熊本)

内田悠太, 後藤啓士郎, 山田浩二, 須崎有信「PICS予防を目的としたギランバレー症候群再発例に対する集中治療室での作業療法の経験」第46回熊本救急・集中治療研究会 2024年2月(熊本)

田端啓那, 山田浩二, 稲富雄一郎「神経免疫疾患により破傷風様の開口障害と嚥下障害を呈した一症例」第46回熊本救急・集中治療研究会 2024年2月(熊本)

【座長・司会等】

衛藤継富 座長 第76回済生会学会〈一般演題ポスター リハビリテーション部門 運動器〉 2024年1月(熊本)

日高 淳 座長 第76回済生会学会〈一般演題 リハビリテーション部門 機器/教育〉 2024年1月(熊本)

須崎有信 座長 第76回済生会学会〈一般演題ポスター リハビリテーション部門 脳〉 2024年1月(熊本)

後藤啓士郎 座長 第76回済生会学会〈一般演題 リハビリテーション部門 脳〉 2024年1月(熊本)

森下一樹 座長 第76回済生会学会〈一般演題ポスター リハビリテーション部門 呼吸/循環〉 2024年1月(熊本)

浦川隆司 座長 第76回済生会学会〈一般演題 リハビリテーション部門 運動器〉 2024年1月(熊本)

関原康司 座長 第76回済生会学会〈一般演題ポスター リハビリテーション部門 内部障害/教育/アウトリーチ〉 2024年

1月(熊本)

山田浩二 座長 第76回済生会学会〈一般演題 リハビリテーション部門 HAD/フレイル/サルコペニア〉2024年1月(熊本)

岡田大輔 座長 第76回済生会学会〈一般演題ポスター リハビリテーション部門 機器〉2024年1月(熊本)

栄養部

【学会】

山本あゆみ, 榎本一実, 山室伊吹, 宇治野智代, 松永貴子, 松尾靖人「管理栄養士常駐・早期栄養介入管理加算の効果と課題」第38回日本臨床栄養代謝学会学術集会〈シンポジウム〉診療報酬改定後の栄養士業務の変化とアウトカム 2023年5月(神戸・WEB)

森田絵茉, 山本あゆみ, 榎本一実, 山室伊吹, 宇治野智代, 松永貴子, 松尾靖人「脳梗塞患者における早期栄養充足の有用性に関する検討」第38回日本臨床栄養代謝学会学術集会 2023年5月(神戸・WEB)

山本あゆみ, 榎本一実, 山室伊吹, 宇治野智代, 松永貴子, 松尾靖人「管理栄養士業務の変化とその効果」第38回日本臨床栄養代謝学会学術集会 2023年5月(神戸・WEB)

宇治野智代, 榎本一実, 山本あゆみ, 山室伊吹, 松永貴子, 松尾靖人, 坂本美賀子, 鶴木 崇, 澤村匡史「管理栄養士のICU常駐の取り組み」第76回済生会学会 2024年1月(熊本)

山本あゆみ, 榎本一実, 山室伊吹, 宇治野智代, 松永貴子, 松尾靖人「管理栄養士病棟常駐による業務内容の変化とその効果」第76回済生会学会 2024年1月(熊本)

前田絵茉, 佐藤友子, 開田亜紀子, 松崎ひとみ, 榎本一実, 山本あゆみ, 山室伊吹, 宇治野智代, 松永貴子, 松尾靖人「脳卒中患者における栄養面から見た誤嚥性肺炎発症リスクに関する検討」第76回済生会学会 2024年1月(熊本)

山室伊吹, 山本あゆみ, 榎本一実, 宇治野智代, 松永貴子, 松尾靖人「栄養ケアプロセスを栄養管理に導入するまで」第76回済生会学会 2024年1月(熊本)

穴井万里奈, 山本あゆみ, 榎本一実, 山室伊吹, 宇治野智代, 松永貴子, 松尾靖人「誤嚥性肺炎患者における口腔機能評価(Oral Health Assessment Tool:OHAT)と栄養状態の関連」第27回日本病態栄養学会年次学術集会 2024年1月(京都・WEB)

前田絵茉, 佐藤友子, 開田亜紀子, 松崎ひとみ, 榎本一実, 山本あゆみ, 山室伊吹, 宇治野智代, 松永貴子, 松尾靖人「脳卒中患者における栄養面から見た誤嚥性肺炎発症リスクに関する検討」第39回日本臨床栄養代謝学会学術集会 2024年1月(横浜)

宇治野智代, 榎本一実, 山室伊吹, 山本あゆみ, 松永貴子, 松尾靖人, 鶴木 崇【優秀演題】「人工呼吸器管理患者に対する7日目の栄養充足による効果」第51回日本集中治療医学会学術集会 2024年3月(札幌・WEB)

宇治野智代, 榎本一実, 山室伊吹, 山本あゆみ, 松永貴子, 松尾靖人, 坂本美賀子, 鶴木 崇, 澤村匡史「管理栄養士が主導するICU栄養管理改革」第51回日本集中治療医学会学術集会〈ワークショップ〉タスクシェアの舞台裏！重症患者の栄養療法における連携術 2024年3月(札幌・WEB)

【座長・司会等】

松永貴子 座長 第76回済生会学会〈ポスター 栄養部門〉2024年1月(熊本)

薬剤部

【著書・総説】

柴田啓智「腎障害患者における薬物投与量の適正化を考える 薬剤師の役割」Intensivist 2023年.15(3):435-440

甲斐 光「退院後を見据えた入院中の薬剤管理 脳卒中」月刊薬事 2023年.65(13):48-51

甲斐 光「薬剤師が教える！救急・ICU薬剤のキホン 薬物の用量の考え方」Emer Log 2023秋期増刊 2023年:18-24

一木美里, 柴田啓智「[理解が深まる!治療につながる!評価スケールの読み方, 活かし方]腎機能低下患者に用いるスケール KDIGO 基準, CGA 分類」月刊薬事 2024年.66(1):56-60

【学会】

市川洋一, 山下愛子, 山下園加, 守田和憲, 白尾祐樹, 北岡朋子, 田上治美「がん薬物療法監査の内容を電子カルテへ記載する取り組みと評価」第15回日本がん薬剤学会(JSOPP)学術大会 2023年6月(愛知・WEB)

柴田啓智「薬剤の内なる声を傾聴する匠が介入した暁にはGo with the pharmacist for blood purification in critical care」第34回日本急性血液浄化学会学術集会 2023年10月(名古屋)

佐々扶美, 中嶋いくえ, 小妻幸男, 吉田健一, 田上治美, 村中裕之, 原武義和「当院におけるB型肝炎ウイルス(HBV)再活性化対策に関する取り組み」第18回医療の質・安全学会学術集会 2023年11月(神戸・WEB)

三宅建文, 柴田啓智「薬剤師のキャリアパスにおける専門・認定薬剤師制度の現状と今後の課題」第33回日本医療薬学会年会 2023年11月(仙台・WEB)

柴田啓智「電解質(Na・Cl)異常の病態把握のためのHow to」第33回日本医療薬学会年会 2023年11月(仙台・WEB)

徳永晃己, 柴田啓智, 橋本美穂, 小妻幸男, 高志賢太郎, 坂本知浩, 田上治美「PBPMと必要時指示はパスのよき隣人となるか」第23回日本クリニカルパス学会学術集会 2023年11月(さいたま)

北岡朋子「[PERIOが生み出す新たなPFM] ~チームとIT(MegaOak Telehealth)でつなぐ周術期連携~」第23回日本クリニカルパス学会学術集会 2023年11月(さいたま)

田中忠宏, 波佐間尚子, 串山恵里奈, 田上治美, 米原敏郎, 橋本洋一郎「薬剤師の役割~病院内での関わりを中心に~」第51回日本頭痛学会総会<シンポジウム>最新の頭痛医療を患者さんのもとに-多職種連携の重要性- 2023年12月(横浜・WEB)

林 遥, 西村知晃, 徳永晃己, 佐々扶美, 柴田啓智, 田上治美「PBPMの取り組み事例と課題」第76回済生会学会 2024年1月(熊本)

吉廣尚大, 柴田啓智, 對東俊介, 片岡裕貴, 青木拓也, 小武和正, 佐藤宏樹, 柘植孝浩, 加藤隆寛, 宿谷光則, 奥川 寛, 前田幹広, 大内 玲, 平山隆浩, 卯野木 健, 櫻谷正明, 野崎 歩, 宮島 功, 矢田哲康, 牧野 淳, 安藝敬生, 高田順子, 堤 理恵, 松尾裕彰「薬剤師の質を評価するための指標とは何か」第51回日本集中治療医学会学術集会 2024年3月(札幌・WEB)

高橋周平, 守田和憲, 徳永晃己, 市川洋一, 山下愛子, 柴田啓智, 田中忠宏, 田上治美「肺腺癌患者におけるPembrolizumab投与後のirAE肺臓炎に対しTocilizumabを投与した1例」日本臨床腫瘍薬学会学術大会2024 2024年3月(神戸・WEB)

白尾祐樹, 守田和憲, 山下愛子, 山下園加, 市川洋一, 田上治美「がん悪液質がmFOLFIRINOX療法の治療継続期間及び血液毒性発現に及ぼす影響」日本臨床腫瘍薬学会学術大会2024 2024年3月(神戸・WEB)

守田和憲, 白尾祐樹, 市川洋一, 山下園加, 山下愛子, 田上治美「肝細胞癌Atezolizumab+Bevacizumab療法中にネフローゼ症候群を来した1例」日本臨床腫瘍薬学会学術大会2024 2024年3月(神戸・WEB)

成瀬遥佳, 守田和憲, 重留啓壺, 田上治美, 鬼木健太郎, 猿渡淳二「ペメトレキセドの投与量適正化に向けた治療期間中での好中球数変動予測モデル」日本薬学会第144年会 2024年3月(横浜)

柴田啓智「急性期の薬剤師が脳卒中患者・家族に寄り添うカタチ」第82回九州山口薬学大会 2023年9月(長崎)

今村一久, 徳永晃己, 柴田啓智, 田上治美「ETLと病院総合医とのプレカンファレンスを活用した急性期病院におけるポリファーマシーに対する取り組み」第82回九州山口薬学大会 2023年9月(長崎)

【勉強会・セミナー】

柴田啓智「心不全の病態と薬物療法~薬剤師の関わりについて~」慶應義塾大学薬学部公開講座 2023年6月(WEB)

柴田啓智「過去から学ぶ災害時医療」第6回日本病院薬剤師会Future Pharmacist Forum 2023年7月(WEB)

西 健太郎「病院薬剤師の災害医療への関わり」第37回臨床薬理セミナー 2023年7月(熊本・WEB)

柴田啓智「薬剤師の検査値のトリセツ」八代薬剤師会学術講演会 2023年11月(八代)

西村知晃「HFREF心不全の基本薬について考える」第37回熊本県病院薬剤師会新採用薬剤師教育研修会 2023年12月 (WEB)

柴田啓智「Essential Medicine for Circulation」宇城薬剤師会学術集会 2024年2月(宇城・WEB)

柴田啓智「抗凝固薬の基礎固め」阿蘇郡市薬剤師会学術講演会 2024年3月(阿蘇・WEB)

今村一久「ETLと病院総合医とのプレカンファレンスを活用した急性期病院におけるポリファーマシーに対する取り組み」令和5年度熊本県病院薬剤師会学術フォーラム 2024年3月(熊本)

【座長・司会等】

甲斐 光 ファシリテーター 第13回JSEPTIC薬剤師部会セミナー〈循環〉 2023年11月(WEB)

柴田啓智 座長 第33回日本医療薬学会年会〈シンポジウム 12年後を望む薬剤師教育論〉 2023年11月(仙台・WEB)

柴田啓智 座長 第51回日本集中治療医学会学術集会〈一般演題 患者搬送1〉 2023年11月(仙台・WEB)

【その他】

森 祐也 タスク「PhDLSコース」日本災害医学会 2023年6月(熊本)

西 健太郎 タスク「PhDLsコース」日本災害医学会 2023年6月(熊本)

森 祐也 インストラクター「AHA BLSプロバイダーコース」日本ACLS協会 2023年10月(熊本)

森 祐也 タスク「災害医療ロジスティクス隊員養成講座 通信訓練」熊本大学病院災害医療教育研究センター 2023年10月(熊本)

森 祐也 タスク「PhDLSコース」日本災害医学会 2023年12月(熊本)

西 健太郎 タスク「PhDLsコース」日本災害医学会 2023年12月(熊本)

森 祐也 タスク「PhDLSコース」日本災害医学会 2024年2月(小倉)

西 健太郎 タスク「PhDLsコース」日本災害医学会 2024年3月(北九州)

外来部

【原著論文】

白井純宏, 加治正知, 田中秀幸, 高宗伸次, 小妻幸男, 中尾浩一「新しい周術期管理システム構築に向けた取り組み」日本クリニカルパス学会誌 2024年.26(1):P3-10

【学会】

白井純宏, 吉岡正一, 中尾浩一「PERIOが生み出す新たなPFM」第23回日本クリニカルパス学会学術集会 2023年11月(さいたま)

白井純宏「オンラインを活用した遠隔地中核病院との周術期連携」第51回日本救急医学会総会・学術集会 2023年11月(東京・WEB)

白井純宏, 渡邊紳一郎, 中尾浩一「チームでつなぐ周術期オンライン連携 PERIO DX」第76回済生会学会 2024年1月(熊本)

看護部

【原著論文】

森崎真美, 橋本美穂, 宮下恵里「特集 看護記録業務の改善策 ケアの質評価と改善活動の効率化を目指したアウトカム志向クリニカルパスと看護記録システム」看護展望 2023年.48(9):20-25

西村摩里子, 松本沢子, 宮下恵里「新人看護師が多職種と協働できるための教育～TBC(Total bundle of care)カンファ

レンスへの参加」看護人材育成 2023年.20(3):103-110

甲斐美里, 宮下恵里 「「いざ」に備える！BCMの取り組み②コロナ禍における「ラベル化」による病床管理の現状とその効果」ナーシングビジネス 2023年.17(11):999-1002

松本沢子, 宮下恵里, 西村摩里子 「"Education Nurse"の活躍でOJTを強化～教育に専念できる環境作りと指導者支援」看護人材育成 2024年.20(6):2-9

桂 優子 「特集 循環器疾患患者さんの観察&アセスメント ①急性冠症候群の患者さんが胸痛を訴えたあと、ショックバイタルになった！」ハートナーシング 2024年.37(3):6-18

坂本美賀子 「心理的安全性の高い職場作りと看護師の学習行動を促進する看護管理者の行動」看護(日本看護協会機関誌) 2024年.76(4):61-68

【著書・総説】

森崎真美 「アウトカムとバリエーション」総説クリニカルパス(監修 日本クリニカルパス学会学術・出版委員会)サイエンティスト社 2023年:65-77

【学会】

山川美樹 「急性期病院におけるOHATによる口腔評価の導入と誤嚥性肺炎の実態調査」第38回日本臨床栄養代謝学会学術集会 2023年5月(神戸・WEB)

開田亜紀子 「栄養に係る看護師特定行為の実践とタスクシフト～NST活動を通して～」第38回日本臨床栄養代謝学会学術集会 2023年5月(神戸・WEB)

甲斐美里 「コロナ禍での安全で効率的な高度専門・救急医療継続のための「ラベル化」による病床管理」第11回日本感染管理ネットワーク学会学術集会 2023年5月(東京・WEB)

山本幸恵 「特定行為を活用した症例と2施設での経験と課題」第32回日本創傷・オストミー・失禁管理学会学術集会 2023年7月(仙台・WEB)

浅尾希望 「COVID-19に感染した患者のストーマ管理と患者・家族のQOLについて振り返る」第32回日本創傷・オストミー・失禁管理学会学術集会 2023年7月(仙台・WEB)

大林哲也 「クリティカルケア領域における看護師の臨床推論の現状と影響する要因」第19回日本クリティカルケア看護学会学術集会 2023年7月(東京・WEB)

甲斐美里 「フィットネス施設におけるイオンレス®(次亜塩素酸水)噴霧の有用性に関する検討」第38回日本環境感染学会総会・学術集会 2023年7月(横浜・WEB)

中村豊美 「ドレーンランプ鉗子の洗浄・消毒の中央化への取り組み」第38回日本環境感染学会総会・学術集会 2023年7月(横浜・WEB)

村上美佐子 「外来患者における埋込型中心静脈ポート関連血流感染サーベイランス」第38回日本環境感染学会総会・学術集会 2023年7月(横浜・WEB)

有馬勝洋 「末梢静脈ライン関連 血流感染予防策の現状把握」第38回日本環境感染学会総会・学術集会 2023年7月(横浜・WEB)

森崎真美 「患者経験評価(Patient Experience)による医療サービスの質改善プロセス」第24回日本医療情報学会看護学術大会 2023年7月(神戸)

橋本美穂 「疼痛ケアプロセスを可視化する記録システムの開発」第24回日本医療情報学会看護学術大会 2023年7月(神戸)

坂本美賀子 「看護管理者の業務経験付与行動による看護師の心理的安全性と学習行動への影響」第27回日本看護管理学会学術集会 2023年8月(東京)

牛島久美子 「流行感染症による病床使用制限のラベル化と予定入院緊急度分類表作成による病床管理」第27回日本看護管理学会学術集会 2023年8月(東京)

宮下恵里 「高度急性期病院の人材育成とEducation-Nurse導入による教育支援」日本看護学教育学会第33回学術集会

2023年8月(福岡)

松本沢子「コロナ禍における新人看護師指導体制の工夫と社会人基礎力を用いた考察」日本看護学教育学会第33回学会学術集会 2023年8月(福岡)

鷲谷愛実「全大腸内視鏡検査前処置時の体操導入による前処置時間短縮効果」第64回人間ドック学会学術大会 2023年9月(高崎・WEB)

末富奈奈「精密検査受診率向上のための医療機関訪問の取り組みについて」第64回人間ドック学会学術大会 2023年9月(高崎・WEB)

松崎ひとみ「急性期病院での歯科衛生士の活動」第29回日本摂食嚥下リハビリテーション学会学術大会 2023年9月(横浜・WEB)

稲葉雅美「カテーテルアブレーション治療患者を循環器病等以外で安全に受け入れるための取り組み」第71回日本心臓病学会学術集会 2023年9月(東京)

板井夕貴【優秀演題】「口腔内細菌を起因菌とした腹膜炎発症者に対する歯科受診再指導の効果」第29回日本腹膜透析医学会学術集会 2023年9月(東京)

川路梨紗「手術室における手術患者の口腔内環境の実態調査～口腔ケア介入に向けて～」第37回日本手術看護学会年次大会 2023年10月(福岡・WEB)

星原絵美里「下肢骨折患者のVTE予防ケアの実施状況」日本看護技術学会第21回学術集会 2023年10月(熊本)

築地さなえ「セルフケア能力向上を目的とした患者教育の実践と患者による自己血圧測定への推進」日本看護技術学会第21回学術集会 2023年10月(熊本)

藤掛瑞希「ICUダイアリーによる見当識への効果」日本看護技術学会第21回学術集会 2023年10月(熊本)

榎 幸代「看護師のエコーガイド下穿刺教育内容の検討」日本看護技術学会第21回学術集会 2023年10月(熊本)

茂田由美「腎代替療法選択期における高齢腎不全患者の心理について調査する～高齢者の透析導入における意思決定支援の再考～」第26回日本腎不全看護学会学術集会 2023年11月(仙台)

村松郁佳【座長賞】「癒着性腸閉塞の内科的治療クリニカルパスの作成について」第23回日本クリニカルパス学会学術集会 2023年11月(さいたま)

尾方世奈「呼吸器外科疼痛バリエーション分析と鎮痛薬使用の標準化への取り組み」第23回日本クリニカルパス学会学術集会 2023年11月(さいたま)

濱田伸也「開心術後の疼痛の現状と疼痛緩和の取り組み」第23回日本クリニカルパス学会学術集会 2023年11月(さいたま)

森藤久美子「くも膜下出血で手術を行った患者の疼痛バリエーション分析」第23回日本クリニカルパス学会学術集会 2023年11月(さいたま)

森崎真美【座長賞】「アウトカム志向クリニカルパスを基板とした看護記録システム」第23回日本クリニカルパス学会学術集会 2023年11月(さいたま)

橋本美穂「疼痛バリエーション記録の構造化とデータの可視化」第23回日本クリニカルパス学会学術集会 2023年11月(さいたま)

西岡智美「虫垂切除術クリニカルパスの分析－診断群分類バリエーション分析－」第23回日本クリニカルパス学会学術集会 2023年11月(さいたま)

高山洋平【座長賞】「Power Platformを用いたクリニカルパス管理ツールの開発」第23回日本クリニカルパス学会学術集会 2023年11月(さいたま)

興侶優子「PERIOの生み出す新たなPFM～看護師の立場から～」第23回日本クリニカルパス学会学術集会(ランチョンセミナー) 2023年11月(さいたま)

山形朝子「排泄を整えるコツ」第35回日本リハビリテーション看護学会 2023年11月(WEB)

大坂間ひろみ「マネジメントリフレクションを活用した副看護師長研修とコンピテンシーによる評価」第54回日本看

護学会学術集会 2023年11月(横浜)

久本真也「術後の創傷管理におけるケア標準化の取り組み」第53回日本創傷治癒学会 2023年11月(軽井沢)

山形朝子「下部消化管穿孔術後のSSI患者をチームで介入し治癒につながった症例」第53回日本創傷治癒学会 2023年11月(軽井沢)

山本幸恵「多職種によるSSIの振り返りと今後の課題」第53回日本創傷治癒学会 2023年11月(軽井沢)

南 和恵「集中治療室における家族満足度の後方を目指した取り組み～多職種参加型医療面談の体制構築～」第25回日本救急看護学会学術集会 2023年11月(長崎・WEB)

福島佑太「早期離床の阻害要因を明らかにする取り組み」第25回日本救急看護学会学術集会 2023年11月(長崎・WEB)

松森智香「A病院の静脈血栓塞栓症予防対策ガイドラインの改訂と課題」第18回医療の質・安全学会学術集会 2023年11月(神戸・WEB)

高木 望「末梢静脈穿刺部合併症を削減するための取り組み～ハイリスク範囲へ穿刺時の説明と同意、有症状時の対応を標準化するために～」第18回医療の質・安全学会学術集会 2023年11月(神戸・WEB)

牛島久美子「タスク・シフト実現に向けた私達の取り組み～看護師だからできること～」第76回済生会学会〈シンポジウム〉 2024年1月(熊本)

橋本美穂「ベンチマークで見えてきたクリニカルパスの課題、その解決策～済生会5施設での研究成果について～」第76回済生会学会〈パネルディスカッション〉 2024年1月(熊本)

今福美香「安心した療養生活を送るための退院支援～PX評価からの取り組み～」第76回済生会学会 2024年1月(熊本)

桂 優子「治療枠とリンクさせた入院枠設定による入院の平準化にむけて」第76回済生会学会 2024年1月(熊本)

柴尾嘉洋「ICTを活用した医療機器、看護備品の一元管理～KAIZEN文化がベッドサイドの働き方を変えていく～」第76回済生会学会 2024年1月(熊本)

東 典江「ヘパリン起因性血小板減少症に対する迅速な対応へのマニュアル改訂～シミュレーション教育を併用した効果～」第76回済生会学会 2024年1月(熊本)

川畑美香「術中麻酔管理領域パッケージ特定行為研修修了者の活動効果～全身麻酔下カテーテルアブレーション患者の術前診察を行って～」第76回済生会学会 2024年1月(熊本)

徳田照恵「デジタル技術を活用した外来業務効率化による患者教育と意志決定支援体制構築への取り組み」第76回済生会学会 2024年1月(熊本)

宮崎里美「専門看護師としての心不全看護専門性向上に向けた役割実践と課題」第76回済生会学会 2024年1月(熊本)

山内布美子「アドバンス・ケア・プランニング(ACP)早期介入のための体制構築と人材育成 ～継続した意志決定支援の強化を目指して～」第76回済生会学会 2024年1月(熊本)

奥野宏美「RARP術後の排尿管理について～排尿管理WEB問診票導入の試み～」第76回済生会学会 2024年1月(熊本)

郡山悠平「A病棟におけるIVナース介入の効果～血管外漏出予防と重症化予防への取り組み～」第76回済生会学会 2024年1月(熊本)

木崎智代「医師と協働した、チームで取り組む患者情報共有の取り組み」第76回済生会学会 2024年1月(熊本)

吉田朱里「看護師主導の尿道カテーテル継続評価テンプレート使用下でカテーテル抜去を躊躇する要因分析～CAUTI発生率低減に向けて～」第76回済生会学会 2024年1月(熊本)

工藤優果「看護師が外来医事透析患者の巻爪を経過観察と判断する要因～看護師の早期介入による巻き爪予防を目指す～」第76回済生会学会 2024年1月(熊本)

甲斐圭祐「救急外来72時間以内に再受審した患者の要因分析～帰宅時支援の強化を目指して～」第76回済生会学会 2024年1月(熊本)

松本美希「外来における看護の時間を作るための業務改善活動と実践報告」第76回済生会学会 2024年1月(熊本)

坂口清美「がん看護関連認定看護師が協働した急性期病院におけるがん看護外来開設後の評価と課題」第38回日本がん看護学会学術集会 2024年2月(神戸・WEB)

室原由貴「A病棟における70歳未満の肺がん患者の転倒要因分析」第38回日本がん看護学会学術集会 2024年2月(神戸・WEB)

尾上千枝「疼痛評価テンプレート導入後の記録変化と質管理を行うための課題」第38回日本がん看護学会学術集会 2024年2月(神戸・WEB)

星原洗二郎「植込み型左室補助人工心臓患者の退院支援の取り組みと課題～心不全療養指導士としての関わりを振り返る～」第88回日本循環器学会学術集会 2024年3月(神戸・WEB)

古閑衣理亜「心不全増悪時の味覚変化と関連要因について～味覚変化の種類・程度と精神的苦痛～」第88回日本循環器学会学術集会 2024年3月(神戸・WEB)

柴田慧美子「心不全療養指導士としての活動報告(スタッフ育成)」第88回日本循環器学会学術集会 2024年3月(神戸・WEB)

宮崎里美「急性期病院における心不全患者の地域への情報共有の現状と課題～院内認定退院支援看護師の役割を振り返る～」第88回日本循環器学会学術集会 2024年3月(神戸・WEB)

坂本美賀子「RRS活動報告」第51回日本集中治療医学会学術集会 2024年3月(札幌・WEB)

中島一樹「気管挿管患者に対する口腔ケアの行動意思への影響因子の検討」第51回日本集中治療医学会学術集会 2024年3月(札幌・WEB)

佐々木 駿「SAT/SBT導入後の人工呼吸器期間への影響」第51回日本集中治療医学会学術集会 2024年3月(札幌・WEB)

濱田樹里「急性期脳卒中患者の口腔環境に影響を及ぼす因子」第48回日本脳卒中学会学術集会 2024年3月(横浜・WEB)

原田なつみ「COVID-19禍でのERにおける急性期脳梗塞治療の時間短縮を目指して」第27回日本救急医学会九州地方会 2023年5月(福岡)

松下明美「集中治療室における体圧測定器を用いた褥瘡予防の取り組み」第7回日本集中治療医学会九州支部会 2023年7月(北九州)

山形朝子「災害を経験したWOCNとして伝えたい事」第41回九州ストーマリハビリテーション学会 2023年7月(鹿児島)

【勉強会・セミナー】

中居理恵「PD早期離脱予防の看護」腎不全看護セミナー 2023年6月(熊本)

池田奈緒子「社会的問題を抱えたストーマ造設患者に対する退院支援」第39回九州ストーマリハビリテーション研究会 2023年7月(鹿児島)

宮窪亮太郎「Yale大学インスリン持続静注プロトコルを用いた心臓血管外科術後30症例の血糖管理」第29回全国済生会糖尿病セミナー 2023年8月(福井・WEB)

西村夏希「PD患者の日常生活管理～看護師としての関わり～」第4回腹膜透析セミナー 2023年11月(WEB)

右田みどり「私の経験からみなさんに伝えたいこと」第2回施設の垣根を越えたOPE室運営 2023年12月(熊本)

山形朝子「ストーマ合併症を有している方への装具選択」最新！実践から学ぶストーマケア 2023年12月(熊本)

田中圭弥「Walk-in受診のSTEMIに対するDTBT短縮に向けた取り組み～胸痛を主訴に来院した患者に対するタスク・シフトプロトコル導入の効果～」第46回熊本救急・集中治療研究会 2024年2月(熊本)

祝迫裕紀「救命救急病棟における緩和ケア質向上に向けた取り組み」第46回熊本救急・集中治療研究会 2024年2月(熊本)

坂田奈緒美「集中治療室における体圧測定器を用いた褥瘡予防の取り組み」令和5年度熊本県看護研究発表会(特別枠) 2024年2月(熊本)

田山ともみ「救命救急病棟における看取り、緩和ケアに対するスタッフの意識調査」令和5年度熊本県看護研究発表会 2024年2月(熊本)

【座長・司会等】

森崎真美 座長 第23回日本クリニカルパス学会学術集会(一般演題 記録(アウトカム評価)) 2023年11月(熊本)

井浦弥生 座長 第25回日本救急看護学会(パネルディスカッション【スペシャリストとは何か③】) 2023年11月(熊本)

西村摩里子 座長 第76回済生会学会(ポスター 看護部門 看護教育) 2024年1月(熊本)

坂田香織 座長 第76回済生会学会(一般演題 看護部門 看護の質保証・看護ケア) 2024年1月(熊本)

宮下恵里 座長 第76回済生会学会(ランチョンセミナー 看護職の働き方改革とDX) 2024年1月(熊本)

甲斐美里 座長 第76回済生会学会(ポスター 感染管理COVID-19、インフルエンザ、抗菌薬適正使用) 2024年1月(熊本)

坂本美賀子 座長 集中治療医学会九州支部会(教育セミナー(PICS予防ケア)) 2023年12月(熊本)

木庭 薫 座長 熊本PDナースセミナー(生活目標がCKD患者と医療従事者にもたらしたもの) 2023年6月(熊本)

木庭 薫 司会 第4回済生会熊本病院腹膜透析WEBセミナー(腹膜透析離脱を予防するためにできること) 2023年11月(WEB)

臨床工学部

【著書・総説】

高宗伸次「[医師の働き方改革に伴うタスク・シフト/シェアへの取り組み]タスク・シフト/シェアに伴う業務の具体例とノウハウ 内視鏡外科手術におけるスコープオペレーターの業務」Clinical Engineering 2023年.34(7):624-630

荒木康幸「補助循環マニュアル」改訂新版 補助循環マニュアル 最新情報で学ぶ基本と実践(松宮護郎 医学監修)メディカ出版 2023年:34-45

岩崎麻里絵「麻酔管理 前・中・後の臨床工学技士の役割」できるエンジニアと言われるために3年目までにしておきたい112のこと(石井宣大 編集, 奥田晃久 編集, 相良 文 編集)Gakken 2023年:190-191

堺 景一郎「心室性期外収縮(PVC)と3Dmappingの世界」臨床工学技士による臨床工学技士のための3D mapping操作マニュアル(EP大学CE学科・不整脈道場 監修/岡田拓也 編著)メディカ出版 2024年:144-156

【学会】

坂上正道「高気圧酸素治療業務検討小委員会の考える卒後教育～第1種装置設置施設の視点～」第33回日本臨床工学会 2023年7月(広島・WEB)

木村亜由美「透析室におけるCVTCEの役割」第33回日本臨床工学会 2023年7月(広島・WEB)

高宗伸次「MICS体外循環における大腿動脈送血の現状調査」第7回日本低侵襲心臓手術学会学術集会 2023年7月(大阪)

岩崎麻里絵「大動脈狭窄症に伴う心原性ショックの治療戦略」第31回日本心血管インターベンション治療学会学術集会CVIT2023 2023年8月(福岡・WEB)

高宗伸次「体外循環症例登録事業の効率化に向けたデータ統合ツールの活用」第48回日本体外循環技術医学会大会 2023年10月(仙台)

荒木康幸「臨床工学技士もここまで進めています、働き方改革」第76回日本胸部外科学会 2023年10月(仙台・WEB)

上塚 翼「当院手術室で取り組んできた臨床工学技士によるタスクシフト・シェア」第18回医療の質・安全学会学術集会 2023年11月(神戸・WEB)

岩崎麻里絵「当院における臨床工学技士の多様化する手術室業務の教育について」第45回日本手術医学会総会 2023年11月(横浜)

西中 巧「ECMOユニットパス作成の試み」第23回日本クリニカルパス学会学術集会 2023年11月(さいたま)

西中 巧「QPS指標を用いた医療の質改善活動」第18回医療の質・安全学会学術集会 2023年11月(神戸・WEB)

吉岡元気「緊急ロールアウトにおける当院の取り組みとCEの役割」第16回日本ロボット外科学会学術集会 2024年2月(米子)

堺 美郎「遠隔モニタリングステートメント 遠隔モニタリングチームの各職種の役割および患者教育」日本不整脈心電学会第16回植込みデバイス冬季大会 2024年2月(広島)

堺 美郎「デバイスフォローアップのTips～〇〇を活用したコンパクト外来～」日本不整脈心電学会第16回植込みデバイス冬季大会 2024年2月(広島)

奥野敏行「自動腹膜透析遠隔モニタリングシェアソースの有効活用に向けた取り組み」第20回日本インターベンショナルネフロロジー学会 2024年3月(東京・WEB)

吉永修平「Impella CP留置患者における真の溶血頻度及びそのリスク因子」第51回日本集中治療医学会学術集会 2024年3月(札幌・WEB)

外口敬作「VA-ECMO留置患者に対する一酸化窒素吸入療法(iNO)の効果の検討」第51回日本集中治療医学会学術集会 2024年3月(札幌・WEB)

奥野敏行「白血球細胞除去療法-GMAを中心に-」第29回日本アフェレシス学会九州地方会 2023年4月(鹿児島)

米村友秀「ICD植え込み患者における-RVリード抵抗異常の対応に苦慮した一例」第3回日本不整脈心電学会九州・沖縄支部地方会 2023年4月(福岡)

堺 美郎「今流行のEntertainment pacing～SVTではじめてました～」第3回日本不整脈心電学会九州・沖縄支部地方会 2023年4月(福岡)

下津弘玲士「内視鏡室における臨床工学技士の立ち位置」第30回日本大腸検査学会九州支部会〈ディスカッションセッション〉 2023年8月(熊本)

坂上正道「医療安全を目的とした当院の取り組み」第23回九州高気圧環境医学会 2023年8月(熊本)

米村友秀「第1回熊本県高気圧酸素治療座談会 自施設紹介1」第1回熊本県高気圧酸素治療座談会 2023年9月(WEB)

津留尚之「透析患者に対するレオカーナ施行方法の検討」第5回日本フットケア・足病医学会九州・沖縄地方会学術集会 2023年10月(福岡)

津留尚之「透析患者に対するレオカーナ施行方法の検討」第18回九州・沖縄臨床工学会 2023年11月(久留米)

津留尚之「透析患者に対するレオカーナ施行時の処理血液量検討」第55回九州人工透析研究会 2023年11月(別府)

高宗伸次「当院における感染管理の「質の保証」への取り組み」第18回九州・沖縄臨床工学会 2023年11月(久留米)

荒木康幸「業務拡大に対する告示研修の意義」第18回九州・沖縄臨床工学会 2023年11月(久留米)

荒木康幸「我々の未来のための業務拡大と診療報酬獲得」近畿臨床工学会 2023年12月(姫路)

【勉強会・セミナー】

堺 美郎「高周波不整脈アブレーション治療の通電」日本臨床工学技士会告示研修 2023年4月(WEB)

堺 美郎「上室性を学ぶ パート1」第1回EP/ABL SKILL UP SEMINAR 2023年4月(WEB)

堺 美郎「上室性を学ぶ パート2」第2回EP/ABL SKILL UP SEMINAR 2023年5月(WEB)

荒木康幸「視野確保」日本臨床工学技士会告示研修 2023年5月(久留米)

堺 美郎「Ablation入門編～はじめまして！ 3D mapping」第13回豊橋ライブデモンストレーション 2023年6月(WEB)

堺 美郎「高周波不整脈アブレーション治療の通電」日本臨床工学技士会告示研修 2023年6月(WEB)

- 荒木康幸「視野確保」日本臨床工学技士会告示研修 2023年7月(熊本)
- 津留尚之「透析患者に対するレオカーナ施行方法の検討」第17回日本透析クリアランスギャップ研究会 2023年8月(名古屋)
- 荒木康幸「視野確保」日本臨床工学技士会告示研修 2023年8月(東京)
- 管田 暁「データ収集・クレンジング・可視化」福岡大学病院クリニカルパス大会 2023年10月(福岡)
- 荒木康幸「未来に向けての業務拡大」純真学園 2023年10月(福岡)
- 吉田 豊「低栄養症例に対する当院の治療戦略」第2回阿蘇透析医療連携の会 2023年11月(阿蘇)
- 堺 美郎「CARTO QUEST Mapper Master Level SVT version」沖縄中部徳洲会アブレーションセミナー 2023年11月(沖縄県中頭郡)
- 堺 美郎「高周波不整脈アブレーション治療の通電」日本臨床工学技士会告示研修 2023年11月(WEB)
- 荒木康幸「スコープオペレーター育成と効果」第9回 Okayama Operating Room Safety Conference 2023年11月(WEB)
- 吉田 豊「高齢透析患者の低栄養、AN69膜を使用した治療戦略」血液透析webセミナー 2023年12月(WEB)
- 荒木康幸「将来に向けての臨床工学技士の考え方とメッセージ」帝京大学 2023年12月(大牟田)
- 木村亜由美「いまさら聞けないバスキュラーアクセス管理のキホンのキ「超音波で何を見ているか」」WEBセミナー 2023年12月(熊本)
- 荒木康幸「視野確保」日本臨床工学技士会告示研修 2024年1月(東京)
- 中島優果「当院における high-flow nasal cannula (HFNC) の安全管理と使用状況について」第46回熊本救急・集中治療研究会 2024年2月(熊本)
- 堺 美郎「高周波不整脈アブレーション治療の通電」日本臨床工学技士会告示研修 2024年2月(WEB)
- 友松典子「自動腹膜灌流用装置・遠隔モニタリングシェアソースの有効活用に向けた取り組み」第6回済生会透析セミナー 2024年2月(横浜)
- 吉田 豊「CEの立場から考える透析患者に対するレオカーナ治療戦略」第4回熊本県 CLTI 症例検討会 2024年3月(WEB)
- 堺 美郎「高周波不整脈アブレーション治療の通電」日本臨床工学技士会告示研修 2024年3月(WEB)
- 荒木康幸「視野確保」日本臨床工学技士会告示研修 2024年3月(東京)
- 荒木康幸「清潔操作」日本臨床工学技士会告示研修 2024年3月(東京)

【座長・司会等】

- 吉田 豊 座長 第68回日本透析医学会学術集会〈一般口演 バスキュラーアクセス7〉 2023年6月(熊本)
- 奥野敏行 座長 第68回日本透析医学会学術集会〈一般口演 機器・技術・液組成7〉 2023年6月(熊本)
- 堺 美郎 座長 第69回日本不整脈心電学会〈デバイス unknown～Dr・CDR だけじゃない！MPだから見えるトラブルシューティング～〉 2023年7月(熊本)
- 堺 美郎 コメンテーター 第69回日本不整脈心電学会〈植込み型心臓不整脈デバイス認定士コミュニケーション症例報告会〉 2023年7月(熊本)
- 堺 美郎 座長 第69回日本不整脈心電学会〈メディカルプロフェッショナルセッション 種の神器を駆使した AT Mapping: マッパーの目線〉 2023年7月(熊本)
- 荒木康幸 座長 第33回日本臨床工学会〈臨床工学技士への診療報酬による評価と期待〉 2023年7月(広島・WEB)
- 荒木康幸 座長 第4回全国済生会臨床工学技士会〈連盟の過去の功績と今後の方向性〉 2023年8月(熊本)
- 吉田 豊 座長 第34回日本急性血液浄化学会学術集会〈一般演題 バスキュラーアクセス〉 2023年9月(熊本)

- 荒木康幸 座長 第48回日本体外循環技術医学会〈一般演題口演〉2023年10月(仙台・WEB)
- 荒木康幸 コメンテーター 第45回日本手術室医学会〈手術領域におけるタスクシフト〉2023年11月(熊本)
- 堺 美郎 座長 日本不整脈心電学会第16回植込みデバイス冬季大会〈MPセッション ベストアブストラクト〉2024年2月(熊本)
- 堺 美郎 ディスカッサー 日本不整脈心電学会第16回植込みデバイス冬季大会〈臨床工学技士部会セッション ペースメーカーの基本設定を再考しよう〜ココこだわってます!〜〉2024年2月(熊本)
- 堺 美郎 ディスカッサー 日本不整脈心電学会第16回植込みデバイス冬季大会〈植込み型心臓不整脈デバイス認定士制度部会セッション〉2024年2月(熊本)
- 堺 美郎 コメンテーター 日本不整脈心電学会第16回植込みデバイス冬季大会〈植込み型心臓不整脈デバイス認定士制度部会セッション〉2024年2月(熊本)
- 堺 美郎 コメンテーター KOKURA LIVE2023〈SVT ライブセッション〉2023年5月(WEB)
- 堺 美郎 座長 第3回日本不整脈心電学会九州沖縄地方会〈MPセッション 一般演題〉2023年4月(熊本)
- 堺 美郎 座長 ICD webinar for comedical〈West Expert Club〉2023年6月(福岡・WEB)
- 米村友秀 座長 熊本県臨床工学技士会主催 循環器部会〈ペースメーカー レクチャー〉2023年8月(熊本)
- 吉田 豊 座長 第18回九州沖縄臨床工学会〈スポンサーセミナー「透析患者に対するレオカーナ施行方法の検討」〉2023年11月(熊本)
- 米村友秀 ファシリテーター 熊本県・三重県・兵庫県臨床工学技士会合同交流会〈グループディスカッション〉2023年11月(WEB)
- 米村友秀 座長 第1回九州沖縄合同企画〈理想の指導〉2024年2月(熊本・WEB)
- 堺 美郎 座長 第23回日本植込み型デバイスフォローアップ研究会〈一般演題〉2023年6月(熊本)
- 堺 美郎 座長 第11回日本EPアブレーション技術研究会〈ワークショップ 症例レクチャーで学ぶ〜次世代からの挑戦〜〉2023年11月(熊本)
- 堺 美郎 コメンテーター カテーテルアブレーション公開研究会2023〈ライブセミナー〉2023年11月(熊本)
- 堺 美郎 座長 カテーテルアブレーション公開研究会2023〈心電図教育セミナー〜特発性心室頻拍を読み解くメソッド〜〉2023年11月(熊本)

【その他】

- 堺 美郎 講演「日本不整脈心電学会 座談会 デバイス管理におけるチーム医療の取り組み」JHRS植込み型デバイス治療教育チャンネル 2023年10月(WEB)
- 堺 美郎 講演「日本不整脈心電学会 植込み型心臓不整脈デバイス認定士指定講習会 植込みデバイス手術の測定について」JHRS植込み型心臓不整脈デバイス指定講習会 2023年7月(WEB)
- 荒木康幸 実技指導「清潔操作・視野確保」日本臨床工学技士会告示研修 2023年4月(東京)
- 荒木康幸 実技指導「清潔操作・視野確保」日本臨床工学技士会告示研修 2023年4月(東京)
- 荒木康幸 実技指導「清潔操作・視野確保」日本臨床工学技士会告示研修 2023年4月(東京)
- 荒木康幸 実技指導「清潔操作・視野確保」日本臨床工学技士会告示研修 2023年6月(東京)
- 荒木康幸 実技指導「清潔操作・視野確保」日本臨床工学技士会告示研修 2023年9月(東京)
- 荒木康幸 実技指導「清潔操作・視野確保」日本臨床工学技士会告示研修 2023年9月(東京)
- 荒木康幸 実技指導「清潔操作・視野確保」日本臨床工学技士会告示研修 2023年10月(東京)
- 荒木康幸 実技指導「清潔操作・視野確保」日本臨床工学技士会告示研修 2023年12月(大阪)
- 荒木康幸 実技指導「清潔操作・視野確保」日本臨床工学技士会告示研修 2024年3月(東京)

岩崎麻里絵 実技指導「清潔操作・視野確保」日本臨床工学技士会告示研修 2023年4月(東京)

岩崎麻里絵 実技指導「清潔操作・視野確保」日本臨床工学技士会告示研修 2023年5月(久留米)

岩崎麻里絵 実技指導「清潔操作・視野確保」日本臨床工学技士会告示研修 2023年6月(東京)

岩崎麻里絵 実技指導「清潔操作・視野確保」日本臨床工学技士会告示研修 2023年8月(熊本)

岩崎麻里絵 実技指導「清潔操作・視野確保」日本臨床工学技士会告示研修 2023年9月(東京)

岩崎麻里絵 実技指導「清潔操作・視野確保」日本臨床工学技士会告示研修 2023年10月(東京)

岩崎麻里絵 実技指導「清潔操作・視野確保」日本臨床工学技士会告示研修 2023年10月(東京)

岩崎麻里絵 実技指導「清潔操作・視野確保」日本臨床工学技士会告示研修 2023年12月(大阪)

岩崎麻里絵 実技指導「清潔操作・視野確保」日本臨床工学技士会告示研修 2024年1月(大阪)

岩崎麻里絵 実技指導「清潔操作・視野確保」日本臨床工学技士会告示研修 2024年2月(沖縄)

岩崎麻里絵 実技指導「清潔操作・視野確保」日本臨床工学技士会告示研修 2024年3月(宮崎)

TQM部(品質管理室/医療安全管理室/感染管理室)

【著書・総説】

甲斐美里, 宮下恵里 「「いざ」に備える! BCMの取り組み②コロナ禍における「ラベル化」による病床管理の現状とその効果」ナースングビジネス 2023年.17(11):999-1002

甲斐美里 「(第4章)環境整備のポイントとラウンド時のマニュアル:部門編 検査室」INFECTION CONTROL 2024年.2024春季増刊:146-152

甲斐美里 「(第4章)環境整備のポイントとラウンド時のマニュアル:部門編 内視鏡部門」INFECTION CONTROL 2024年.2024春季増刊:153-159

村上美佐子 「分注器の導入と手術室針刺し予防策遵守率測定の効果」日本感染管理ネットワーク会誌 2024年.20

【学会】

佐々扶美 「当院におけるB型肝炎ウイルス(HBV)再活性化対策に関する取り組み」第18回医療の質・安全学会学術集会 2023年11月(神戸・WEB)

高木 望 「末梢静脈穿刺部合併症を削減するための取り組み」第18回医療の質・安全学会学術集会 2023年11月(神戸・WEB)

中嶋いくえ 「精神科病床を有しない急性期病院における危険物持ち込みの実態調査」第18回医療の質・安全学会学術集会 2023年11月(神戸・WEB)

甲斐美里, 牛島久美子, 村上美佐子, 川村宏大, 村中裕之, 宮下恵里 「コロナ禍での安全で効率的な高度専門・救急医療継続のための「ラベル化」による病床管理」第11回日本感染管理ネットワーク学会学術集会 2023年5月(東京・WEB)

村上美佐子 「分注器の導入と手術室針刺し予防策遵守率測定の効果」第11回日本感染管理ネットワーク学会学術集会 2023年5月(東京・WEB)

甲斐美里, 川村宏大, 村上 光, 大塚浩士 「フィットネス施設におけるイオンレス®(次亜塩素酸水)噴霧の有用性に関する検討」第38回日本環境感染学会総会・学術集会 2023年7月(横浜・WEB)

中村豊美, 甲斐美里, 村上美佐子, 川村宏大 「ドレーンクランプ鉗子の洗浄・消毒の中央化への取り組み」第38回日本環境感染学会総会・学術集会 2023年7月(横浜・WEB)

村上美佐子, 甲斐美里, 九万田由貴江, 川村宏大, 村中裕之 「外来患者における埋込型中心静脈ポート関連血流感染サーベイランス」第38回日本環境感染学会総会・学術集会 2023年7月(横浜・WEB)

甲斐美里 「CAUTIサーベイランスと看護師主導カテーテル抜去プロトコル」第12回日本感染管理ネットワーク九州・

沖縄支部地方会 2023年12月(福岡)

【勉強会・セミナー】

村上美佐子「リスクアセスメントに基づく感染管理の実践～サーベイランスの効率的な実践とデータの活用について」
J&J Webinar 2023年4月(WEB)

【座長・司会等】

川村宏大 座長 第76回済生会学会〈感染管理-COVID-19・インフルエンザ・抗菌薬適性使用〉2024年1月(熊本)

甲斐美里 座長 第76回済生会学会〈感染管理-COVID-19・インフルエンザ・抗菌薬適性使用〉2024年1月(熊本)

村中裕之 座長 第76回済生会学会〈一般演題 感染管理〉2024年1月(熊本)

【その他】

村中裕之, 川村宏大, 村上美佐子, 九万田由貴江, 吉田賢太, 甲斐美里, 小森田有美, 中島一樹, 北山康平 指導者「感染対策向上加算で求められる感染対策訓練」2023年8月(熊本)

医療連携部(地域医療連携室)

【著書・総説】

松岡佳孝, 上杉英之「地域医療連携におけるデジタルトランスフォーメーションより選ばれ続ける高度急性期病院になるために」Itvision 2023年.38:40-42

松岡佳孝「マクロ環境から前方連携を考える目的と意義」前方連携スペシャリスト(戦略編)メダップ株式会社 2023年.1:1-3

松岡佳孝「病院の経営戦略とは何か」前方連携スペシャリスト(戦略編)メダップ株式会社 2023年.2:1-4

【学会】

島本恵吾「済生会熊本病院におけるマーケティング施策のDX～オンライン企画で得た知見と展望～」第25回日本医療マネジメント学会学術総会 2023年6月(横浜・WEB)

松岡佳孝「後期高齢者のACSCによる3次救急病院への緊急入院実態: LIFE Study」第82回日本公衆衛生学会総会 2023年11月(つくば・WEB)

松岡佳孝, 田崎年晃, 上杉英之「高度急性期における2040年を見据えた地域連携～新たなアライアンスの構築～」第76回済生会学会 2024年1月(熊本)

【勉強会・セミナー】

松岡佳孝, 橋本洋一郎「脳卒中診療連携とてんかん領域における2022年度DPCにおける診療報酬改定」DPCてんかんよろづ相談セミナー 2023年4月(WEB)

松岡佳孝「医療連携を通じた「戦略広報人材」育成と実践」Live Symposium 医療連携2023 2023年11月(東京・WEB)

澤村彩花, 松岡佳孝「病院マーケティング 地域医療連携」病院マーケティングサミットJAPAN2023総会 2023年12月(WEB)

松岡佳孝「病院経営と医療連携」医療連携講演会 2024年1月(福岡・WEB)

【その他】

松岡佳孝, 十河浩史, 大前徹也, 松本卓 演者「前方連携強化のマーケティング戦略と連携室の役割・実践」日総研Seminar[動画教材] 2023年4月

医療連携部(医療福祉相談室)

【著書・総説】

森富萌枝「済生会熊本病院における医療ソーシャルワーカーの役割」全国福祉医療施設協議会/福祉医療協ニュース 2024年.19:13-15

【学会】

宮崎裕子「救急外来受診や緊急入院に伴うソーシャルハイリスク患者の支援の在り方について考察する」第76回済生会学会 2024年1月(熊本)

【勉強会・セミナー】

山田憲彦「『熊本版医学法学連携制度』の創設を目指して」日弁連第65回人権擁護大会プレシンポジウム 2023年9月(熊本)

山田憲彦「無料低額診療事業、生活困窮者支援事業等について」ケアマネスキルアップ研修 2023年9月(熊本・WEB)

福田さくら「本人・家族の意向確認が難しい場合の転帰調整」熊本県医療ソーシャルワーカー協会2023年度ソーシャルワーク研修会 2023年9月(南阿蘇)

【座長・司会等】

山田憲彦 座長 第76回済生会学会(無料低額診療事業及び生活困窮者支援事業) 2024年1月(熊本)

教育・研究部(医師研修室)

【原著論文】

山本和佳奈, 稲富雄一郎, 松田 実「失タイプを来した皮質下梗塞の1例」臨床神経学 2024年.64(3):163-170

【学会】

溝口佳恵, 辛島龍一, 大町一樹, 秋山貴彦, 中尾陽佑, 伊東山瑠美, 泉 大輔, 藏元一崇, 今井克憲, 富安真二郎「腹腔鏡下に Mesh Plugで修復した骨盤骨折術後鼠経ヘルニアの1例」第123回日本外科学会定期学術集会 2023年4月(東京・WEB)

石川洸大, 安樂喜久, 立石慶和, 安藤 卓, 上川将史, 唐田宗一郎, 佐藤慶治, 高田紘平, 浅沼涼平「国産 collared Full HA stem UNIVERSIAの短期治療成績」第146回西日本整形・災害外科学会学術集会 2023年11月(宜野湾)

山下哲平, 安樂喜久, 立石慶和, 安藤 卓, 上川将史, 唐田宗一郎, 佐藤慶治, 高田紘平, 浅沼涼平「TKA周囲骨折に対する内固定術の成績-髄内釘とプレートの比較-」第146回西日本整形・災害外科学会学術集会 2023年11月(宜野湾)

坂井隆博, 兒玉和久, 稲森大治, 中山智子, 鷲木 崇, 古山准二郎, 坂本知浩, 中尾浩一「ECMOによる逆行性解離を併発したST上昇型急性心筋梗塞、心室細動症例に対し集学的治療を行い救命できた1例」第36回日本冠疾患学会学術集会 2023年11月(金沢)

井上 聖, 鈴木 博, 前原潤一「Brevibacillus sp.が起因菌であった右下肢壊死性筋膜炎の1例」第51回日本救急医学会総会・学術集会 2023年11月(東京・WEB)

福田高大, 山本晶子, 小松なぎさ, 前田純子, 松葉佐正, 永野幸治, 河野智康, 中村俊郎, 六反田 拓, 岩越友紀「ビタミンB1投与が著効した脚気心の一症例」第161回熊本小児科学会 2024年2月(熊本)

東 陽子, 清住雄希, 酒匂照生, 八木泰佑, 塚本雅代, 有馬浩太, 泉 大輔, 山村謙介, 今井克憲, 富安真二郎「腸重積を契機に診断された盲腸神経内分泌癌の1例」第60回九州外科学会 2024年3月(大分)

久保田圭織, 堀尾英治, 堀端洋子, 劔 卓夫, 田口英詞, 坂本知浩, 押富 隆, 古山准二郎「重症大動脈弁閉鎖不全症を来した大動脈四尖弁の1例」第134回日本循環器学会九州地方会 2023年6月(熊本)

野崎健太郎, 定永達明, 高志賢太郎, 廣田理峰, 永富脩二, 新富静矢, 手塚大樹, 村田英隆, 出田一郎, 上杉英之, 押富 隆「急性心不全を呈した巨大左房粘液腫に対し緊急完全鏡視下右小開胸アプローチ左房内腫瘍切除術を行った1例」第134回

日本循環器学会九州地方会 2023年6月(熊本)

佐藤実紗, 稲富雄一郎, 頼高多久也, 池田知聡, 神宮隆臣, 長尾洋一郎, 永沼雅基, 橋本洋一郎, 米原敏郎, 山村理仁, 中島 誠
「慢性硬膜下血腫に伴う一過性神経脱落症状の1例」第241回日本神経学会九州地方会 2023年9月(由布・WEB)

米田奈央, 工藤康一, 上原正義, 占部裕巳, 江口剛人, 池田 理「術後難治性乳び腹水に対し経鼠径リンパ節穿刺下リンパ管造影が有効であった1例」第122回日本消化器病学会九州支部例会 2023年11月(那覇)

【勉強会・セミナー】

前田 将, 川野雄一郎, 田口英詞, 池田 理, 押富 隆, 前原潤一「外傷性下大静脈損傷による Budd-Chiari syndrome に対して経皮的血管拡張術を施行した1例」第46回熊本救急・集中治療研究会 2024年2月(熊本)

教育・研究部(臨床研究支援室)

【原著論文】

井村夏子, 糸島 尚, 阿南圭祐, 高橋尚子, 安武里佳, 加島 史, 一門和哉「研究者サポート強化の取り組みと経過－研究マインドの向上を目指して」第76回済生会学会 2024年1月(熊本)

【座長・司会等】

井村夏子 ファシリテーター 日本臨床試験学会第15回学術集会総会<【CReP 共催チャットセッション】医学系研究と規制(個情法と生命科学・医学系倫理指針)を考える！> 2024年3月(大阪・WEB)

医療情報部(医療情報システム室)

【学会】

佐々木寛樹「ローコード開発ツールを利用した業務プロセス改善」第76回済生会学会 2024年1月(熊本)

坂本しのぶ「Web問診導入における取り組みと導入効果について」第76回済生会学会 2024年1月(熊本)

益田達朗「情報システム導入に伴うガバナンス整備の必要性とその実例」第76回済生会学会 2024年1月(熊本)

山本和弘「バックアップソリューション「Rubrik」の医療機関における有用性について」第76回済生会学会<ランチョンセミナー> 2024年1月(熊本)

【勉強会・セミナー】

山本和弘「RPAを活用した医療機関DXの推進」医療業界事例セミナー RPA活用による医療現場のDX・働き方改革 2023年4月(WEB)

医療情報部(診療記録管理室)

【学会】

野口忠祥「ランサムウェア対策とクラウドDRを同時に実現する rubrik」第27回日本医療情報学会春季学術大会シンポジウム 2023年6月(宜野湾)

経営企画部(総務室)

【学会】

熊谷有祐「病院経営における救急医療の重要性」第76回済生会学会 2024年1月(熊本)

経営企画部(人事室)

【学会】

船本佳史朗「看護師の安定確保に向けた母集団形成の考察」第76回済生会学会 2024年1月(熊本)

医療秘書室

【学会】

末藤のぞみ, 江藤麻奈美, 松元真弓, 吉迫由理, 伊東七星, 月岡加那子, 藤井咲妃, 井上未貴, 小城美春, 塩見智恵子, 村上美紀, 土野英二郎, 栗山晃徳, 中村 真, 佐々木寛樹, 小妻幸男, 内重 烈「医療秘書室におけるDX推進チームの取り組み」第76回済生会学会 2024年1月(熊本)

酒井あゆみ, 末藤のぞみ, 伊東七星, 安徳 結, 尾崎夕香, 吉迫由理, 村上美紀, 塩見智恵子, 土野英二郎, 植田莉央, 小妻幸男, 高宗伸次, 野口忠祥, 牧瀬章予「医療秘書室が関わる大腿骨近位部骨折緊急手術加算算定におけるDWHを活用した関連学会の登録業務への取り組み」第76回済生会学会 2024年1月(熊本)

事業部(施設保全室)

【学会】

宮田修一「全国済生会建築・設備研究会の発足と今後の取組(医療福祉施設のファシリティマネジメント力向上をめざして)」第76回済生会学会 2024年1月(熊本)

2023年度(令和5年度)

済生会熊本病院年報

発行 社会福祉法人 恩賜財団 済生会熊本病院

院長 中尾 浩一

編集担当 企画広報室、臨床研究支援室